

令和2年度

安曇野市 農業・農村振興に関するアンケート調査

集計結果

令和3年7月

# 目次

調査の設計.....	3
1. アンケート調査の目的.....	3
2. 調査実施概要.....	3
3. 調査内容.....	3
4. 表とグラフの説明.....	4
調査結果.....	4
1. 個人農家.....	5
(1)回答者の属性.....	6
(2)10年前からの農業経営の変化.....	13
(3)現在の農業経営の様子.....	22
(4)今後の農業経営の意向.....	30
(5)農業振興に向けて.....	36
(6)農村社会の振興に向けて.....	39
2. 認定農業者.....	44
(1)回答者の属性.....	45
(2)10年前からの農業経営の変化.....	55
(3)現在の農業経営の様子.....	64
(5)農業振興に向けて.....	78
(6)農村社会の振興に向けて.....	81
3. 農業生産を行う法人代表者.....	86

(1)現在の農業経営の様子について.....	87
(2)10年前からの農業経営の変化.....	99
(3)今後の農業経営の意向.....	107
(4)農業振興に向けて.....	112
(5)農村社会の振興に向けて.....	115

## 調査の設計

### 1. アンケート調査の目的

安曇野市の農業・農村を取り巻く現状を正確に把握し、今後の農業・農村政策策定の基礎資料として活用する。  
具体的には次期「安曇野市農業・農村振興計画」令和4～8年度の策定及び本計画の実施に反映する。

### 2. 調査実施概要

調査の方法と実施期間は以下の通りである。

#### (1)調査方法

郵送調査

#### (2)調査期間

令和2年12月4日から令和3年1月15日まで

#### (3)対象者と配布数

調査対象者は以下のように選定した。

- ①市内で農業生産を行う個人農家(10 a以上の農地を耕作する者を農地基本台帳から無作為抽出) 1,000件
- ②安曇野市認定農業者(全数調査) 221件
- ③市内で農業生産を行う法人代表者(全数調査) 62件

#### (4)有効回答数

回答数と割合は以下の通りである。

- ①個人農家 457件(45.7%)
- ②安曇野市認定農業者 139件(62.9%)
- ③農業生産を行う法人代表者 33件(53.2%)

### 3. 調査内容

対象者への調査項目はそれぞれ以下の通りである。

[個人農家]

- (1)回答者の属性
- (2)10年前からの農業経営の変化
- (3)現在の農業経営の様子
- (4)今後の農業経営の意向
- (5)農業振興に向けて
- (6)農村社会の振興に向けて

[安曇野市認定農業者]

- (1)回答者の属性
- (2)10年前からの農業経営の変化
- (3)現在の農業経営の様子
- (4)今後の農業経営の意向
- (5)農業振興に向けて
- (6)農村社会の振興に向けて

[農業生産を行う法人代表者]

- (1)現在の農業経営の様子
- (2)10年前からの農業経営の変化
- (3)今後の農業経営の意向
- (4)農業振興に向けて
- (5)農村社会の振興に向けて

#### 4. 表とグラフの説明

本報告書での表及びグラフの取り扱いに関する注意事項を以下に記載する。

##### ①「無回答」の扱い

基本的にはいずれの選択肢も選択していない場合は「無回答」とカウントし、表及び円グラフ、横積みグラフに記載した。集合棒グラフの場合には、単一選択と複数選択がある質問が多いこと、加えて選択者数の把握および比較のしやすさを優先し、グラフ上では割愛することとした。

##### ②「単一選択」と「複数選択」

- ・設問の一部には、単一選択と複数選択をともに含むものがある。
- ・単一回答すなわち「1つのみに○」をすべきところ、複数を選択した場合には、「無効回答」としてカウントした。
- ・複数選択が可能な設問については、無回答(および無効回答)を除いた「回答者数」をサンプル数(n)として使用した。

##### ③グラフの見方

- ・グラフ軸については次の通り設定した。すなわち、軸が割合を示す場合は上限値を100%とし、数値を示す場合は上限をサンプル数(n)とすることで、他の対象者との比較がしやすいように設定した。
- ・色分けについて、単一選択と複数選択のある質問については、単一回答についてはグラフの単位に割合を用い、緑色で表記し、複数選択の回答については、グラフの単位に人数を用い、青色で表記することとした。
- ・割合は小数点以下一桁を算出しているため、四捨五入により、割合の合計が100.0とならない場合がある。

##### ④その他

自由記述形式の質問については、別途とりまとめて、別添資料とする。

#### 調査結果

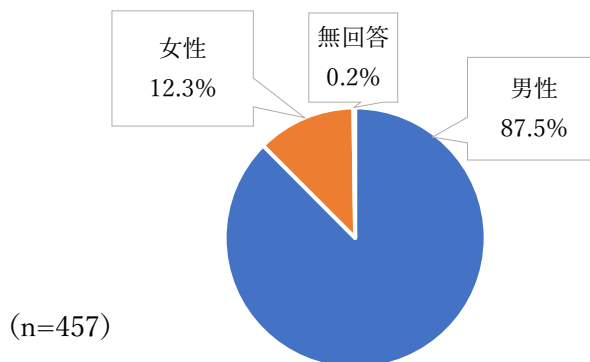
以下に、個人農家、認定農業者、農業生産を行う法人代表者の順に記す。

# 1. 個人農家 (單純集計)

(1)回答者の属性

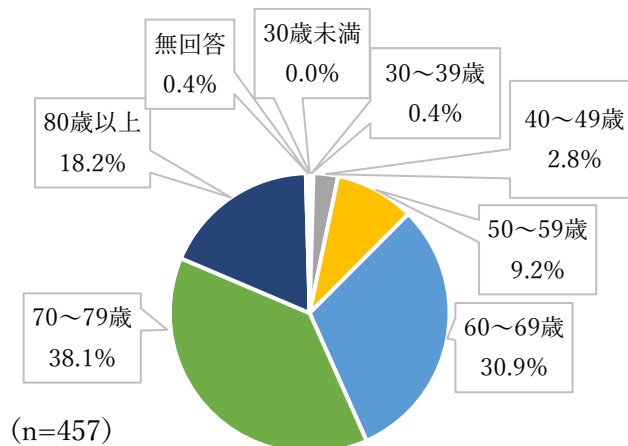
問1 ご回答者の性別を教えてください。(1つに○)

回答	人数	割合
男性	400	87.5%
女性	56	12.3%
無回答	1	0.2%
合計	457	100.0%



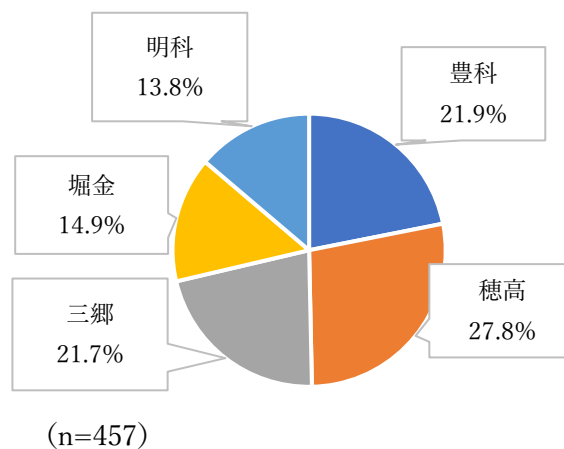
問2 令和2年(2020年)12月1日現在のご回答者の年齢を教えてください。(1つに○)

回答	人数	割合
30歳未満	0	0.0%
30～39歳	2	0.4%
40～49歳	13	2.8%
50～59歳	42	9.2%
60～69歳	141	30.9%
70～79歳	174	38.1%
80歳以上	83	18.2%
無回答	2	0.4%
合計	457	100.0%



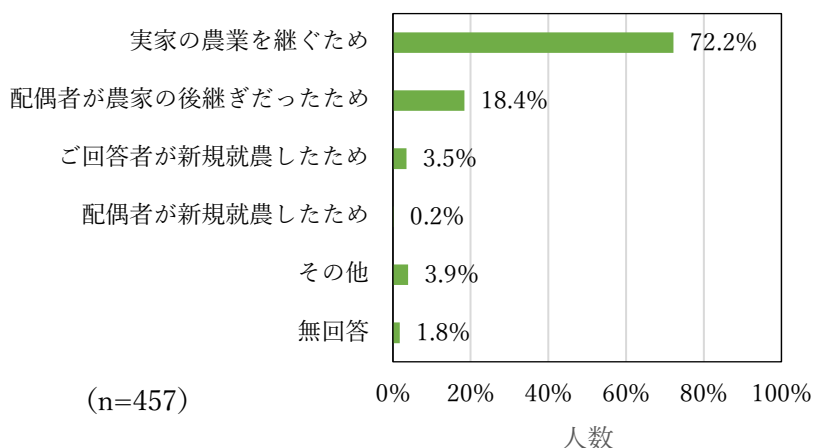
問3 ご回答者のお住いの地域を教えてください。(1つに○)

回答	人数	割合
豊科	100	21.9%
穂高	127	27.8%
三郷	99	21.7%
堀金	68	14.9%
明科	63	13.8%
無回答	0	0.0%
合計	457	100.0%



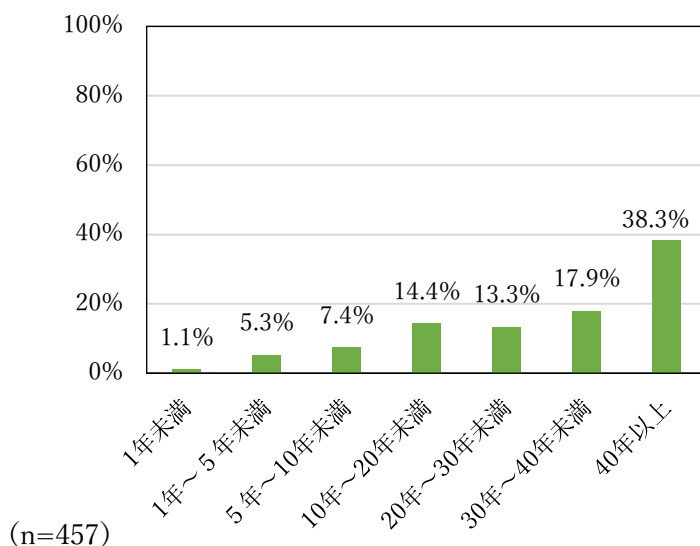
問4 ご回答者の就農した経緯を教えてください。(1つに○)

回答	人数	割合
実家の農業を継ぐため	330	72.2%
配偶者が農家の後継ぎだったため	84	18.4%
ご回答者が新規就農したため	16	3.5%
配偶者が新規就農したため	1	0.2%
その他	18	3.9%
無回答	8	1.8%
合計	457	100.0%



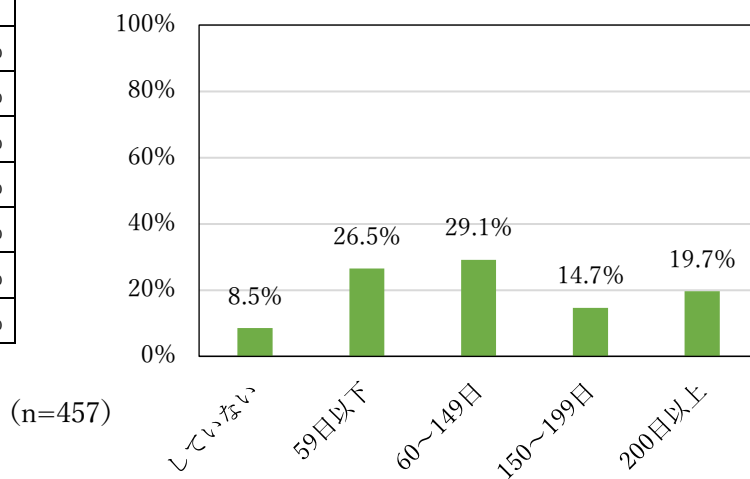
問5 ご回答者は就農してから何年たちますか。(1つに○)

回答	人数	割合
1年未満	5	1.1%
1年～5年未満	24	5.3%
5年～10年未満	34	7.4%
10年～20年未満	66	14.4%
20年～30年未満	61	13.3%
30年～40年未満	82	17.9%
40年以上	175	38.3%
無回答	10	2.2%
合計	457	100.0%



問6 ご回答者の昨年度の農業従事日数を教えてください。(1つに○)

回答	人数	割合
していない	39	8.5%
59日以下	121	26.5%
60～149日	133	29.1%
150～199日	67	14.7%
200日以上	90	19.7%
無回答	7	1.5%
合計	457	100.0%

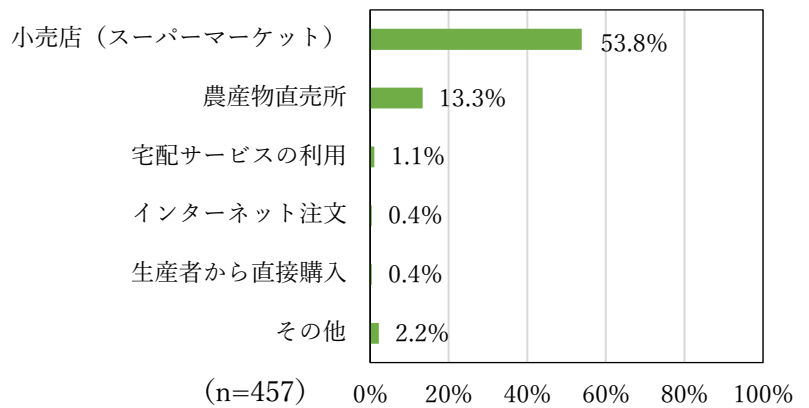




問7 ご回答者が農産物を購入する際の購入方法を教えてください。(複数選択可、主要な購入先に◎)

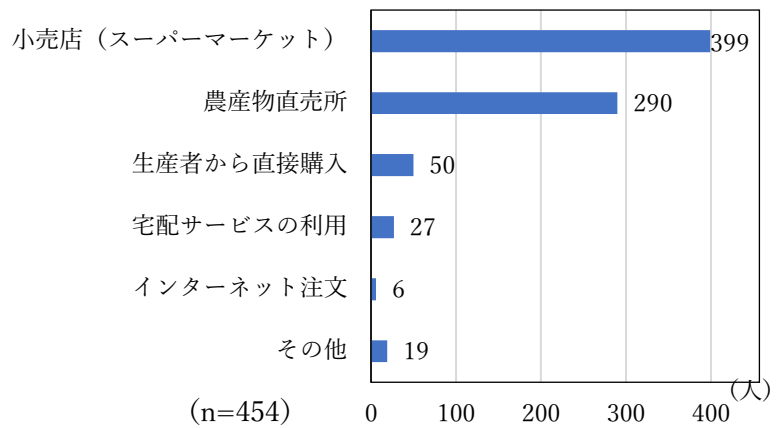
主要な購入先

回答	人数	割合
小売店(スーパーマーケット)	246	53.8%
農産物直売所	61	13.3%
生産者から直接購入	2	0.4%
インターネット注文	2	0.4%
宅配サービスの利用	5	1.1%
その他	10	2.2%
無回答	131	28.7%
合計	457	100.0%



複数選択

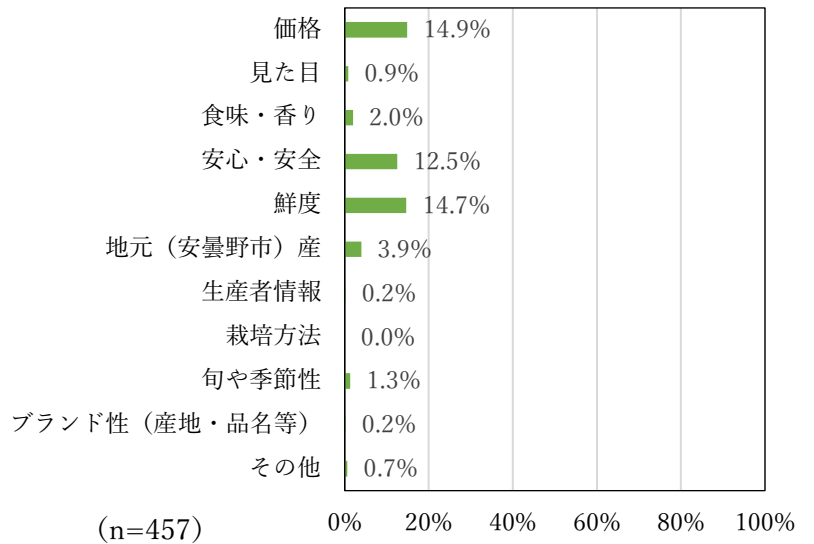
回答	人数	割合
小売店(スーパーマーケット)	399	87.9%
農産物直売所	290	63.9%
生産者から直接購入	50	11.0%
インターネット注文	6	1.3%
宅配サービスの利用	27	5.9%
その他	19	4.2%
合計	791	
無回答	3	
回答者数	454	100.0%



問 8 ご回答者が農産物を購入する際、消費者の立場として重視していることを教えてください。(3 つまで選択可、最も重視しているものに◎)

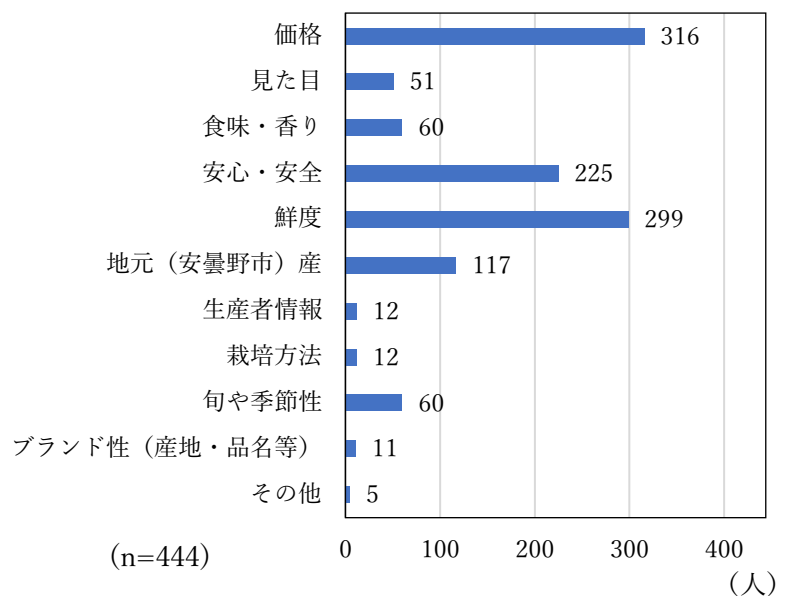
最も重視しているもの

回答	人数	割合
価格	68	14.9%
見た目	4	0.9%
食味・香り	9	2.0%
安心・安全	57	12.5%
鮮度	67	14.7%
地元(安曇野市)産	18	3.9%
生産者情報	1	0.2%
栽培方法	0	0.0%
旬や季節性	6	1.3%
ブランド性(産地・品名等)	1	0.2%
その他	3	0.7%
無回答	223	48.8%
合計	457	100.0%



複数選択

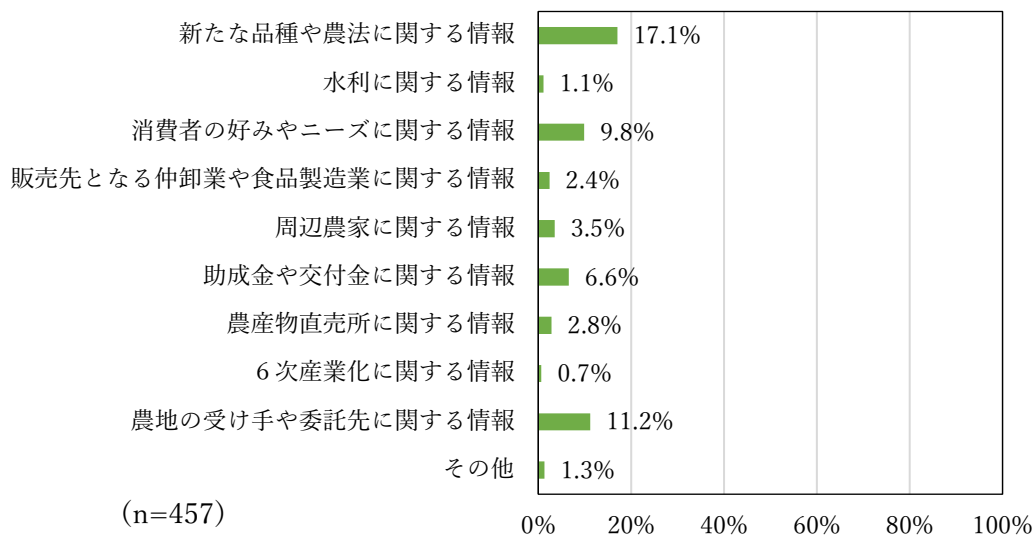
回答	人数	割合
価格	316	71.2%
見た目	51	11.5%
食味・香り	60	13.5%
安心・安全	225	50.7%
鮮度	299	67.3%
地元(安曇野市)産	117	26.4%
生産者情報	12	2.7%
栽培方法	12	2.7%
旬や季節性	60	13.5%
ブランド性(産地・品名等)	11	2.5%
その他	5	1.1%
合計	1168	
無回答	13	
回答者数	444	100.0%



問9 ご回答者が農業に関して必要だと感じている情報を教えてください。(3つまで選択可、最も必要だとするものに◎)

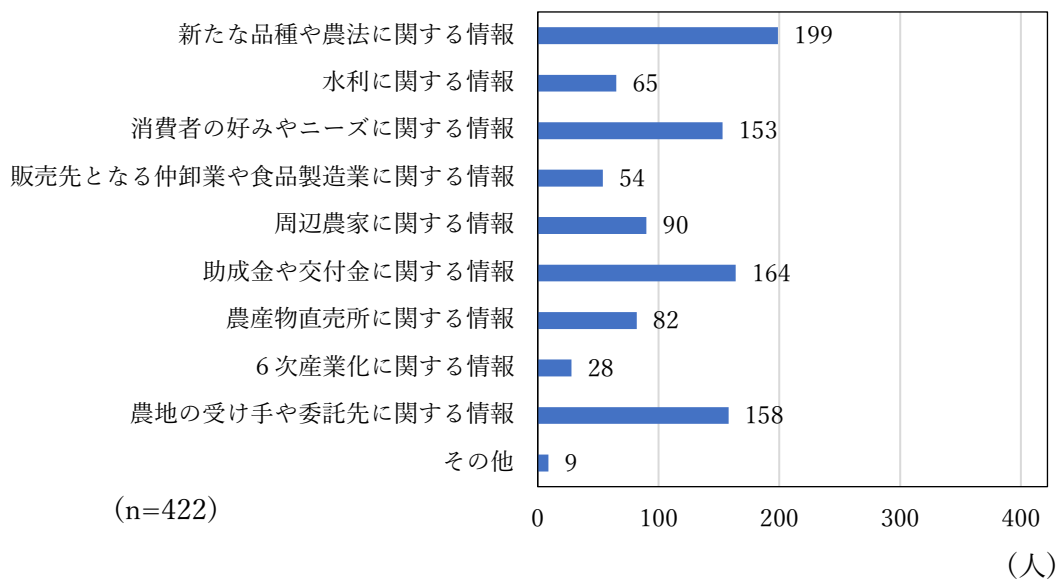
最も必要なもの

回答	人数	割合
新たな品種や農法に関する情報	78	17.1%
水利に関する情報	5	1.1%
消費者の好みやニーズに関する情報	45	9.8%
販売先となる仲卸業や食品製造業に関する情報	11	2.4%
周辺農家に関する情報	16	3.5%
助成金や交付金に関する情報	30	6.6%
農産物直売所に関する情報	13	2.8%
6次産業化に関する情報	3	0.7%
農地の受け手や委託先に関する情報	51	11.2%
その他	6	1.3%
無回答	199	43.5%
合計	457	100.0%



複数選択

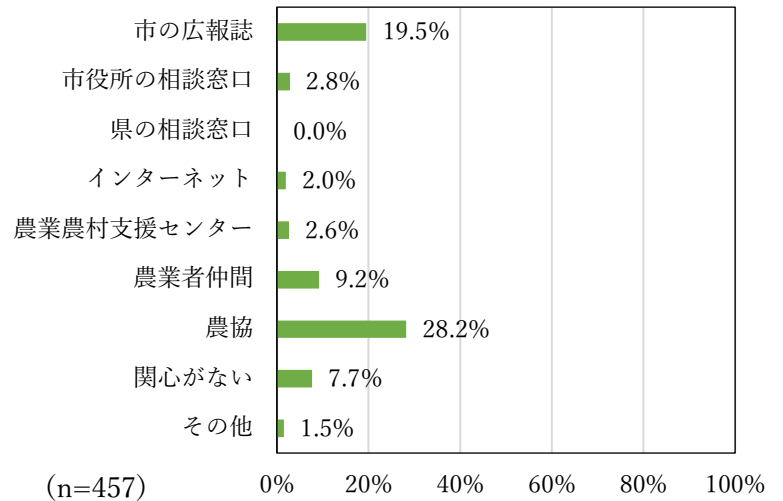
回答	人数	割合
新たな品種や農法に関する情報	199	47.2%
水利に関する情報	65	15.4%
消費者の好みやニーズに関する情報	153	36.3%
販売先となる仲卸業や食品製造業に関する情報	54	12.8%
周辺農家に関する情報	90	21.3%
助成金や交付金に関する情報	164	38.9%
農産物直売所に関する情報	82	19.4%
6次産業化に関する情報	28	6.6%
農地の受け手や委託先に関する情報	158	37.4%
その他	9	2.1%
合計	1002	
無回答	35	
回答者数	422	100.0%



問 10 ご回答者は行政(市・県・国)支援(補助金等)に関する情報をどこから入手していますか。(複数選択可、最も有用性の高いものに◎)

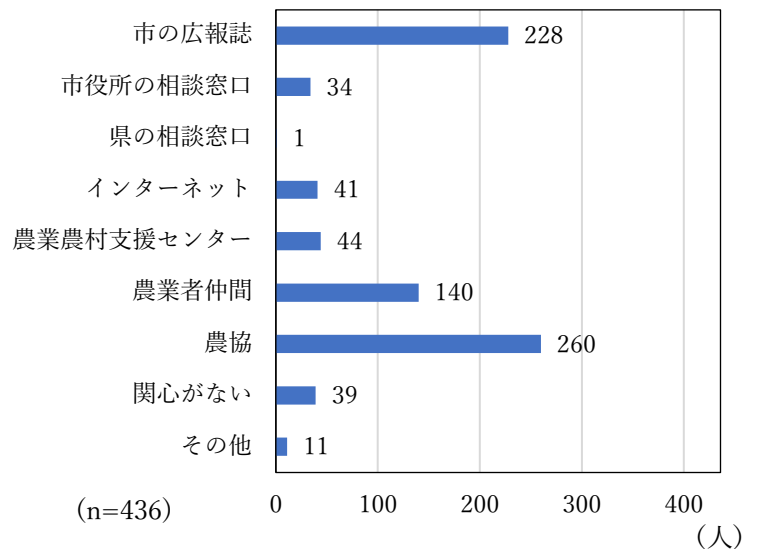
最も有用性の高いもの

回答	人数	割合
市の広報誌	89	19.5%
市役所の相談窓口	13	2.8%
県の相談窓口	0	0.0%
インターネット	9	2.0%
農業農村支援センター (旧・農業改良普及センター)	12	2.6%
農業者仲間	42	9.2%
農協	129	28.2%
関心がない	35	7.7%
その他	7	1.5%
無回答	121	26.5%
合計	457	100.0%



複数選択

回答	人数	割合
市の広報誌	228	52.3%
市役所の相談窓口	34	7.8%
県の相談窓口	1	0.2%
インターネット	41	9.4%
農業農村支援センター (旧・農業改良普及センター)	44	10.1%
農業者仲間	140	32.1%
農協	260	59.6%
関心がない	39	8.9%
その他	11	2.5%
合計	798	
無回答	21	4.8%
回答者数	436	100.0%



## (2) 10年前からの農業経営の変化

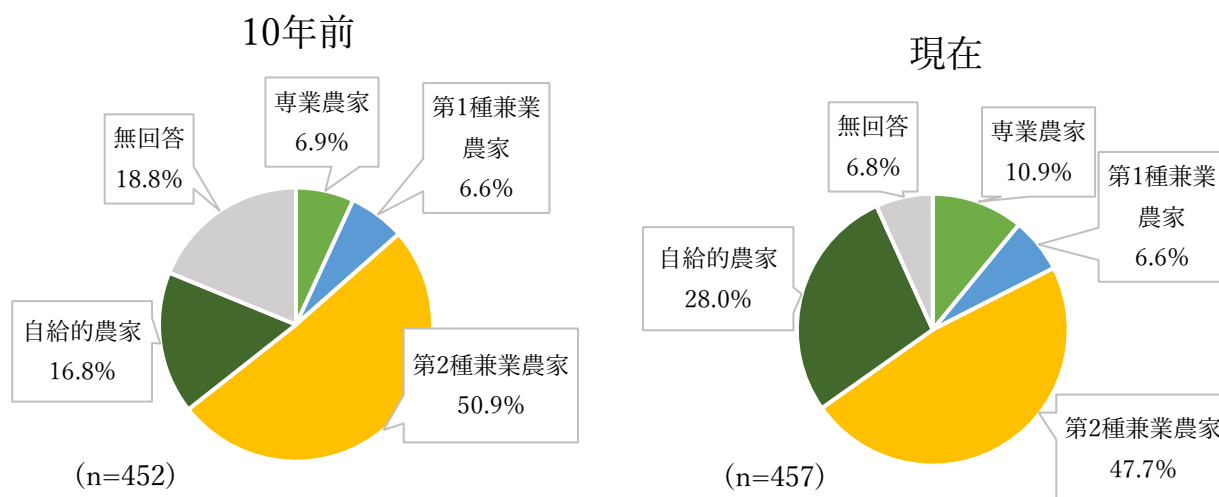
※1 10年前に農業をされていなかった世帯は現在のみ回答。

※2 現在の農業経営については、令和2年度の実績又は見込みによって記入。

問 11 ご回答者の世帯はどれに該当しますか。

※「自給的農家」は経営耕地面積 30 a 未満かつ農産物販売金額が 50 万円未満の農家。

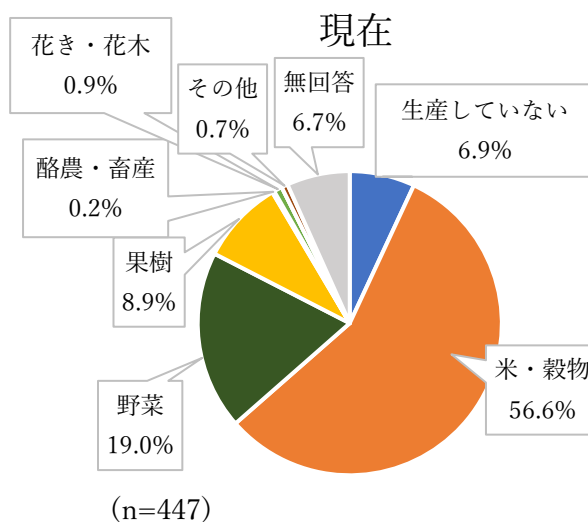
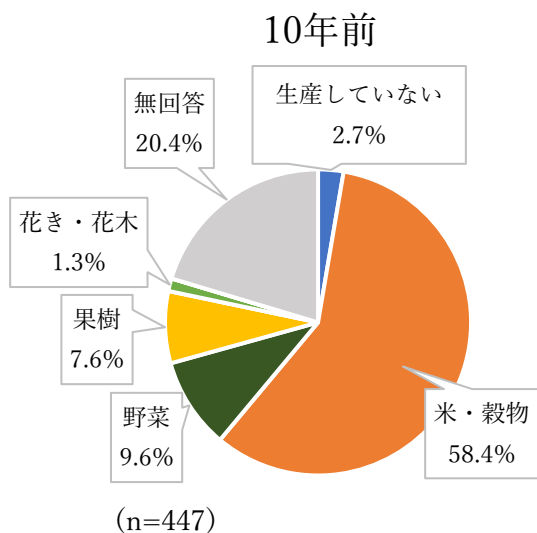
回答	10 年前		現在	
	人数	割合	人数	割合
専業農家	31	6.9%	50	10.9%
第 1 種兼業農家	30	6.6%	30	6.6%
第 2 種兼業農家	230	50.9%	218	47.7%
自給的農家	76	16.8%	128	28.0%
無回答	85	18.8%	31	6.8%
合計	452	100.0%	457	100.0%



注)「10 年前の農業経営」は世帯を単位とした動向把握を行うことを趣旨としており、本人による新規参入でない限りは、就農年数が 10 年未満の場合にも親世代が経営していたと想定することとし、(問4)就農の経緯について「ご回答者が新規就農したため」と「配偶者が新規就農したため」を選択した人のうち、(問5)就農してから 10 年未満と回答した者 5 名を除く 452 名を対象として集計した。以下、同様。

問 12 ご回答者の世帯の中心的な生産作物を教えてください。

回答	10年前		現在	
	人数	割合	人数	割合
生産していない	12	2.7%	31	6.9%
米・穀物	261	58.2%	253	56.6%
野菜	43	9.7%	85	19.0%
果樹	34	7.5%	40	8.9%
酪農・畜産	0	0.0%	1	0.2%
花き・花木	6	1.3%	4	0.9%
特用林産物(キノコ・ワサビなど)	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	3	0.7%
無回答	91	20.6%	30	6.7%
回答者	447	100.0%	447	100.0%
無効回答	5		10	



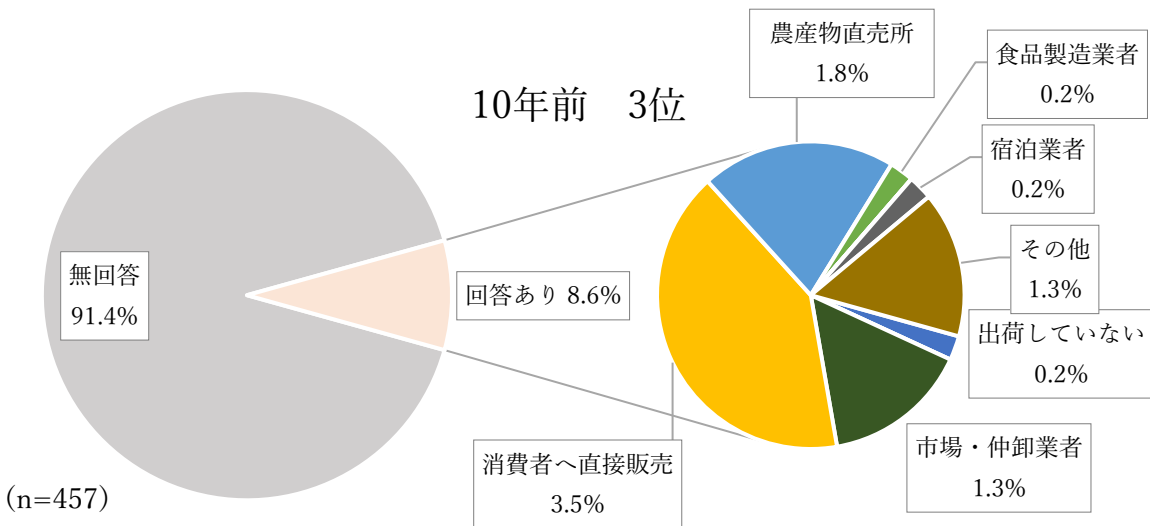
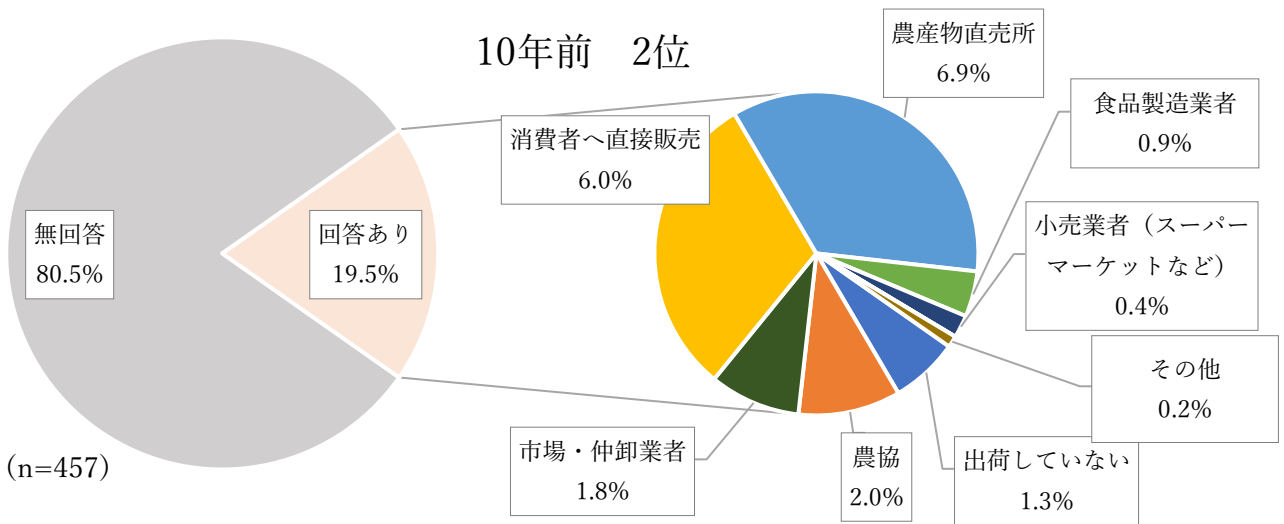
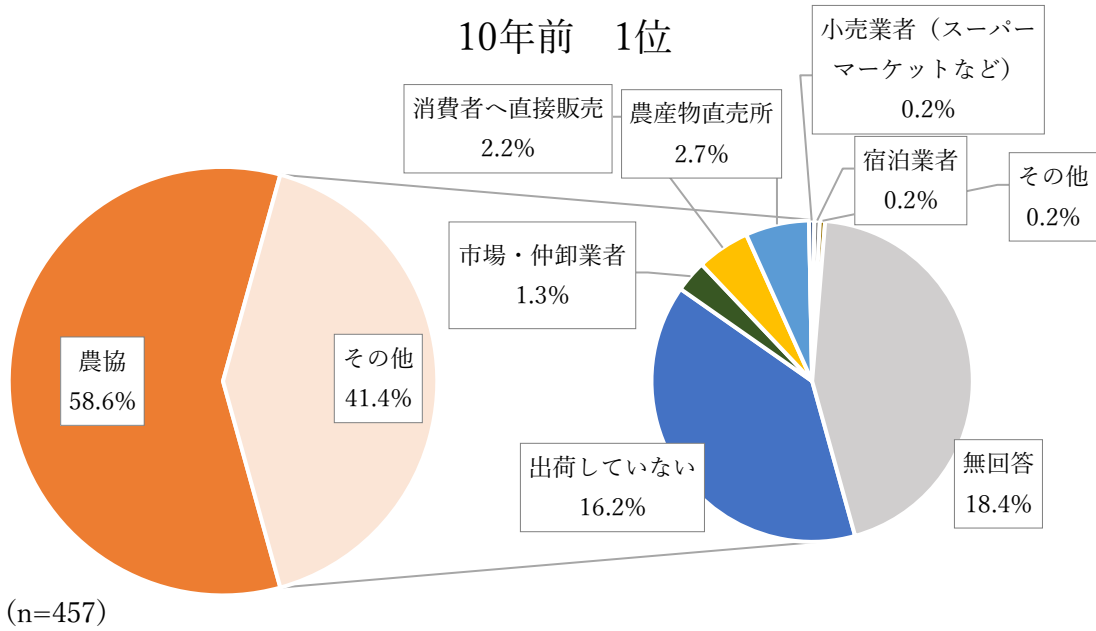
問 13 ご回答者の世帯の出荷先を教えてください。(出荷額が多い順に上から記入)

10 年前

回答	1 位		2 位		3 位	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
出荷していない	73	16.2%	6	1.3%	1	0.2%
農協	265	58.6%	9	2.0%	0	0.0%
市場・仲卸業者	6	1.3%	8	1.8%	6	1.3%
消費者へ直接販売	10	2.2%	27	6.0%	16	3.5%
農産物直売所	12	2.7%	31	6.9%	8	1.8%
食品製造業者	0	0.0%	4	0.9%	1	0.2%
小売業者(スーパーマーケットなど)	1	0.2%	2	0.4%	0	0.0%
飲食業者	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
宿泊業者	1	0.2%	0	0.0%	1	0.2%
その他	1	0.2%	1	0.2%	6	1.3%
無回答	83	18.4%	364	80.5%	413	91.4%
合計	452	100.0%	452	100.0%	452	100.0%

※グラフは次ページ

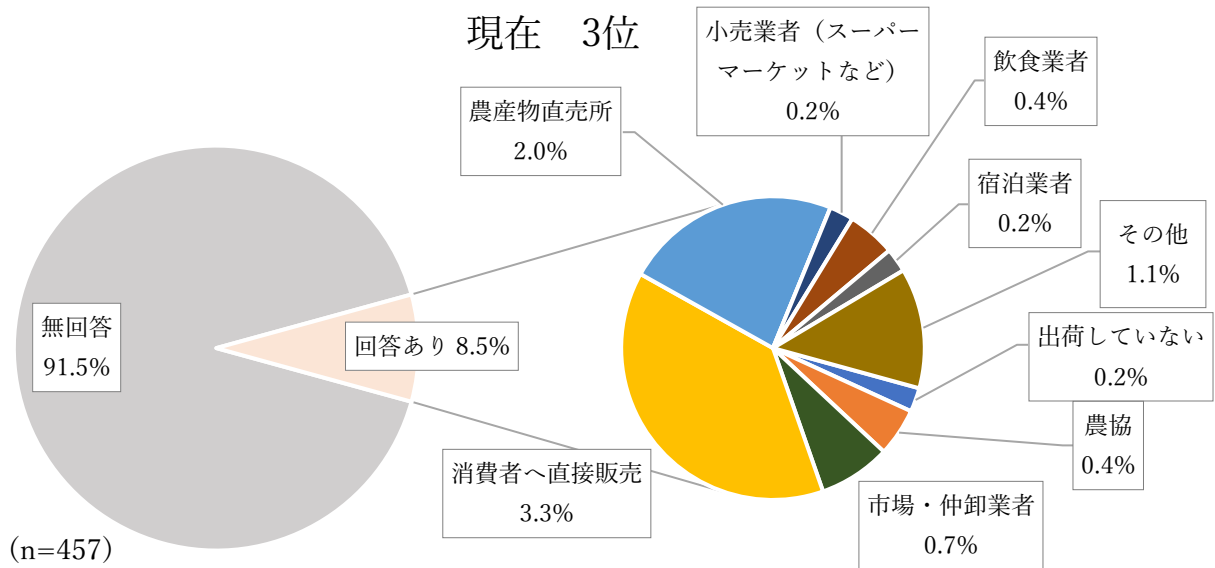
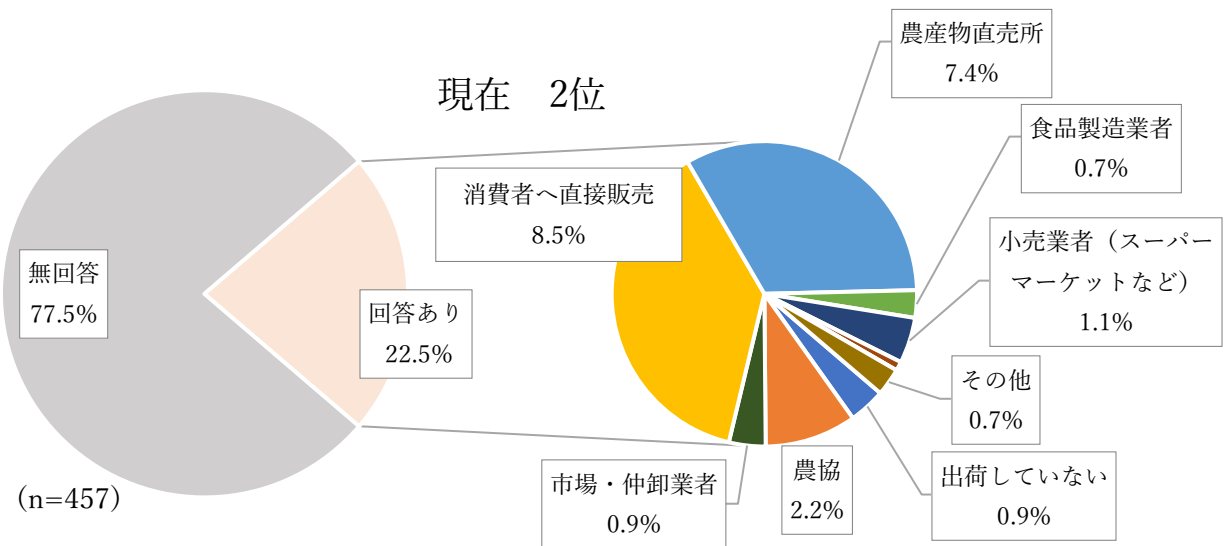
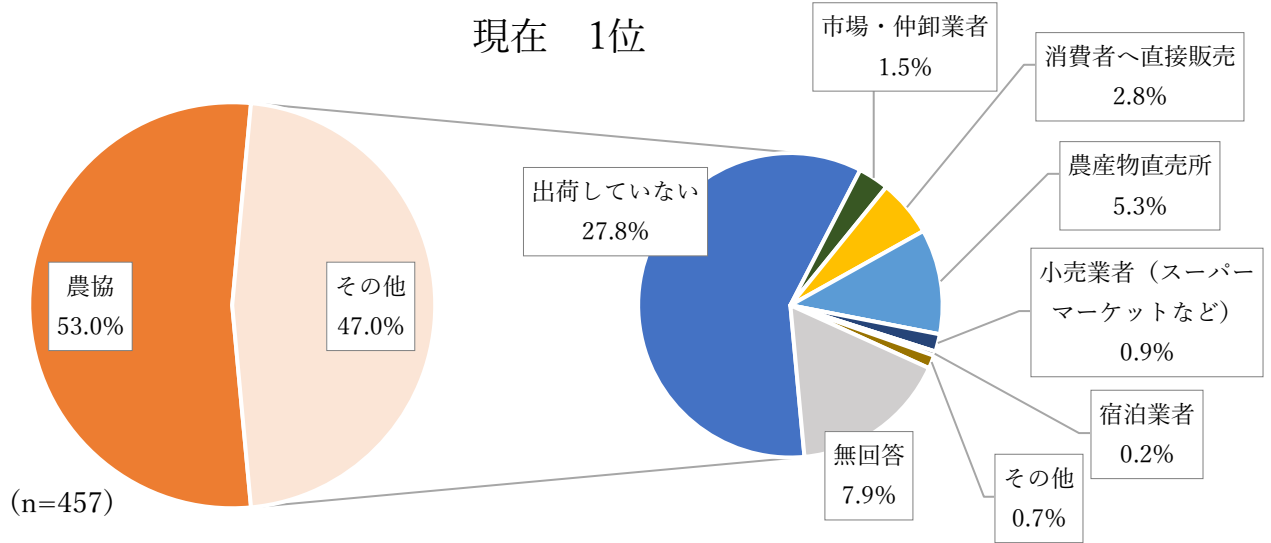




現在

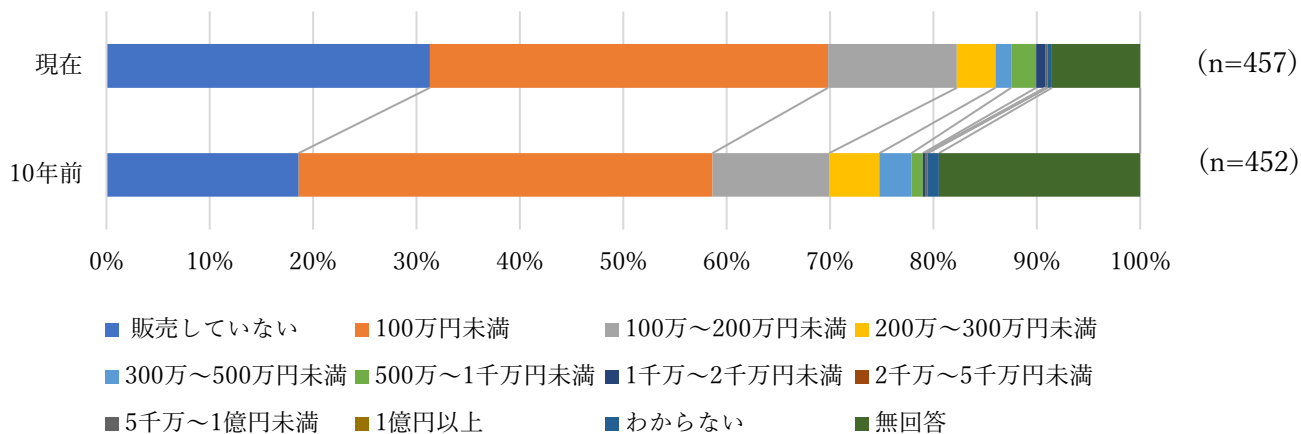
回答	1位		2位		3位	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
出荷していない	127	27.8%	4	0.9%	1	0.2%
農協	242	53.0%	10	2.2%	2	0.4%
市場・仲卸業者	7	1.5%	4	0.9%	3	0.7%
消費者へ直接販売	13	2.8%	39	8.5%	15	3.3%
農産物直売所	24	5.3%	34	7.4%	9	2.0%
食品製造業者	0	0.0%	3	0.7%	0	0.0%
小売業者(スーパーマーケットなど)	4	0.9%	5	1.1%	1	0.2%
飲食業者	0	0.0%	1	0.2%	2	0.4%
宿泊業者	1	0.2%	0	0.0%	1	0.2%
その他	3	0.7%	3	0.7%	5	1.1%
無回答	36	7.9%	354	77.5%	418	91.5%
合計	457	92.1%	457	22.5%	457	100.0%

※グラフは次ページ



問 14 ご回答者の世帯の農産物・農産加工品の販売金額を教えてください。

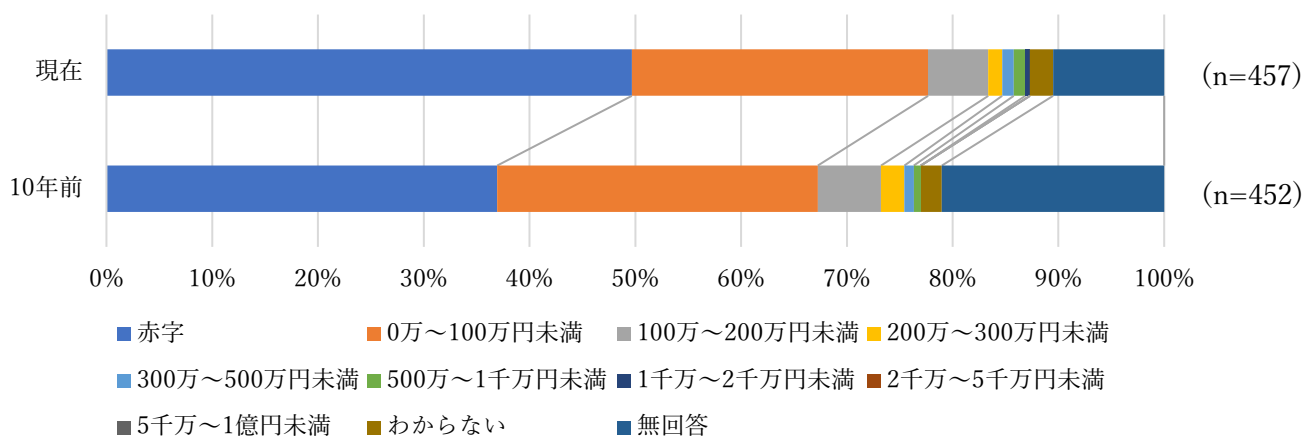
回答	10年前		現在	
	人数	割合	人数	割合
販売していない	84	18.6%	143	31.3%
100万円未満	181	40.0%	176	38.5%
100万～200万円未満	51	11.3%	57	12.5%
200万～300万円未満	22	4.9%	17	3.7%
300万～500万円未満	14	3.1%	7	1.5%
500万～1千万円未満	5	1.1%	11	2.4%
1千万～2千万円未満	1	0.2%	4	0.9%
2千万～5千万円未満	0	0.0%	0	0.0%
5千万～1億円未満	1	0.2%	1	0.2%
1億円以上	0	0.0%	0	0.0%
わからない	5	1.1%	2	0.4%
無回答	88	19.5%	39	8.5%
合計	452	100.0%	457	100.0%



問 15 ご回答者の世帯の農業所得を教えてください。

「農業所得」とは1年間の農産物に関する収入金額から必要経費を差し引いたもの。

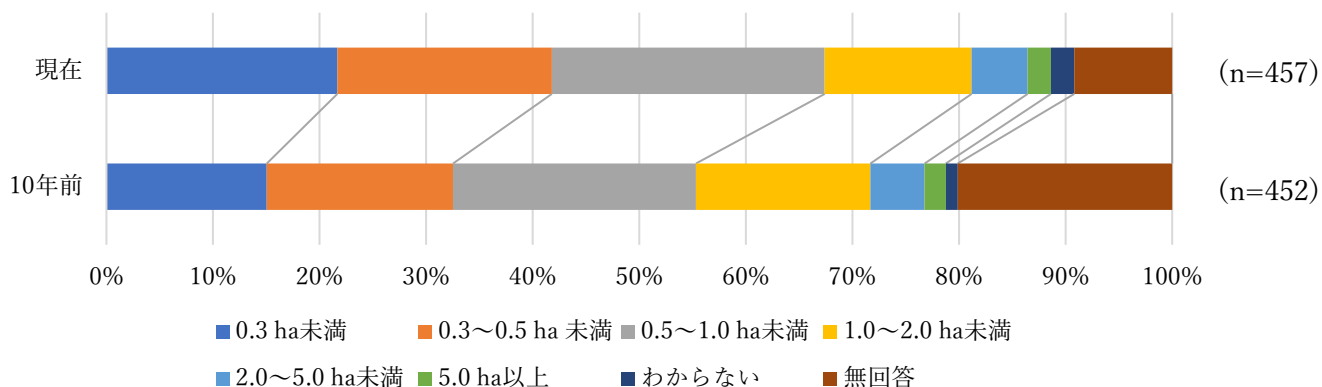
回答	10年前		現在	
	人数	割合	人数	割合
赤字	167	36.9%	227	49.7%
0万～100万円未満	137	30.3%	128	28.0%
100万～200万円未満	27	6.0%	26	5.7%
200万～300万円未満	10	2.2%	6	1.3%
300万～500万円未満	4	0.9%	5	1.1%
500万～1千万円未満	3	0.7%	5	1.1%
1千万～2千万円未満	0	0.0%	2	0.4%
2千万～5千万円未満	0	0.0%	0	0.0%
5千万～1億円未満	0	0.0%	0	0.0%
わからない	9	2.0%	10	2.2%
無回答	95	21.0%	48	10.5%
合計	452	100.0%	457	100.0%



問 16 ご回答者の世帯の農業経営面積を教えてください。

※ 1 ha = 10,000 m<sup>2</sup> ≒ 10 反歩 ≒ 1 町歩

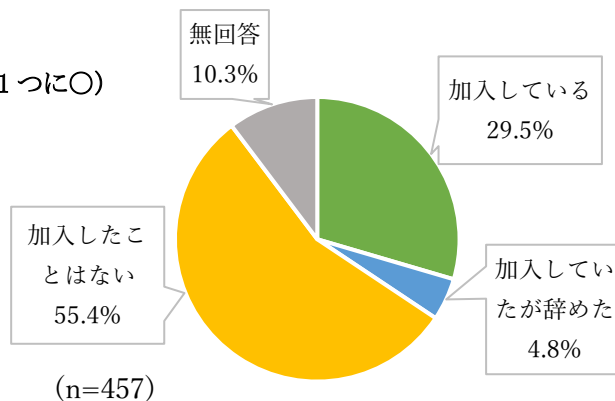
回答	10 年前		現在	
	人数	割合	人数	割合
0.3 ha 未満	68	15.0%	99	21.7%
0.3～0.5 ha 未満	79	17.5%	92	20.1%
0.5～1.0 ha 未満	103	22.8%	117	25.6%
1.0～2.0 ha 未満	74	16.4%	63	13.8%
2.0～5.0 ha 未満	23	5.1%	24	5.3%
5.0 ha 以上	9	2.0%	10	2.2%
わからない	5	1.1%	10	2.2%
無回答	91	20.1%	42	9.2%
合計	452	100.0%	457	100.0%



### (3)現在の農業経営の様子

問 17 ご回答者の世帯は集落営農組織には加入していますか。(1つに〇)

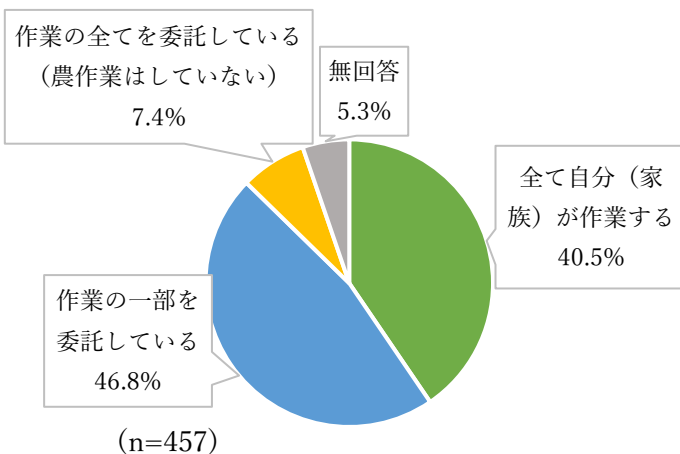
回答	人数	割合
加入している	135	29.5%
加入していたが辞めた	22	4.8%
加入したことはない	253	55.4%
無回答	47	10.3%
合計	457	100.0%



問 18 ご回答者の世帯の農業経営の状況を教えてください。

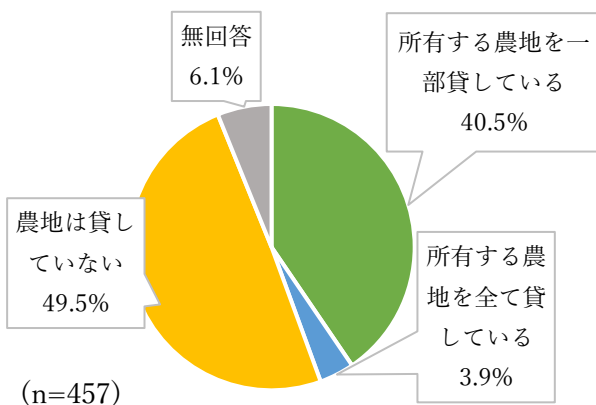
#### ①委託

回答	人数	割合
全て自分(家族)が作業する	185	40.5%
作業の一部を委託している	214	46.8%
作業の全てを委託している(農作業はしていない)	34	7.4%
無回答	24	5.3%
合計	457	100.0%



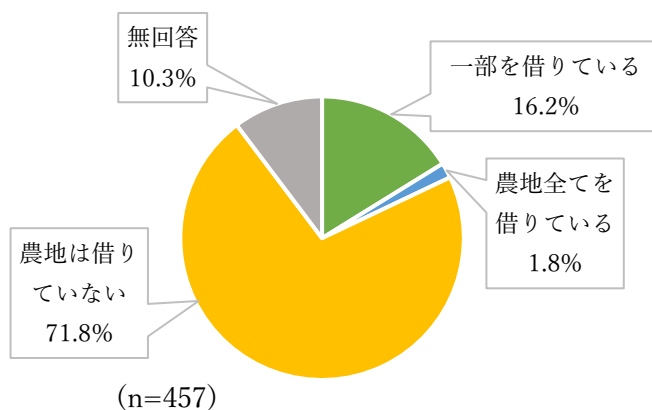
#### ②貸与

回答	人数	割合
所有する農地を一部貸している	185	40.5%
所有する農地を全て貸している	18	3.9%
農地は貸していない	226	49.5%
無回答	28	6.1%
合計	457	100.0%



#### ③借用

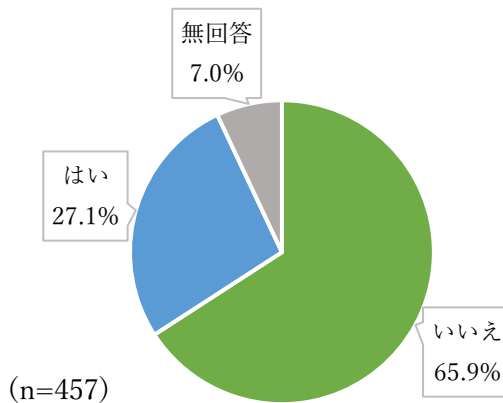
回答	人数	割合
一部を借りている	74	16.2%
農地全てを借りている	8	1.8%
農地は借りていない	328	71.8%
無回答	47	10.3%
合計	457	100.0%



問 19 ご回答者の世帯が所有している農地で農作物を全く作付けしていない農地はありますか。「はい」の場合は面積を記入。(1つに○)

回答	人数	割合
いいえ	301	65.9%
はい	124	27.1%
無回答	32	7.0%
合計	457	100.0%

作付けなし	田 (ha)	畑 (ha)
面積	31.056	19.560

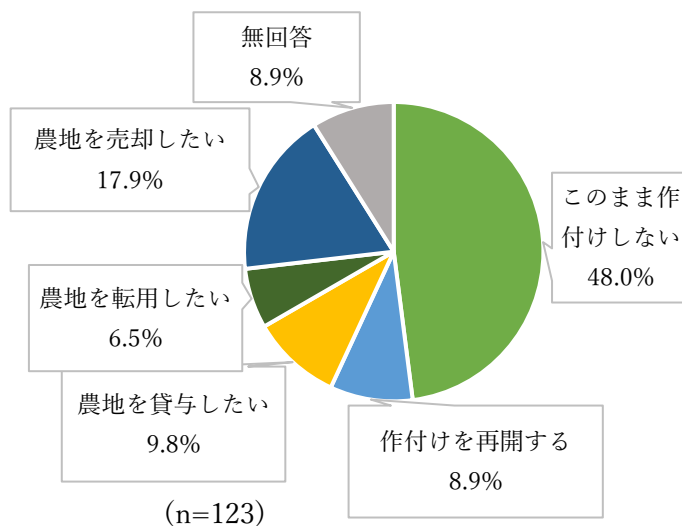


問 20 問 19 で「はい」と回答された方のみにお聞きします。  
農作物の作付けをしていない農地を今後どのように利用したいか教えてください。(1つに○)

(問19にて「はい」を回答した 124 人のうち)

回答	人数	割合
このまま作付けしない	59	48.0%
作付けを再開する	11	8.9%
農地を貸与したい	12	9.8%
農地を転用したい	8	6.5%
農地を売却したい	22	17.9%
無回答	11	8.9%
合計	123	100.0%

無効回答 1



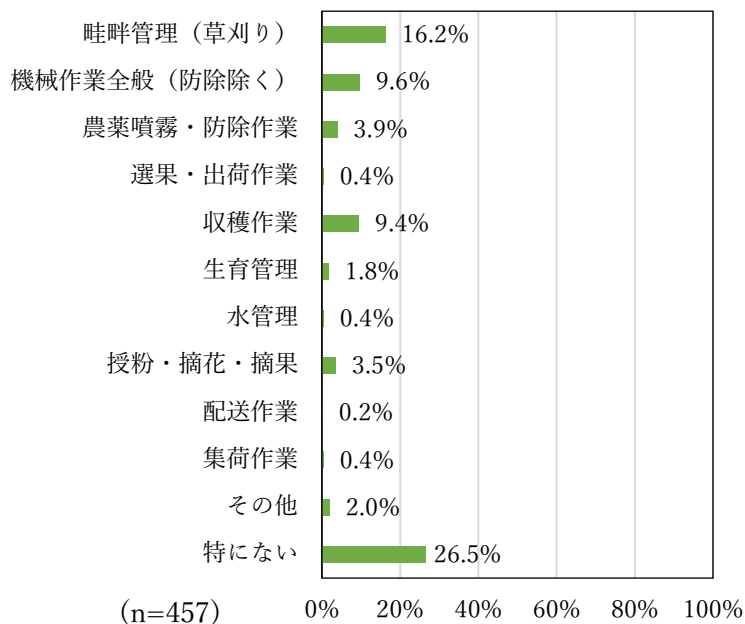


問 21 ご回答者が農作業の中で、サポートが必要だと感じる作業を教えてください。

①農作業

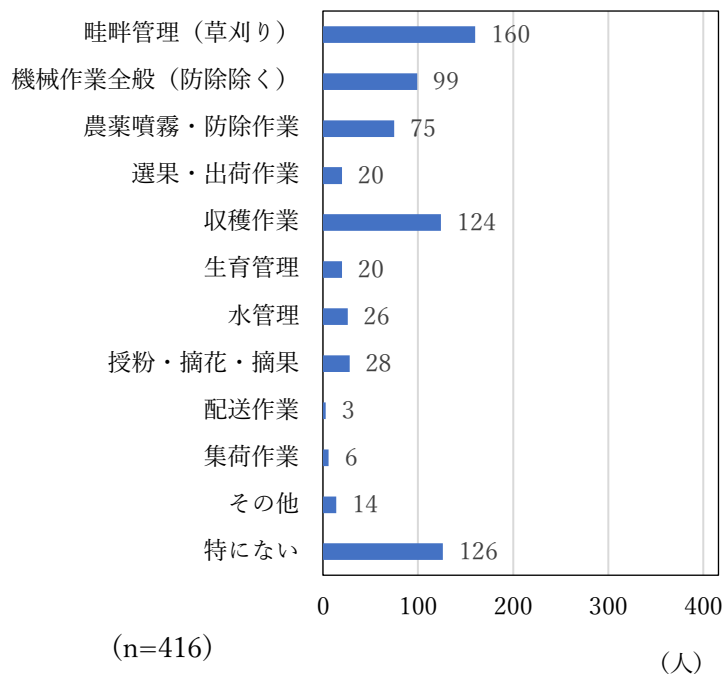
最も必要なもの

回答	人数	割合
畦畔管理(草刈り)	74	16.2%
機械作業全般(防除除く)	44	9.6%
農薬噴霧・防除作業	18	3.9%
選果・出荷作業	2	0.4%
収穫作業	43	9.4%
生育管理	8	1.8%
水管理	2	0.4%
授粉・摘花・摘果	16	3.5%
配送作業	1	0.2%
集荷作業	2	0.4%
その他	9	2.0%
特にない	121	26.5%
無回答	117	25.6%
合計	457	100.0%



複数選択

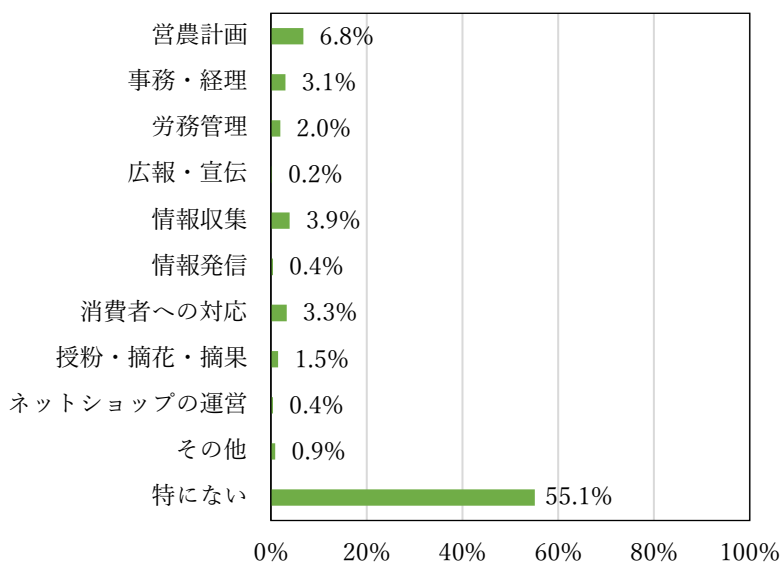
回答	人数	割合
畦畔管理(草刈り)	160	21.6%
機械作業全般(防除除く)	99	13.3%
農薬噴霧・防除作業	75	10.1%
選果・出荷作業	20	2.7%
収穫作業	124	16.7%
生育管理	20	2.7%
水管理	26	3.5%
授粉・摘花・摘果	28	3.8%
配送作業	3	0.4%
集荷作業	6	0.8%
その他	14	1.9%
特にない	126	17.0%
合計	701	
無回答	41	
回答数	416	100.0%



②経營業務

最も必要なもの

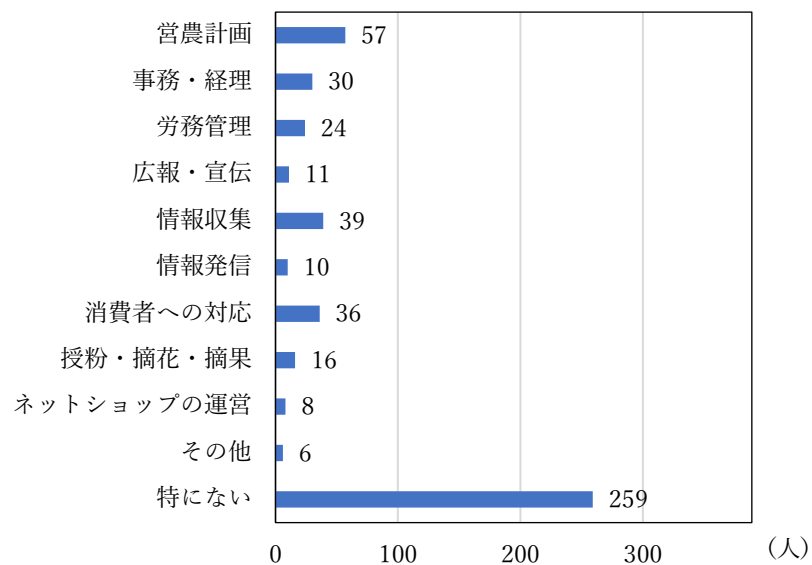
回答	人数	割合
営農計画	31	6.8%
事務・経理	14	3.1%
労務管理	9	2.0%
広報・宣伝	1	0.2%
情報収集	18	3.9%
情報発信	2	0.4%
消費者への対応	15	3.3%
授粉・摘花・摘果	7	1.5%
ネットショップの運営	2	0.4%
その他	4	0.9%
特にない	252	55.1%
無回答	102	22.3%
合計	457	100.0%



(n=457)

複数選択

回答	人数	割合
営農計画	57	14.7%
事務・経理	30	7.7%
労務管理	24	6.2%
広報・宣伝	11	2.8%
情報収集	39	10.0%
情報発信	10	2.6%
消費者への対応	36	9.3%
授粉・摘花・摘果	16	4.1%
ネットショップの運営	8	2.1%
その他	6	1.5%
特にない	259	66.6%
合計	496	
無回答	68	
回答者数	389	100.0%



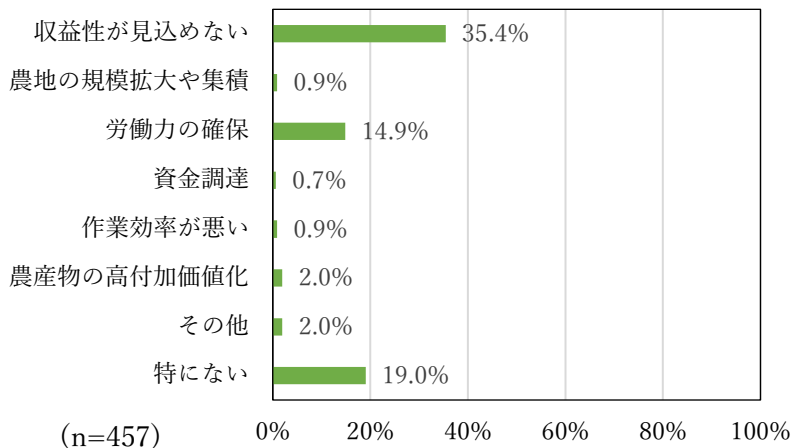
(n=389)

問 22 ご回答者が農業経営を続けていくうえでの課題や困っていることを教えてください。

①経営課題

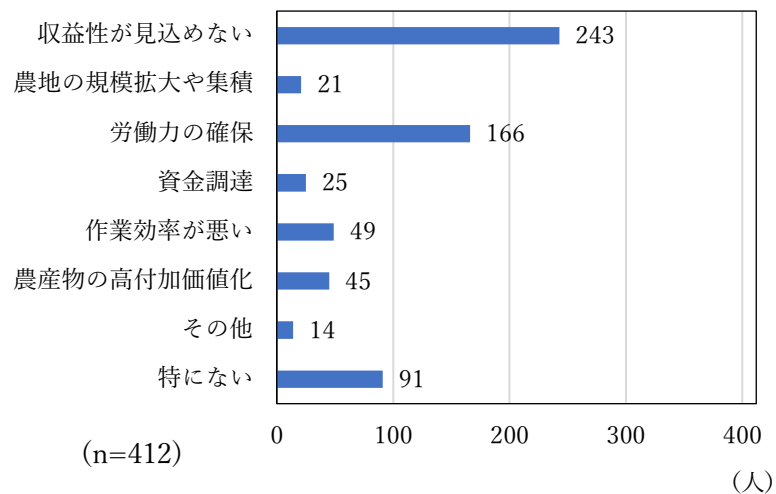
最も困っていること

回答	人数	割合
収益性が見込めない	162	35.4%
農地の規模拡大や集積	4	0.9%
労働力の確保	68	14.9%
資金調達	3	0.7%
作業効率が悪い	4	0.9%
農産物の高付加価値化	9	2.0%
その他	9	2.0%
特にない	87	19.0%
無回答	111	24.3%
合計	457	100.0%



複数選択

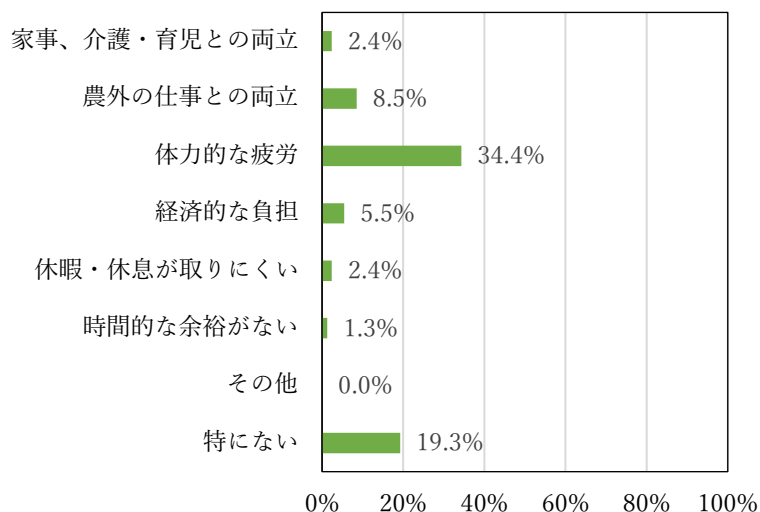
回答	人数	割合
収益性が見込めない	243	59.0%
農地の規模拡大や集積	21	5.1%
労働力の確保	166	40.3%
資金調達	25	6.1%
作業効率が悪い	49	11.9%
農産物の高付加価値化	45	10.9%
その他	14	3.4%
特にない	91	22.1%
合計	654	
無回答	45	
回答者数	412	100.0%



②生活課題

最も困っていること

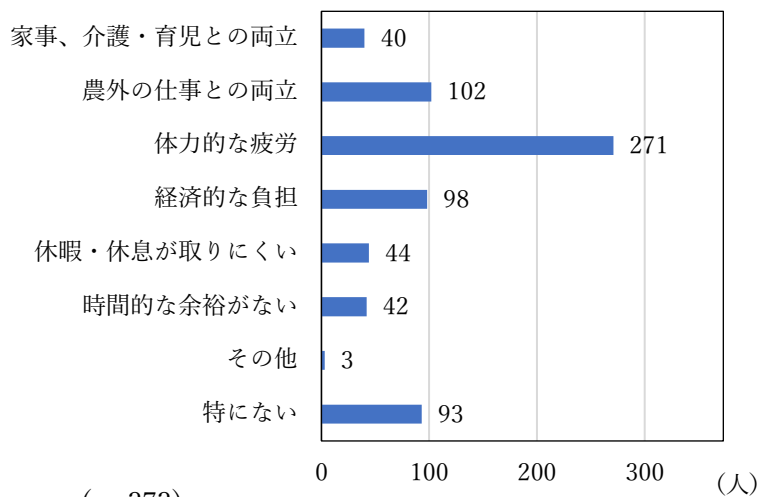
回答	人数	割合
家事、介護・育児との両立	11	2.4%
農外の仕事との両立	39	8.5%
体力的な疲労	157	34.4%
経済的な負担	25	5.5%
休暇・休息が取りにくい	11	2.4%
時間的な余裕がない	6	1.3%
その他	0	0.0%
特になし	88	19.3%
無回答	120	26.3%
合計	457	100.0%



(n=457)

複数選択

回答	人数	割合
家事、介護・育児との両立	40	10.7%
農外の仕事との両立	102	27.3%
体力的な疲労	271	72.7%
経済的な負担	98	26.3%
休暇・休息が取りにくい	44	11.8%
時間的な余裕がない	42	11.3%
その他	3	0.8%
特になし	93	24.9%
合計	693	
無回答	39	
回答者数	373	100.0%

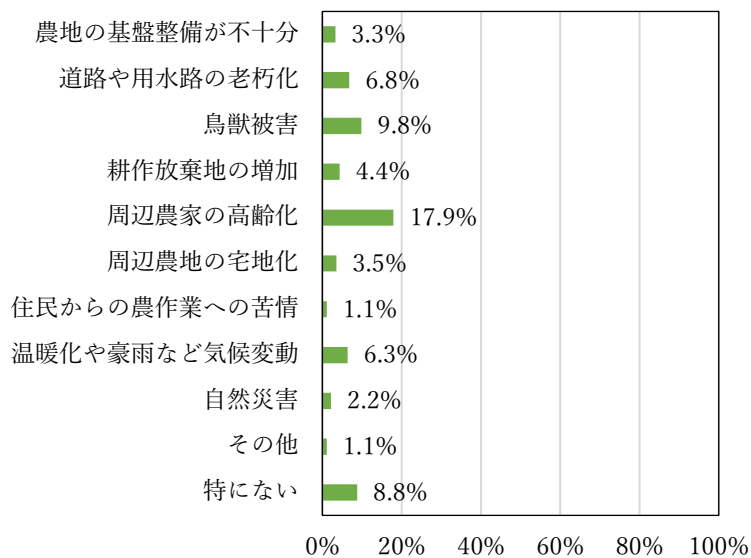


(n=373)

### ③環境課題

#### 最も困っていること

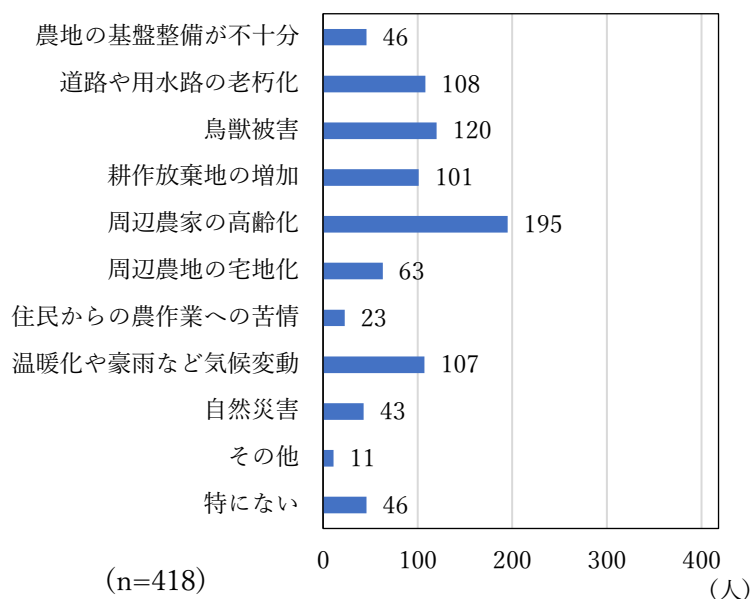
回答	人数	割合
農地の基盤整備が不十分	15	3.3%
道路や用水路の老朽化	31	6.8%
鳥獣被害	45	9.8%
耕作放棄地の増加	20	4.4%
周辺農家の高齢化	82	17.9%
周辺農地の宅地化	16	3.5%
住民からの農作業への苦情	5	1.1%
温暖化や豪雨など気候変動	29	6.3%
自然災害	10	2.2%
特にない	40	8.8%
その他	5	1.1%
無回答	159	34.8%
合計	457	100.0%



(n=457)

#### 複数選択

回答	人数	割合
農地の基盤整備が不十分	46	11.0%
道路や用水路の老朽化	108	25.8%
鳥獣被害	120	28.7%
耕作放棄地の増加	101	24.2%
周辺農家の高齢化	195	46.7%
周辺農地の宅地化	63	15.1%
住民からの農作業への苦情	23	5.5%
温暖化や豪雨など気候変動	107	25.6%
自然災害	43	10.3%
その他	11	2.6%
特にない	46	11.0%
合計	863	
無回答	39	
回答者数	418	100.0%



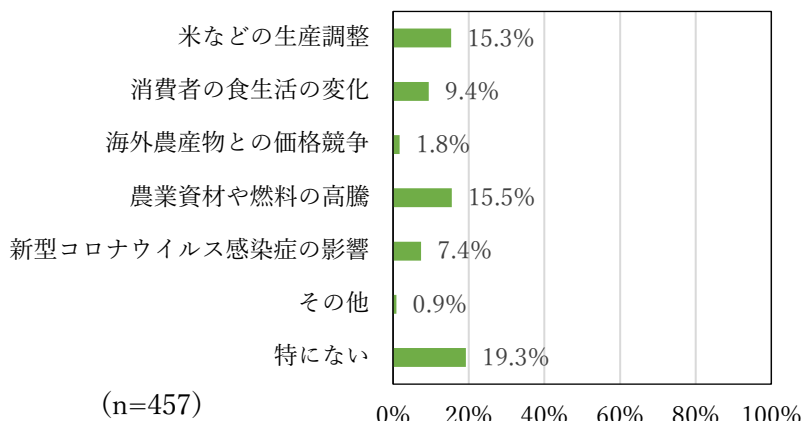
(n=418)

(人)

④社会情勢

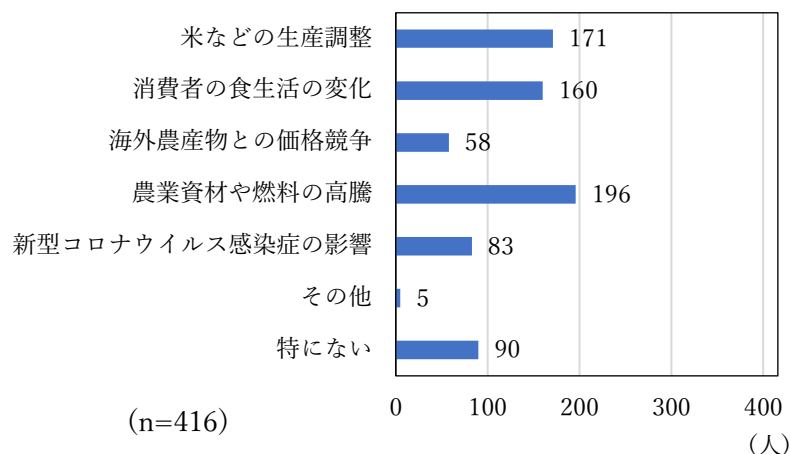
最も困っていること

回答	人数	割合
米などの生産調整	70	15.3%
消費者の食生活の変化	43	9.4%
海外農産物との価格競争	8	1.8%
農業資材や燃料の高騰	71	15.5%
新型コロナウイルス感染症の影響	34	7.4%
その他	4	0.9%
特にない	88	19.3%
無回答	139	30.4%
合計	457	100.0%



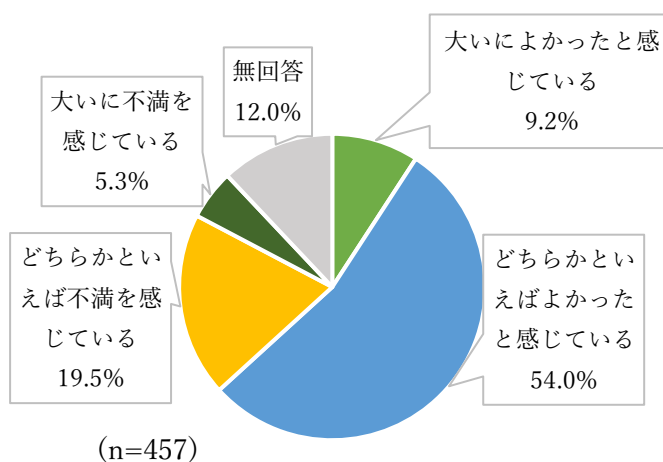
複数選択

回答	人数	割合
米などの生産調整	171	41.1%
消費者の食生活の変化	160	38.5%
海外農産物との価格競争	58	13.9%
農業資材や燃料の高騰	196	47.1%
新型コロナウイルス感染症の影響	83	20.0%
その他	5	1.2%
特にない	90	21.6%
合計	763	
無回答	41	
回答者数	416	100.0%



問23 ご回答者は、農業に携わっていることに対して、総合的にどのように感じていますか。(1つに○)

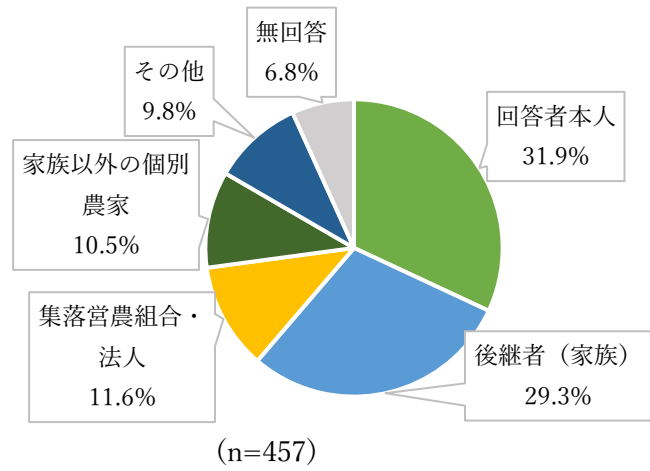
回答	人数	割合
大いによかったと感じている	42	9.2%
どちらかといえばよかったと感じている	247	54.0%
どちらかといえば不満を感じている	89	19.5%
大いに不満を感じている	24	5.3%
無回答	55	12.0%
合計	457	100.0%



(4) 今後の農業経営の意向

問 24 現時点でご回答者が耕作されている農地は、10 年後にはどなたが耕作する予定ですか。(1 つに〇)

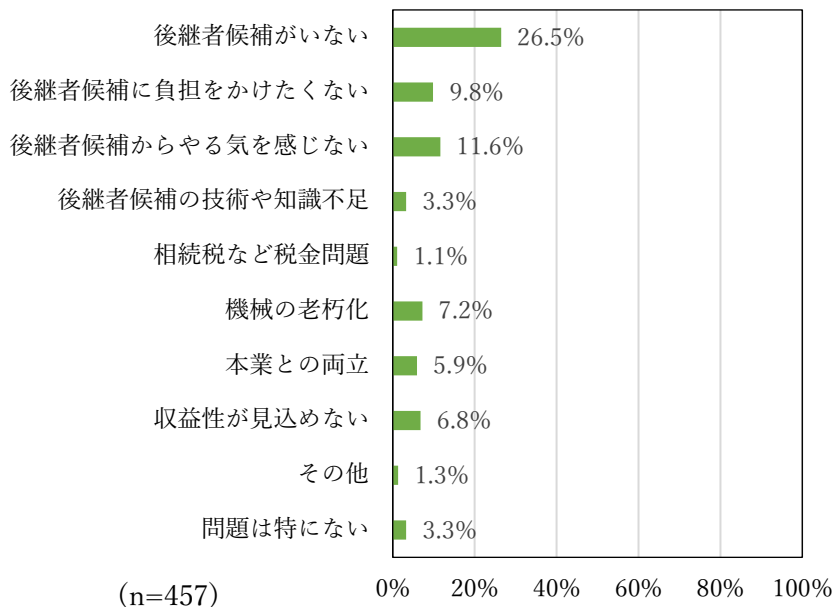
回答	人数	割合
回答者本人	146	31.9%
後継者(家族)	134	29.3%
集落営農組合・法人	53	11.6%
家族以外の個別農家	48	10.5%
その他	45	9.8%
無回答	31	6.8%
合計	457	100.0%



問 25 ご回答者の世帯が今後、後継者へ経営移譲する際の問題について教えてください。(複数選択可、最も問題だと思うものに◎)

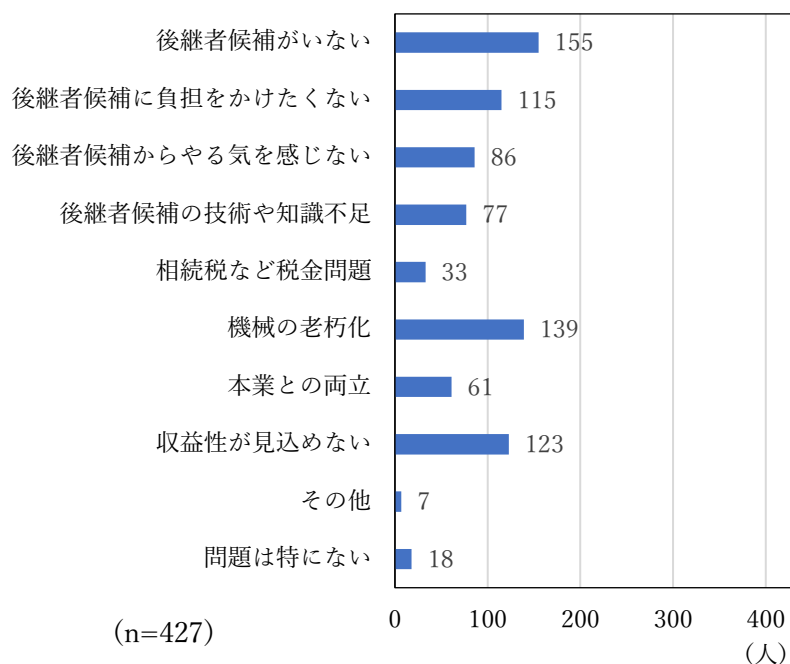
最も問題なこと

回答	人数	割合
後継者候補がいない	121	26.5%
後継者候補に負担をかけたたくない	45	9.8%
後継者候補からやる気を感じない	53	11.6%
後継者候補の技術や知識不足	15	3.3%
相続税など税金問題	5	1.1%
機械の老朽化	33	7.2%
本業との両立	27	5.9%
収益性が見込めない	31	6.8%
その他	6	1.3%
問題は特にない	15	3.3%
無回答	106	23.2%
合計	457	100.0%



複数選択

回答	人数	割合
後継者候補がいない	155	36.3%
後継者候補に負担をかけたたくない	115	26.9%
後継者候補からやる気を感じない	86	20.1%
後継者候補の技術や知識不足	77	18.0%
相続税など税金問題	33	7.7%
機械の老朽化	139	32.6%
本業との両立	61	14.3%
収益性が見込めない	123	28.8%
その他	7	1.6%
問題は特にない	18	4.2%
合計	814	
無回答	30	
回答者数	427	100.0%

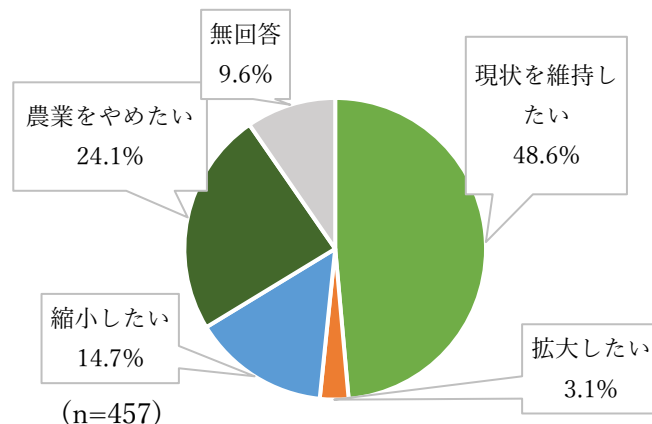




問 26 ご回答者は 10 年後の農業経営についてどのようにお考えですか。

①経営規模

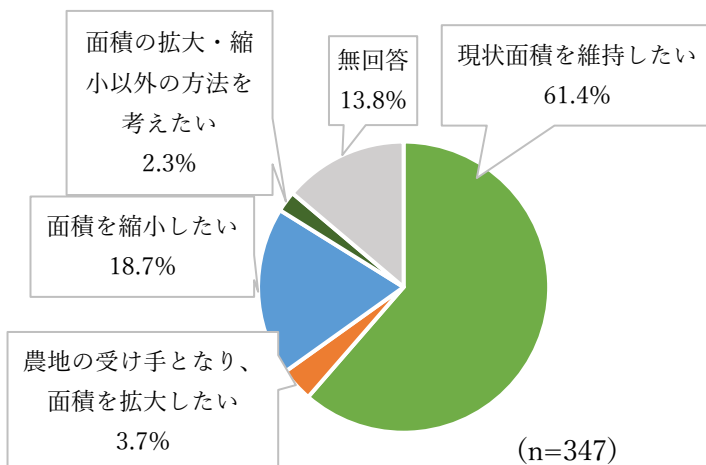
回答	人数	割合
現状を維持したい	222	48.6%
拡大したい	14	3.1%
縮小したい	67	14.7%
農業をやめたい	110	24.1%
無回答	44	9.6%
合計	457	100.0%



②経営方法

(問 26①「農業をやめたい」を除く 347 名のうち)

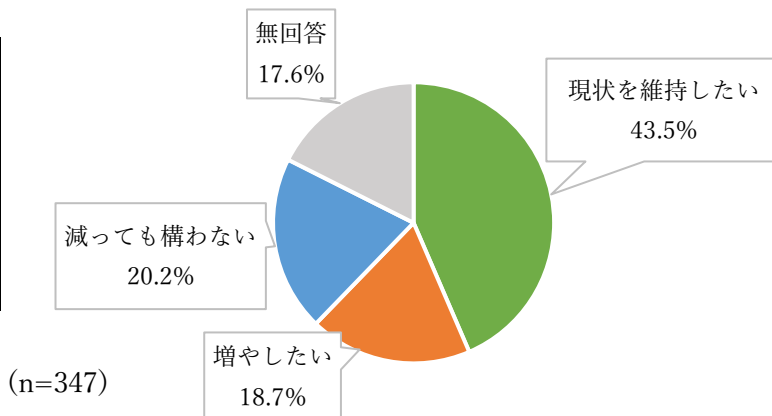
回答	人数	割合
現状面積を維持したい	213	61.4%
農地の受け手となり、面積を拡大したい	13	3.7%
面積を縮小したい	65	18.7%
面積の拡大・縮小以外の方法を考えたい	8	2.3%
無回答	48	13.8%
合計	347	100.0%



③農業所得

(問 26①「農業をやめたい」を除く 347 名のうち)

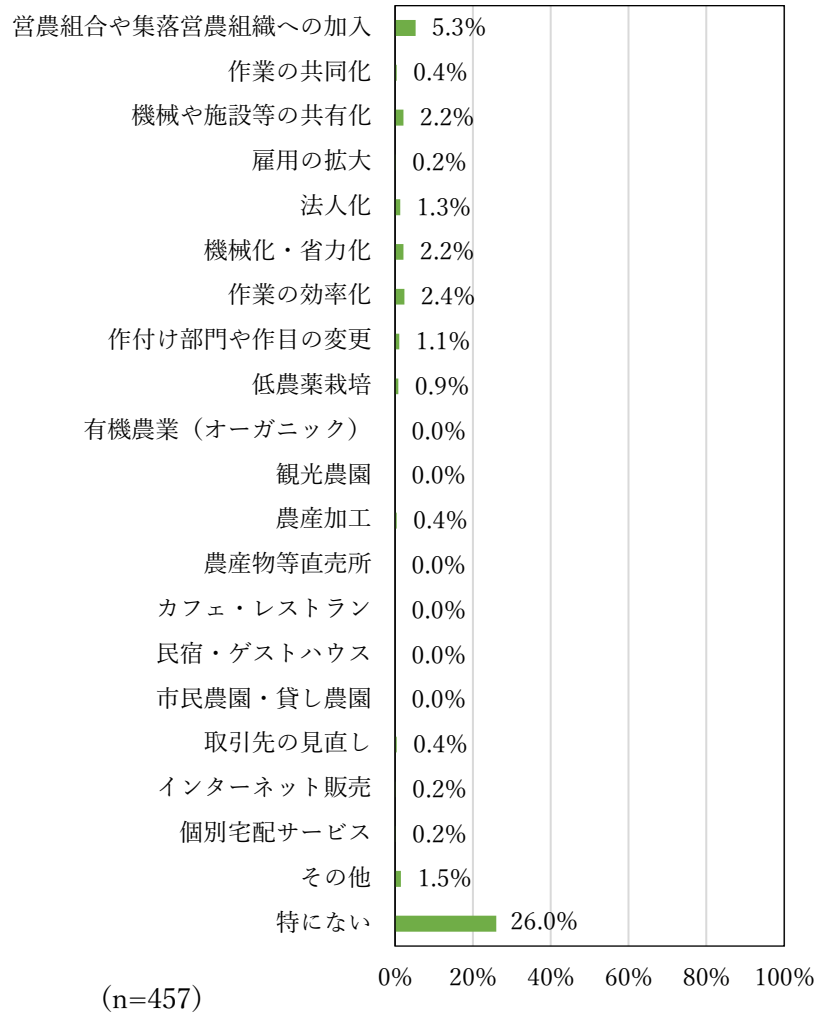
回答	人数	割合
現状を維持したい	151	43.5%
増やしたい	65	18.7%
減っても構わない	70	20.2%
無回答	61	17.6%
合計	347	100.0%



問 27 ご回答者が農業経営に対し、将来的に導入を検討していることを教えてください。(3 つまで選択可、最も導入したいことに◎)

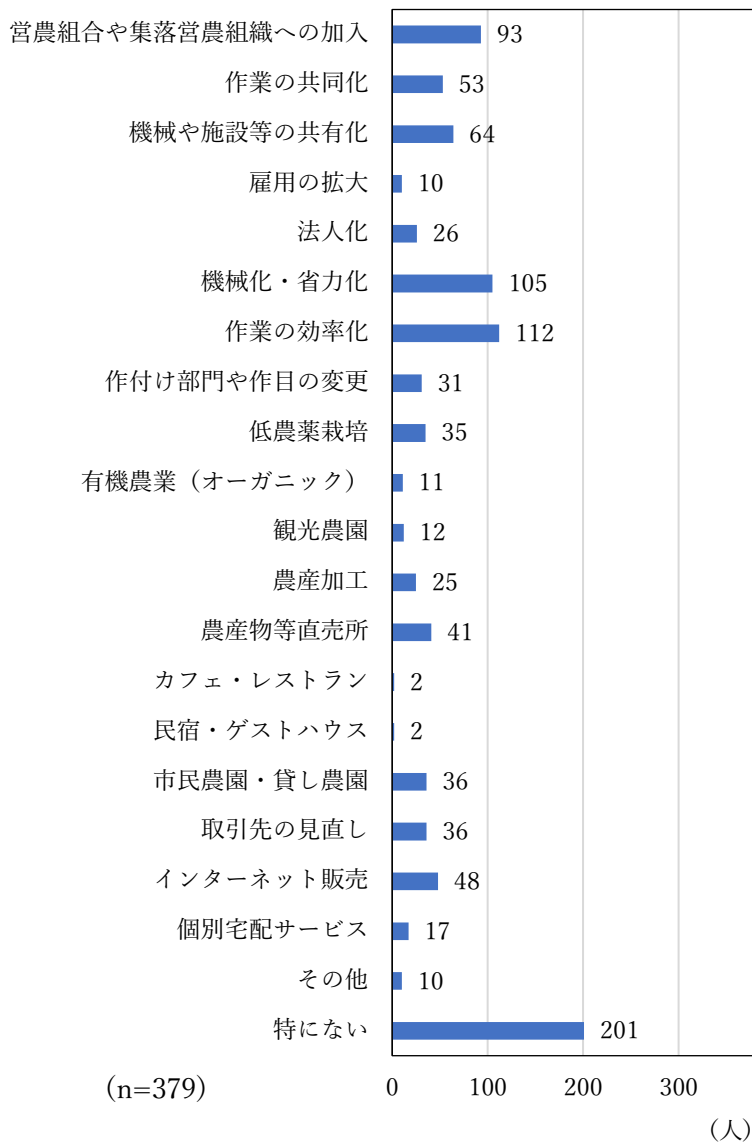
最も導入したいこと

回答	人数	割合
営農組合や集落営農組織への加入	24	5.3%
作業の共同化	2	0.4%
機械や施設等の共有化	10	2.2%
雇用の拡大	1	0.2%
法人化	6	1.3%
機械化・省力化	10	2.2%
作業の効率化	11	2.4%
作付け部門や作目の変更	5	1.1%
低農薬栽培	4	0.9%
有機農業(オーガニック)	0	0.0%
観光農園	0	0.0%
農産加工	2	0.4%
農産物等直売所	0	0.0%
カフェ・レストラン	0	0.0%
民宿・ゲストハウス	0	0.0%
市民農園・貸し農園	0	0.0%
取引先の見直し	2	0.4%
インターネット販売	1	0.2%
個別宅配サービス	1	0.2%
その他	7	1.5%
特にない	119	26.0%
無回答	252	55.1%
合計	457	100.0%



複数選択

回答	人数	割合
営農組合や集落営農組織への加入	93	24.5%
作業の共同化	53	14.0%
機械や施設等の共有化	64	16.9%
雇用の拡大	10	2.6%
法人化	26	6.9%
機械化・省力化	105	27.7%
作業の効率化	112	29.6%
作付け部門や作目の変更	31	8.2%
低農薬栽培	35	9.2%
有機農業（オーガニック）	11	2.9%
観光農園	12	3.2%
農産加工	25	6.6%
農産物等直売所	41	10.8%
カフェ・レストラン	2	0.5%
民宿・ゲストハウス	2	0.5%
市民農園・貸し農園	36	9.5%
取引先の見直し	36	9.5%
インターネット販売	48	12.7%
個別宅配サービス	17	4.5%
その他	10	2.6%
特になし	201	53.0%
合計	970	
無回答	78	
回答者数	379	100.0%

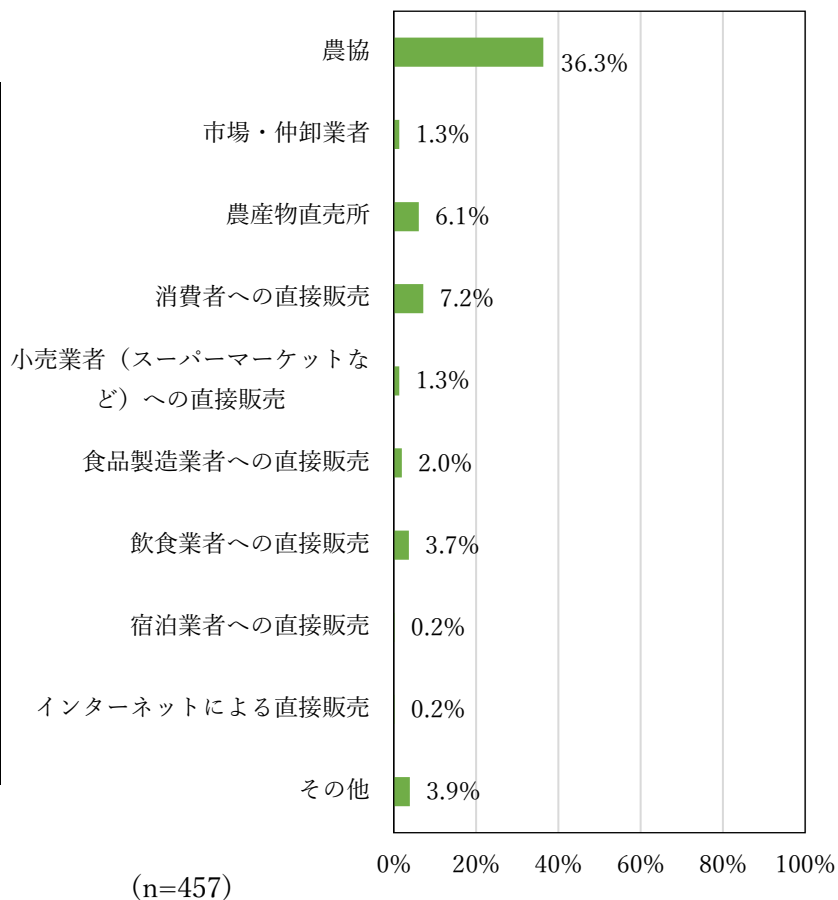


注)「3つまで選択可」と記したが、4つ以上を選択した回答が目立ったことから、調査設計としての問題も考慮し、合計値を採用した。

問 28 ご回答者が考える10年後の有望な出荷先・販売方法を教えてください。(3つまで選択可、最も有望だと思うものに◎)

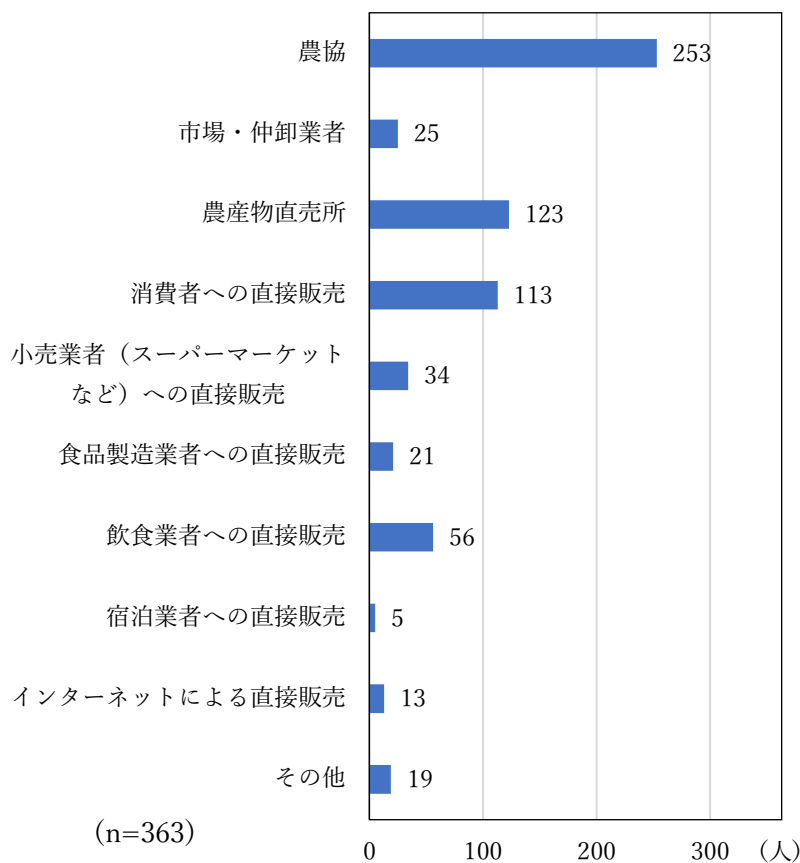
最も有望だと思うもの

回答	人数	割合
農協	166	36.3%
市場・仲卸業者	6	1.3%
農産物直売所	28	6.1%
消費者への直接販売	33	7.2%
小売業者(スーパーマーケットなど)への直接販売	6	1.3%
食品製造業者への直接販売	9	2.0%
飲食業者への直接販売	17	3.7%
宿泊業者への直接販売	1	0.2%
インターネットによる直接販売	1	0.2%
その他	18	3.9%
無回答	172	37.6%
合計	457	100.0%



複数選択

回答	人数	割合
農協	253	69.7%
市場・仲卸業者	25	6.9%
農産物直売所	123	33.9%
消費者への直接販売	113	31.1%
小売業者(スーパーマーケットなど)への直接販売	34	9.4%
食品製造業者への直接販売	21	5.8%
飲食業者への直接販売	56	15.4%
宿泊業者への直接販売	5	1.4%
インターネットによる直接販売	13	3.6%
その他	19	5.2%
合計	662	
無回答	94	
回答者数	363	100.0%

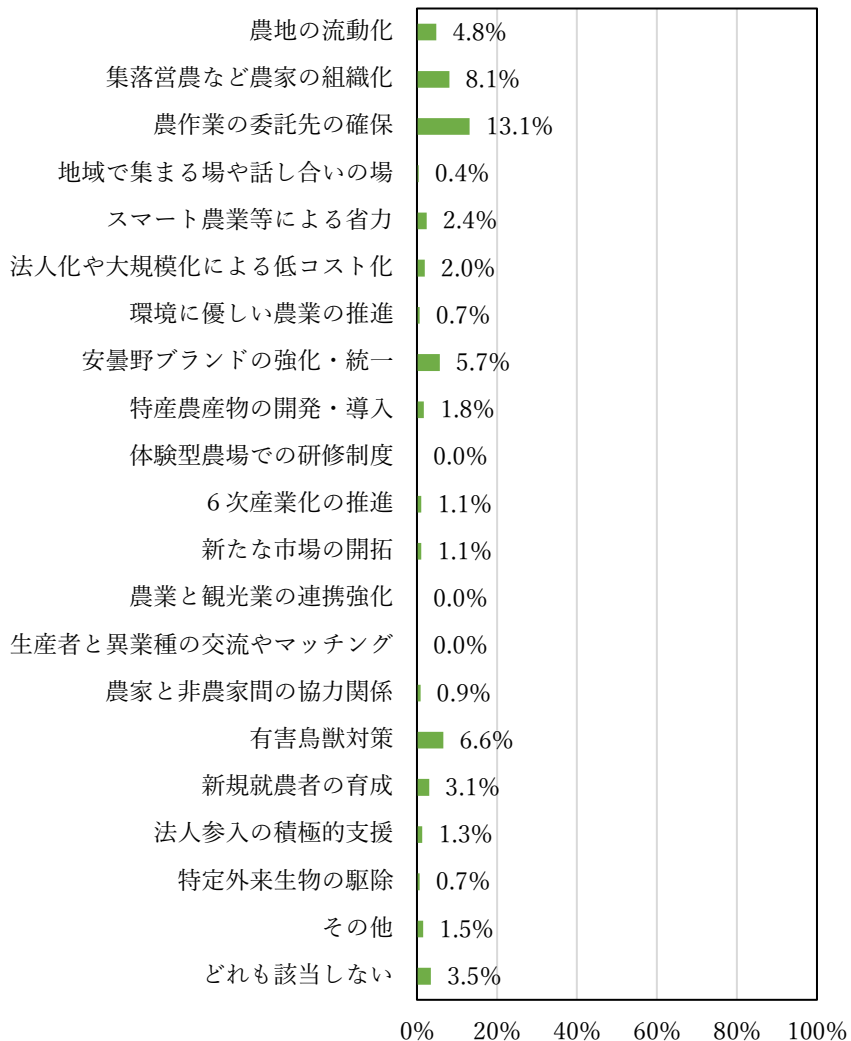


(5) 農業振興に向けて

問 29 安曇野市の農業を振興するためにご回答者が重要だと感じることを教えてください。(3 つまで選択可、最も重要だと感じることに◎)

最も重要なこと

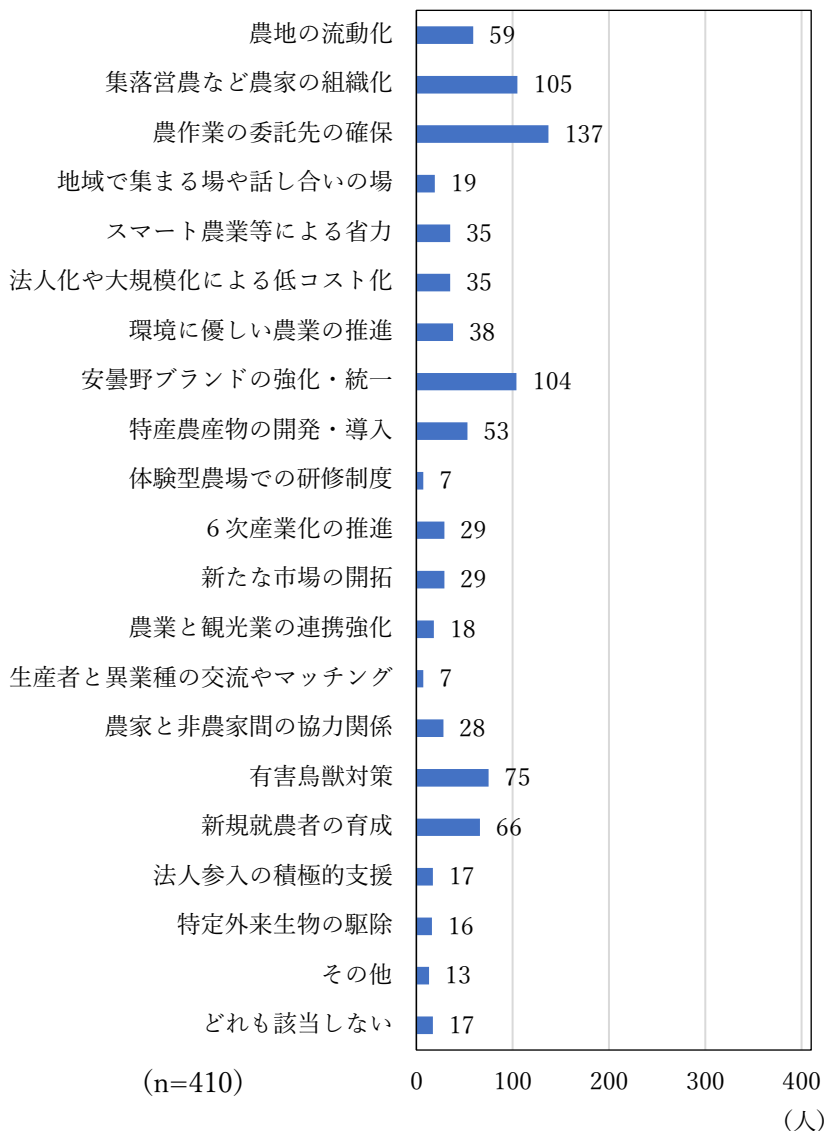
回答	人数	割合
農地の流動化	22	4.8%
集落営農など農家の組織化	37	8.1%
農作業の委託先の確保	60	13.1%
地域で集まる場や話し合いの場	2	0.4%
スマート農業等による省力	11	2.4%
法人化や大規模化による低コスト化	9	2.0%
環境に優しい農業の推進	3	0.7%
安曇野ブランドの強化・統一	26	5.7%
特産農産物の開発・導入	8	1.8%
体験型農場での研修制度	0	0.0%
6次産業化の推進	5	1.1%
新たな市場の開拓	5	1.1%
農業と観光業の連携強化	0	0.0%
生産者と異業種の交流やマッチング	0	0.0%
農家と非農家間の協力関係	4	0.9%
有害鳥獣対策	30	6.6%
新規就農者の育成	14	3.1%
法人参入の積極的支援	6	1.3%
特定外来生物の駆除	3	0.7%
その他	7	1.5%
どれも該当しない	16	3.5%
無回答	189	41.4%
合計	457	100.0%



(n=457)

複数選択

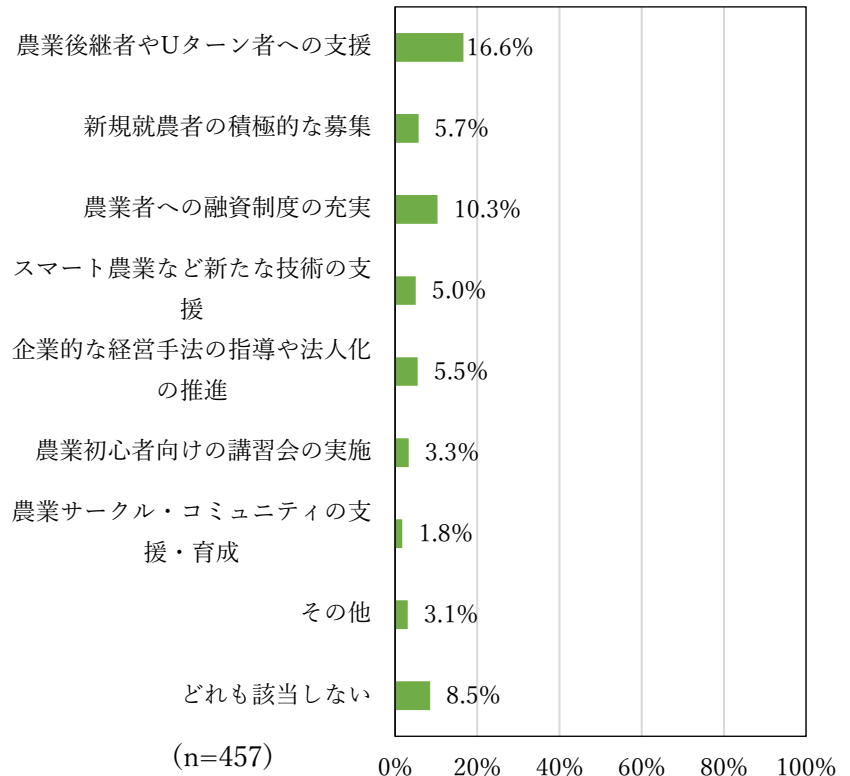
回答	人数	割合
農地の流動化	59	14.4%
集落営農など農家の組織化	105	25.6%
農作業の委託先の確保	137	33.4%
地域で集まる場や話し合いの場	19	4.6%
スマート農業等による省力	35	8.5%
法人化や大規模化による低コスト化	35	8.5%
環境に優しい農業の推進	38	9.3%
安曇野ブランドの強化・統一	104	25.4%
特産農産物の開発・導入	53	12.9%
体験型農場での研修制度	7	1.7%
6次産業化の推進	29	7.1%
新たな市場の開拓	29	7.1%
農業と観光業の連携強化	18	4.4%
生産者と異業種の交流やマッチング	7	1.7%
農家と非農家間の協力関係	28	6.8%
有害鳥獣対策	75	18.3%
新規就農者の育成	66	16.1%
法人参入の積極的支援	17	4.1%
特定外来生物の駆除	16	3.9%
その他	13	3.2%
どれも該当しない	17	4.1%
合計	907	
無回答	47	
回答者数	410	100.0%



問 30 安曇野市の新たな農業者の担い手確保や育成を図るために、ご回答者が必要だと感じることを教えてください。(3つまで選択可、最も必要だと感じるものに◎)

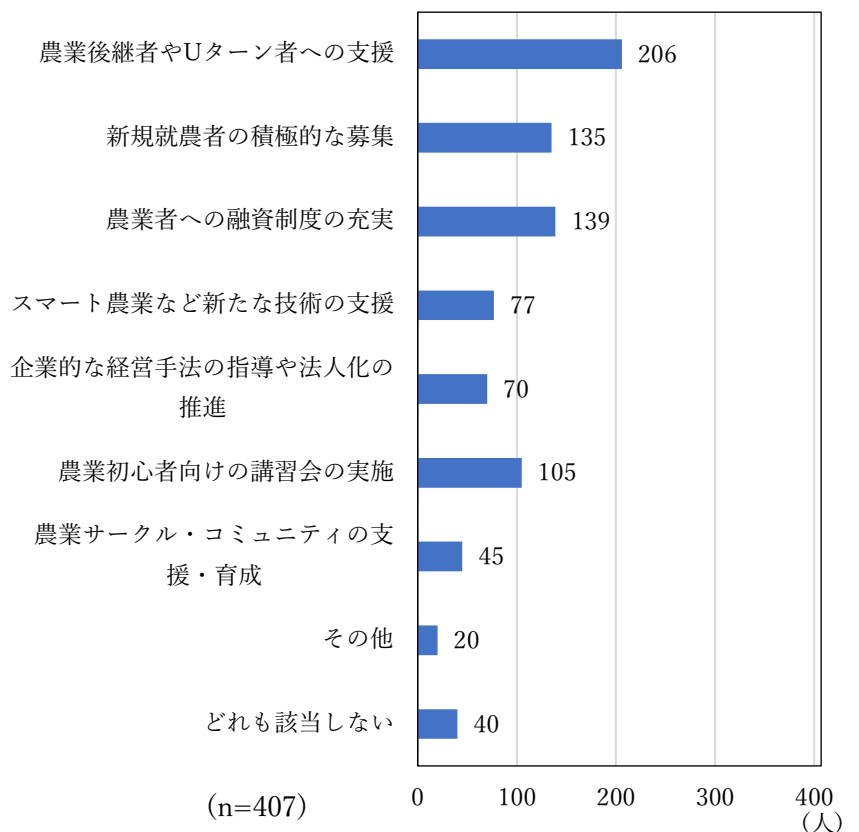
最も必要なこと

回答	人数	割合
農業後継者やUターン者への支援	76	16.6%
新規就農者の積極的な募集	26	5.7%
農業者への融資制度の充実	47	10.3%
スマート農業など新たな技術の支援	23	5.0%
企業的な経営手法の指導や法人化の推進	25	5.5%
農業初心者向けの講習会の実施	15	3.3%
農業サークル・コミュニティの支援・育成	8	1.8%
その他	14	3.1%
どれも該当しない	39	8.5%
無回答	184	40.3%
合計	457	100.0%



複数選択

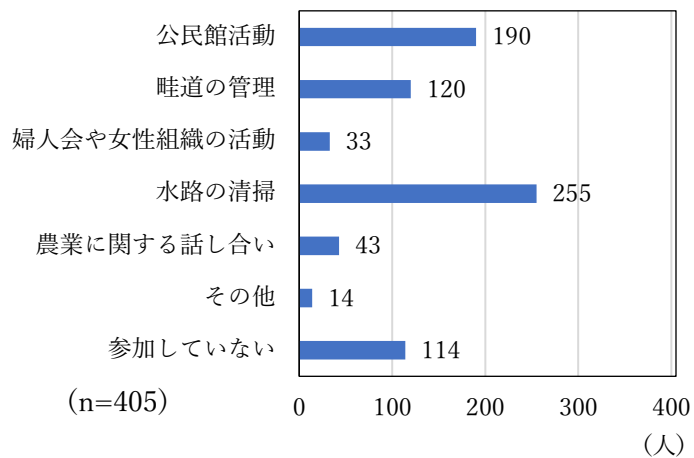
回答	人数	割合
農業後継者やUターン者への支援	206	50.6%
新規就農者の積極的な募集	135	33.2%
農業者への融資制度の充実	139	34.2%
スマート農業など新たな技術の支援	77	18.9%
企業的な経営手法の指導や法人化の推進	70	17.2%
農業初心者向けの講習会の実施	105	25.8%
農業サークル・コミュニティの支援・育成	45	11.1%
その他	20	4.9%
どれも該当しない	40	9.8%
合計	837	
無回答	50	
回答者数	407	100.0%



(6)農村社会の振興に向けて

問33 ご回答者およびご家族が現在参加しているコミュニティ活動はありますか。(複数選択可)

回答	人数	割合
公民館活動	190	46.9%
畦道の管理	120	29.6%
婦人会や女性組織の活動	33	8.1%
水路の清掃	255	63.0%
農業に関する話し合い	43	10.6%
その他	14	3.5%
参加していない	114	28.1%
無回答	52	
回答者数	405	100.0%



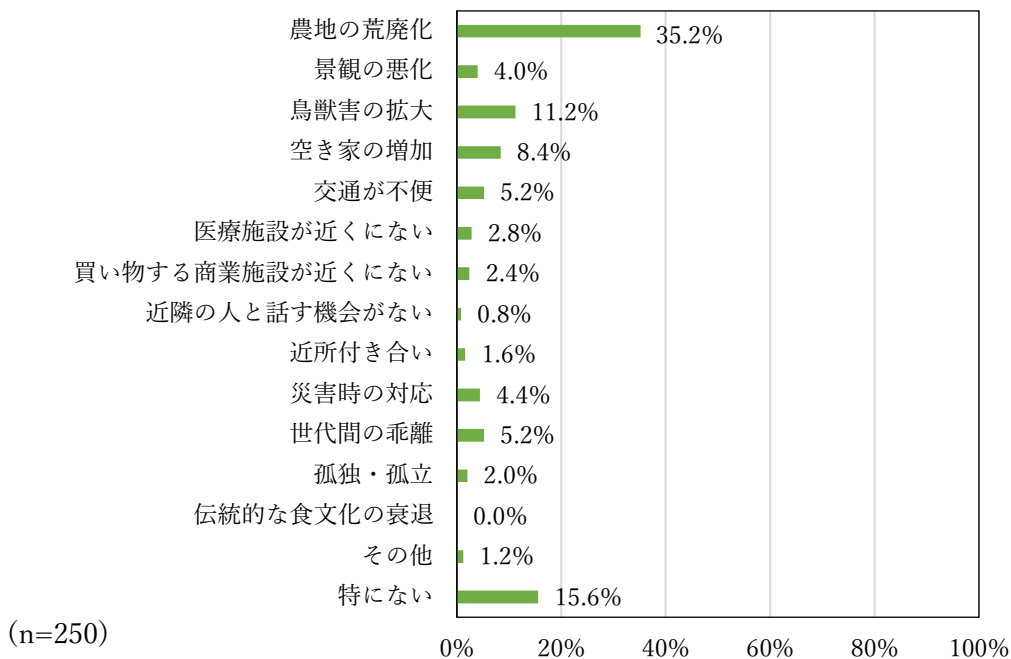
注)問31、問32は自由記述形式のため、別資料。



問 34 ご回答者が農村社会(地域)で暮らすうえで心配なことや不安に感じることを教えてください。(3 つまで選択可、最も該当するものに◎)

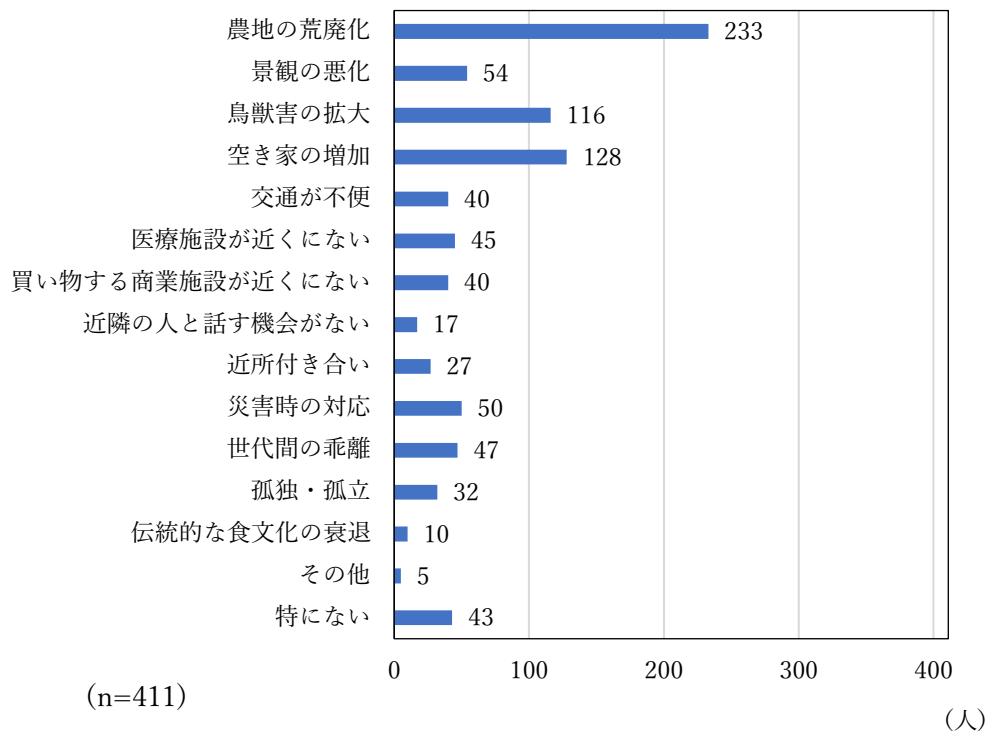
最も該当するもの

回答	人数	割合
農地の荒廃化	88	35.2%
景観の悪化	10	4.0%
鳥獣害の拡大	28	11.2%
空き家の増加	21	8.4%
交通が不便	13	5.2%
医療施設が近くにない	7	2.8%
買い物する商業施設が近くにない	6	2.4%
近隣の人と話す機会がない	2	0.8%
近所付き合い	4	1.6%
災害時の対応	11	4.4%
世代間の乖離	13	5.2%
孤独・孤立	5	2.0%
伝統的な食文化の衰退	0	0.0%
その他	3	1.2%
特にない	39	15.6%
無回答	207	
回答者数	250	100.0%



複数選択

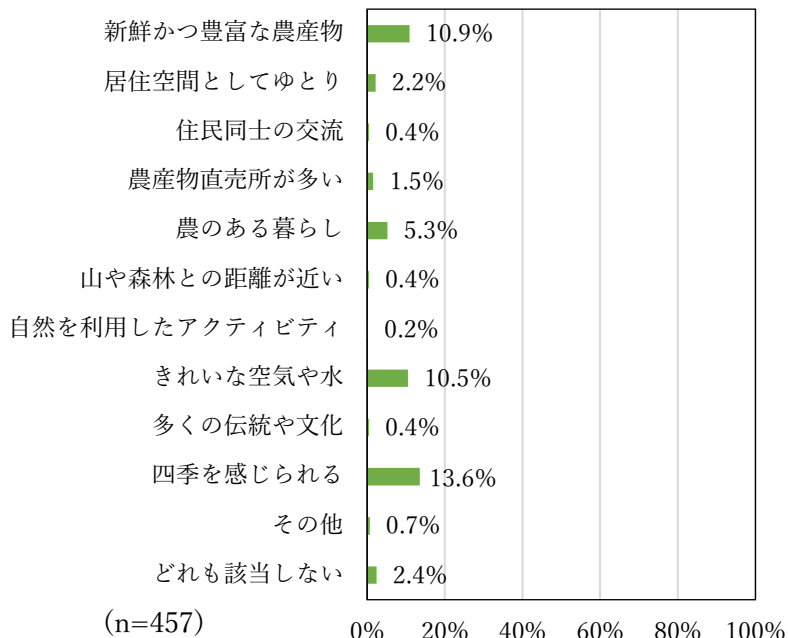
回答	人数	割合
農地の荒廃化	233	56.7%
景観の悪化	54	13.1%
鳥獣害の拡大	116	28.2%
空き家の増加	128	31.1%
交通が不便	40	9.7%
医療施設が近くにない	45	10.9%
買い物する商業施設が近くにない	40	9.7%
近隣の人と話す機会がない	17	4.1%
近所付き合い	27	6.6%
災害時の対応	50	12.2%
世代間の乖離	47	11.4%
孤独・孤立	32	7.8%
伝統的な食文化の衰退	10	2.4%
その他	5	1.2%
特になし	43	10.5%
合計	887	
無回答	46	
回答者数	411	100.0%



問 35 ご回答者が安曇野市の農村社会(地域)がもつ魅力として感じるものを教えてください。(3 つまで選択可、最も該当するものに◎)

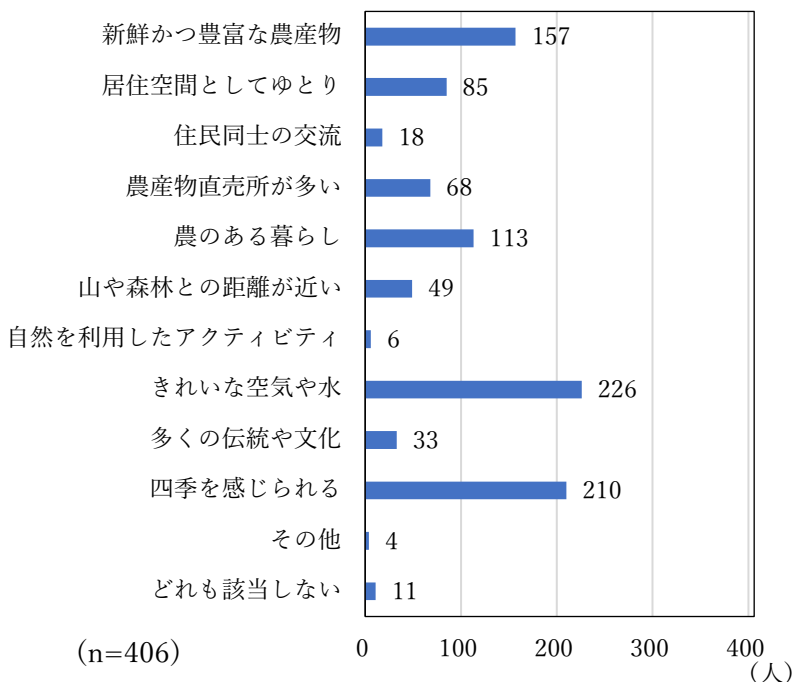
最も該当するもの

回答	人数	割合
新鮮かつ豊富な農産物	50	10.9%
居住空間としてゆとり	10	2.2%
住民同士の交流	2	0.4%
農産物直売所が多い	7	1.5%
農のある暮らし	24	5.3%
山や森林との距離が近い	2	0.4%
自然を利用したアクティビティ	1	0.2%
きれいな空気や水	48	10.5%
多くの伝統や文化	2	0.4%
四季を感じられる	62	13.6%
その他	3	0.7%
どれも該当しない	11	2.4%
無回答	235	51.4%
合計	457	100.0%



複数選択

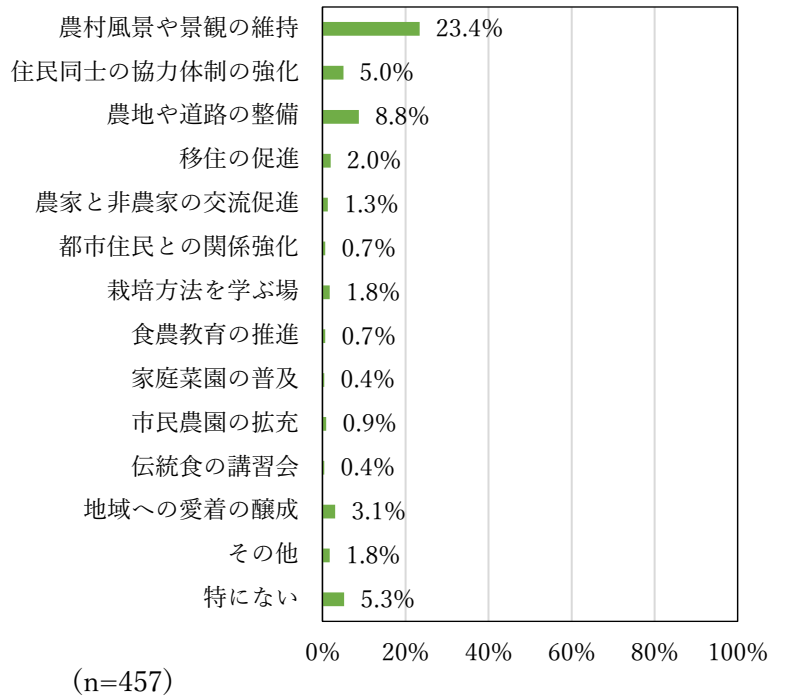
回答	人数	割合
新鮮かつ豊富な農産物	157	38.7%
居住空間としてゆとり	85	20.9%
住民同士の交流	18	4.4%
農産物直売所が多い	68	16.7%
農のある暮らし	113	27.8%
山や森林との距離が近い	49	12.1%
自然を利用したアクティビティ	6	1.5%
きれいな空気や水	226	55.7%
多くの伝統や文化	33	8.1%
四季を感じられる	210	51.7%
その他	4	1.0%
どれも該当しない	11	2.7%
合計	980	
無回答	51	
回答者数	406	100.0%



問 36 安曇野市の農村らしさを生かしたまちづくりを進めるために、ご回答者が必要だと思うことを教えてください。(3 つまで選択可、最も該当するものに◎)

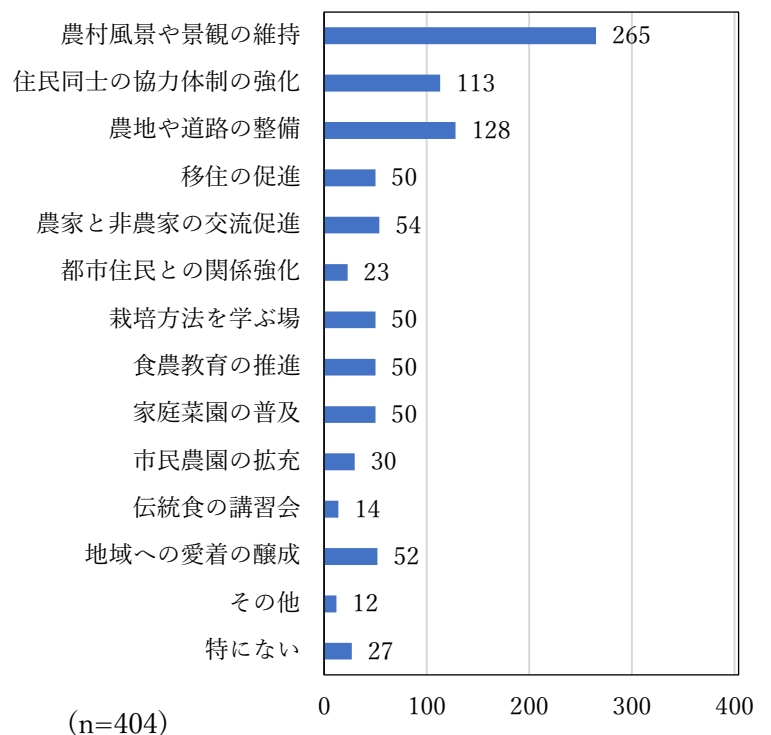
最も該当するもの

回答	人数	割合
農村風景や景観の維持	107	23.4%
住民同士の協力体制の強化	23	5.0%
農地や道路の整備	40	8.8%
移住の促進	9	2.0%
農家と非農家の交流促進	6	1.3%
都市住民との関係強化	3	0.7%
栽培方法を学ぶ場	8	1.8%
食農教育の推進	3	0.7%
家庭菜園の普及	2	0.4%
市民農園の拡充	4	0.9%
伝統食の講習会	2	0.4%
地域への愛着の醸成	14	3.1%
その他	8	1.8%
特にない	24	5.3%
無回答	204	44.6%
合計	457	100.0%



複数選択

回答	人数	割合
農村風景や景観の維持	265	65.6%
住民同士の協力体制の強化	113	28.0%
農地や道路の整備	128	31.7%
移住の促進	50	12.4%
農家と非農家の交流促進	54	13.4%
都市住民との関係強化	23	5.7%
栽培方法を学ぶ場	50	12.4%
食農教育の推進	50	12.4%
家庭菜園の普及	50	12.4%
市民農園の拡充	30	7.4%
伝統食の講習会	14	3.5%
地域への愛着の醸成	52	12.9%
その他	12	3.0%
特にない	27	6.7%
合計	918	
無回答	53	
回答者数	404	100.0%

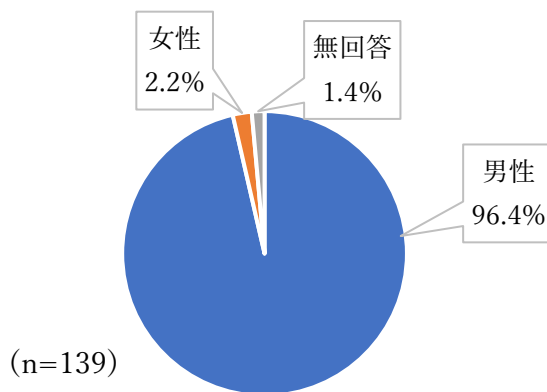


## 2. 認定農業者 (単純集計)

(1)回答者の属性

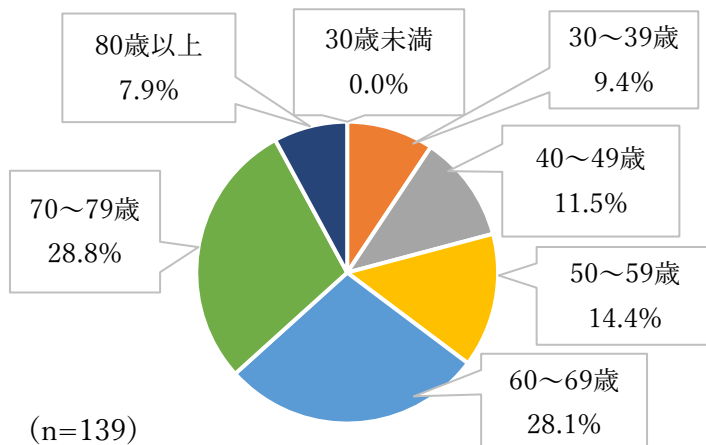
問1 回答者の性別を教えてください。(1つに○)

回答	人数	割合
男性	134	96.4%
女性	3	2.2%
無回答	2	1.4%
合計	139	100.0%



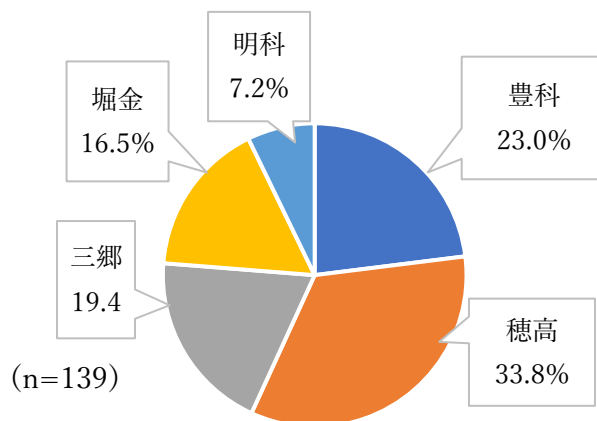
問2 令和2年(2020年)12月1日現在のご回答者の年齢を教えてください。(1つに○)

回答	人数	割合
30歳未満	0	0.0%
30～39歳	13	9.4%
40～49歳	16	11.5%
50～59歳	20	14.4%
60～69歳	39	28.1%
70～79歳	40	28.8%
80歳以上	11	7.9%
無回答	0	0.0%
合計	139	100.0%



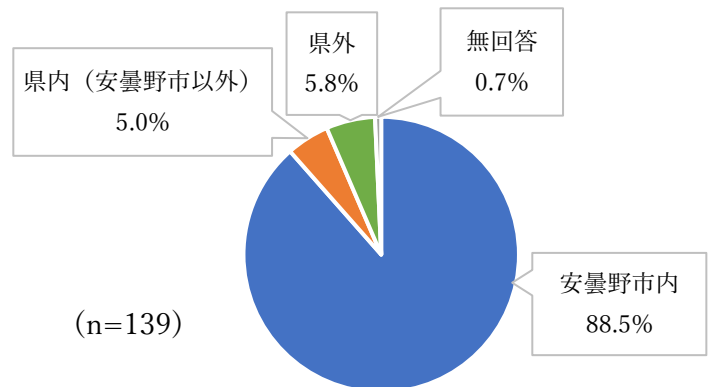
問3 ご回答者のお住いの地域を教えてください。(1つに○)

回答	人数	割合
豊科	32	23.0%
穂高	47	33.8%
三郷	27	19.4%
堀金	23	16.5%
明科	10	7.2%
無回答	0	0.0%
合計	139	100.0%



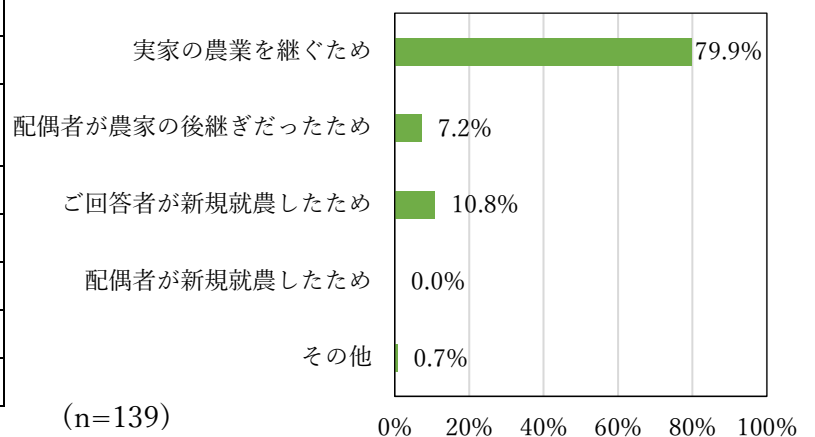
問4 ご回答者の出身地を教えてください。(1つに○)

回答	人数	割合
安曇野市内	123	88.5%
県内(安曇野市以外)	7	5.0%
県外	8	5.8%
無回答	1	0.7%
合計	139	100.0%



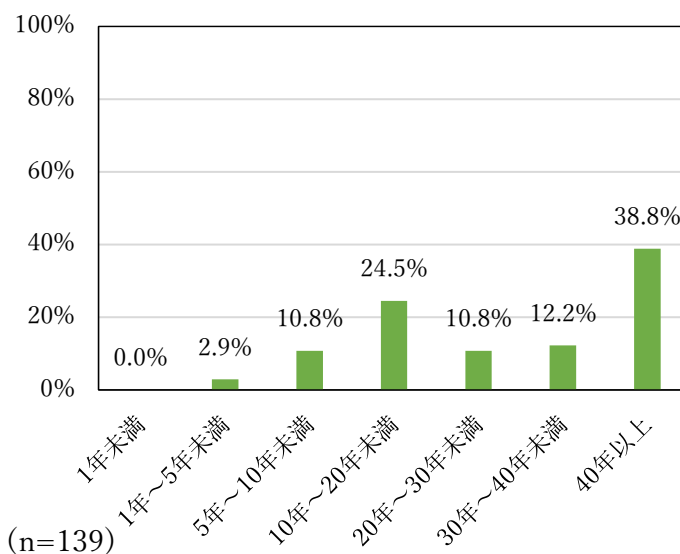
問5 ご回答者の就農した経緯を教えてください。(1つに○)

回答	人数	割合
実家の農業を継ぐため	111	79.9%
配偶者が農家の後継ぎだったため	10	7.2%
ご回答者が新規就農したため	15	10.8%
配偶者が新規就農したため	0	0.0%
その他	1	0.7%
無回答	2	1.4%
合計	139	100.0%



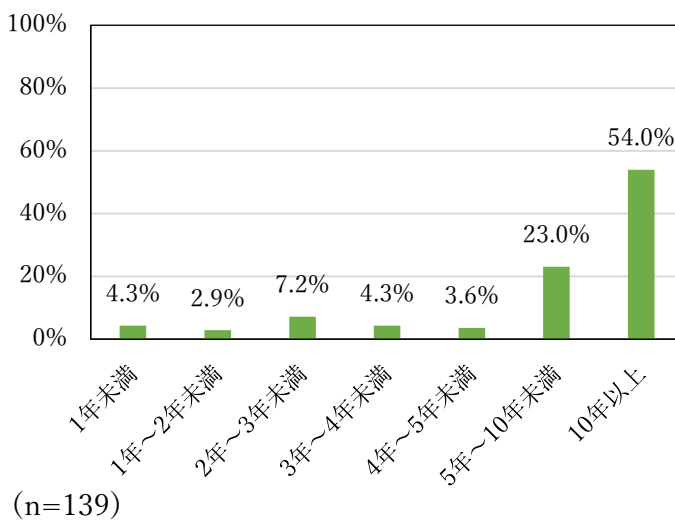
問6 ご回答者は就農してから何年たちますか。(1つに〇)

回答	人数	割合
1年未満	0	0.0%
1年～5年未満	4	2.9%
5年～10年未満	15	10.8%
10年～20年未満	34	24.5%
20年～30年未満	15	10.8%
30年～40年未満	17	12.2%
40年以上	54	38.8%
無回答	0	0.0%
合計	139	100.0%



問7 ご回答者は認定農業者になって今年で何年目ですか。(1つに〇)

回答	人数	割合
1年未満	6	4.3%
1年～2年未満	4	2.9%
2年～3年未満	10	7.2%
3年～4年未満	6	4.3%
4年～5年未満	5	3.6%
5年～10年未満	32	23.0%
10年以上	75	54.0%
無回答	1	0.7%
合計	139	100.0%

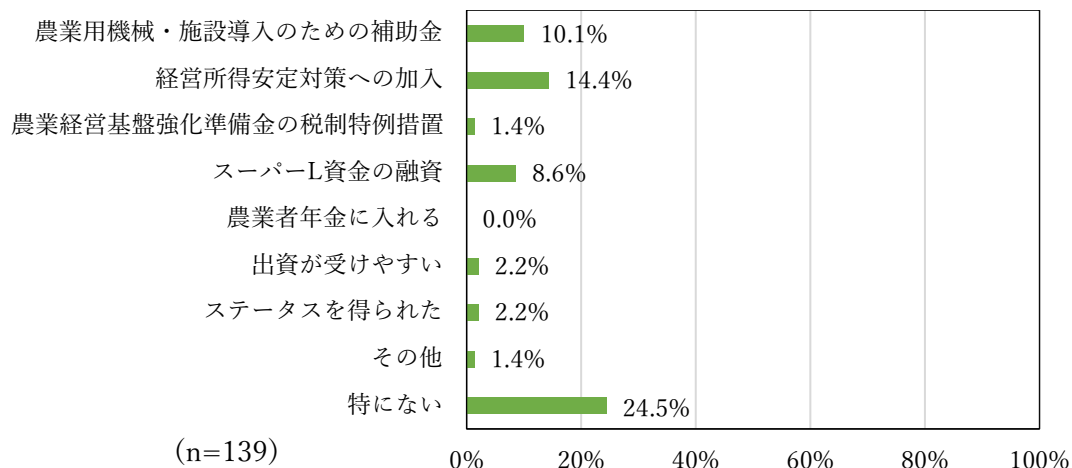




問8 ご回答者が認定農業者になって得たメリットを教えてください。(複数選択、最も感じていることに◎)

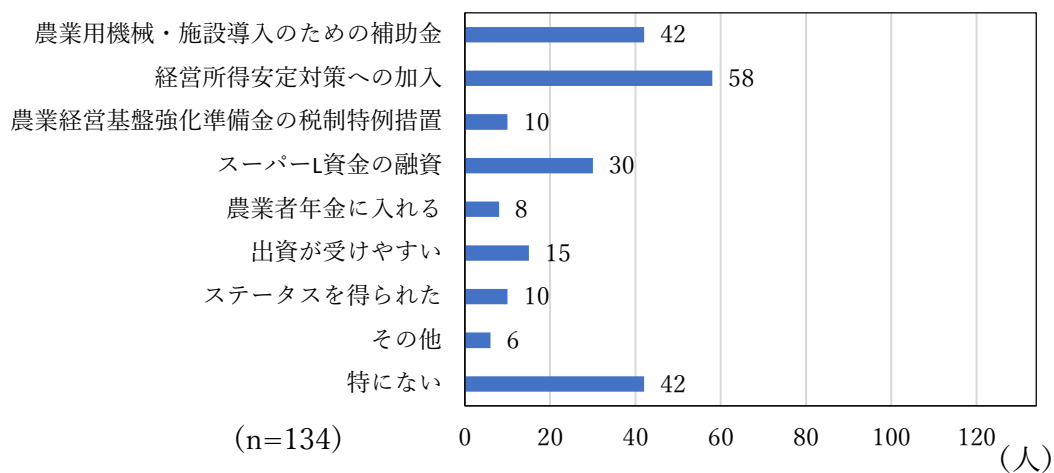
最も感じていること

回答	人数	割合
農業用機械・施設導入のための補助金	14	10.1%
経営所得安定対策への加入	20	14.4%
農業経営基盤強化準備金の税制特例措置	2	1.4%
スーパーL資金の融資	12	8.6%
農業者年金に入れる	0	0.0%
出資が受けやすい	3	2.2%
ステータスを得られた	3	2.2%
特にない	34	24.5%
その他	2	1.4%
無回答	49	35.3%
合計	139	100.0%



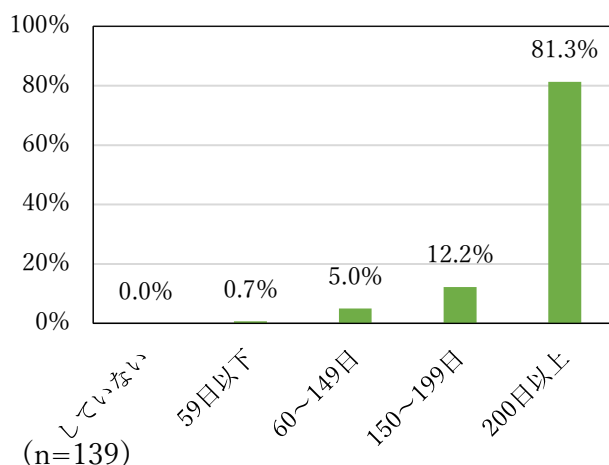
複数選択

回答	人数	割合
農業用機械・施設導入のための補助金	42	31.3%
経営所得安定対策への加入	58	43.3%
農業経営基盤強化準備金の税制特例措置	10	7.5%
スーパーL 資金の融資	30	22.4%
農業者年金に入れる	8	6.0%
出資が受けやすい	15	11.2%
ステータスを得られた	10	7.5%
その他	6	4.5%
特にない	42	31.3%
合計	221	
無回答	5	
回答者数	134	100.0%



問9 ご回答者の昨年度の農業従事日数を教えてください。(1つに○)

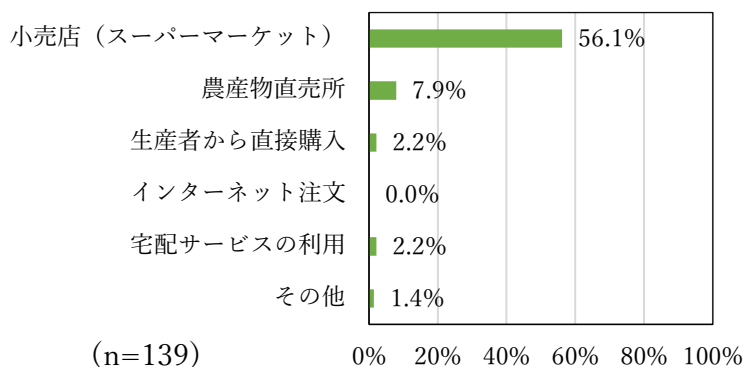
回答	人数	割合
していない	0	0.0%
59日以下	1	0.7%
60～149日	7	5.0%
150～199日	17	12.2%
200日以上	113	81.3%
無回答	1	0.7%
合計	139	100.0%



問10 ご回答者が農産物を購入する際の購入方法を教えてください。(複数選択可、主要な購入先に◎)

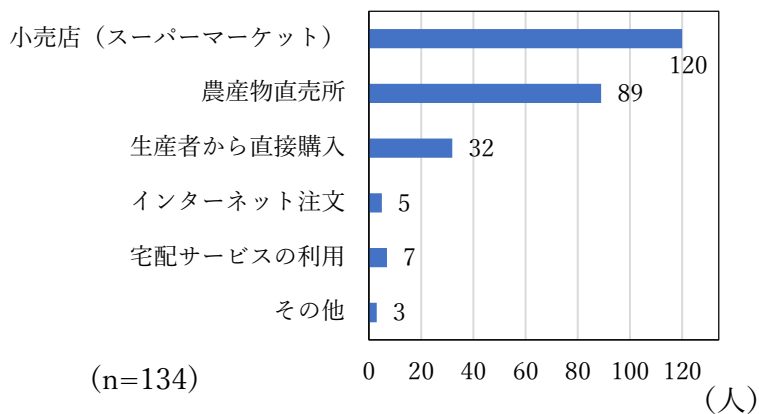
主要な購入先

回答	人数	割合
小売店(スーパーマーケット)	78	56.1%
農産物直売所	11	7.9%
生産者から直接購入	3	2.2%
インターネット注文	0	0.0%
宅配サービスの利用	3	2.2%
その他	2	1.4%
無回答	42	30.2%
合計	139	100.0%



複数選択

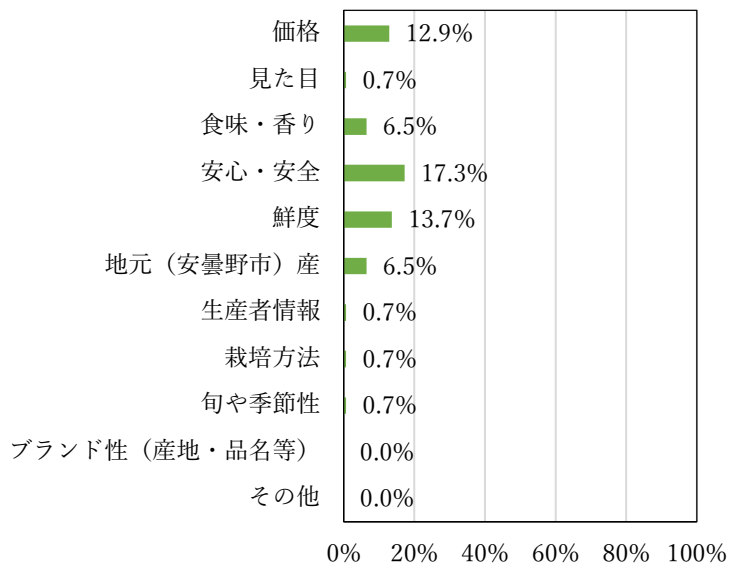
回答	人数	割合
小売店(スーパーマーケット)	120	89.6%
農産物直売所	89	66.4%
生産者から直接購入	32	23.9%
インターネット注文	5	3.7%
宅配サービスの利用	7	5.2%
その他	3	2.2%
合計	256	
無回答	5	
回答者数	134	100.0%



問 11 ご回答者が農産物を購入する際、消費者の立場として重視していることを教えてください。(複数選択、最も重視しているものに◎)

最も重視しているもの

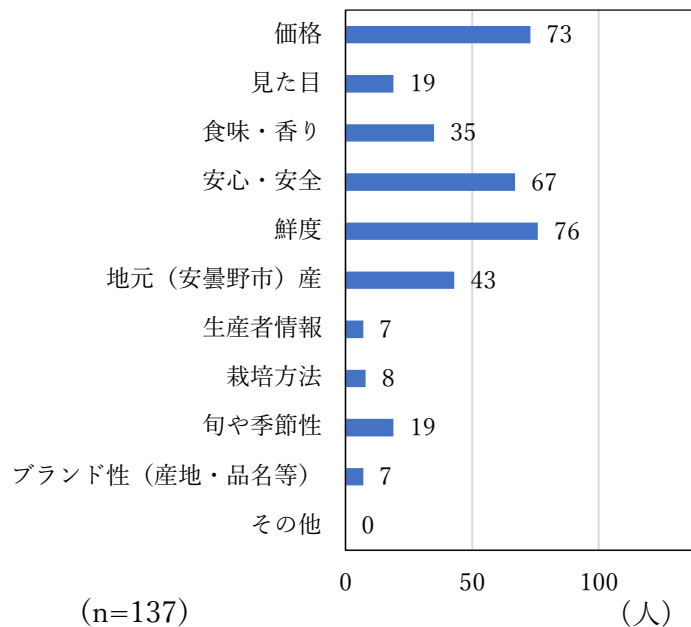
回答	人数	割合
価格	18	12.9%
見た目	1	0.7%
食味・香り	9	6.5%
安心・安全	24	17.3%
鮮度	19	13.7%
地元(安曇野市)産	9	6.5%
生産者情報	1	0.7%
栽培方法	1	0.7%
旬や季節性	1	0.7%
ブランド性(産地・品名等)	0	0.0%
その他	0	0.0%
無回答	56	40.3%
合計	139	100.0%



(n=139)

複数選択

回答	人数	割合
価格	73	53.3%
見た目	19	13.9%
食味・香り	35	25.5%
安心・安全	67	48.9%
鮮度	76	55.5%
地元(安曇野市)産	43	31.4%
生産者情報	7	5.1%
栽培方法	8	5.8%
旬や季節性	19	13.9%
ブランド性(産地・品名等)	7	5.1%
その他	0	0.0%
合計	354	
無回答	2	
回答者数	137	100.0%

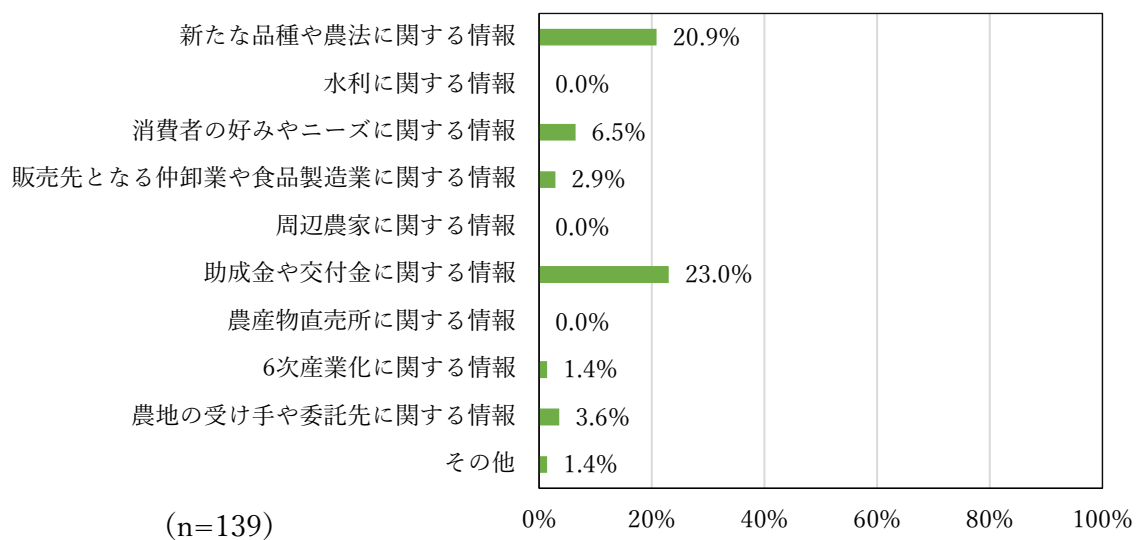


(n=137)

問 12 ご回答者が農業に関して必要だと感じている情報を教えてください。(複数選択、最も必要だとするものに◎)

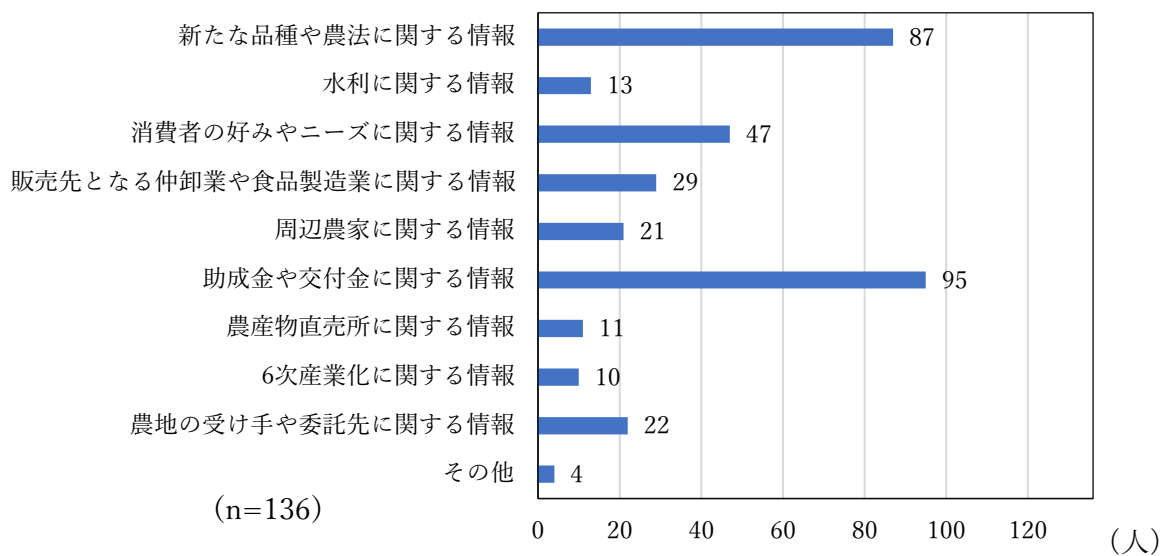
最も必要なもの

回答	人数	割合
新たな品種や農法に関する情報	29	20.9%
水利に関する情報	0	0.0%
消費者の好みやニーズに関する情報	9	6.5%
販売先となる仲卸業や食品製造業に関する情報	4	2.9%
周辺農家に関する情報	0	0.0%
助成金や交付金に関する情報	32	23.0%
農産物直売所に関する情報	0	0.0%
6次産業化に関する情報	2	1.4%
農地の受け手や委託先に関する情報	5	3.6%
その他	2	1.4%
無回答	56	40.3%
合計	139	100.0%



複数選択

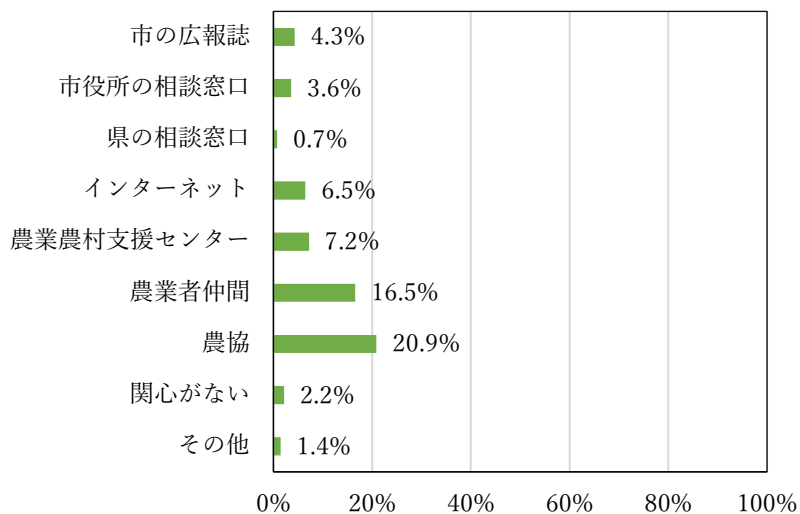
回答	人数	割合
新たな品種や農法に関する情報	87	64.0%
水利に関する情報	13	9.6%
消費者の好みやニーズに関する情報	47	34.6%
販売先となる仲卸業や食品製造業に関する情報	29	21.3%
周辺農家に関する情報	21	15.4%
助成金や交付金に関する情報	95	69.9%
農産物直売所に関する情報	11	8.1%
6次産業化に関する情報	10	7.4%
農地の受け手や委託先に関する情報	22	16.2%
その他	4	2.9%
合計	339	
無回答	3	
合計	136	100.0%



問13 ご回答者は行政(市・県・国)支援(補助金等)に関する情報をどこから入手していますか。(複数選択、最も有用性の高いものに◎)

最も有用性の高いもの

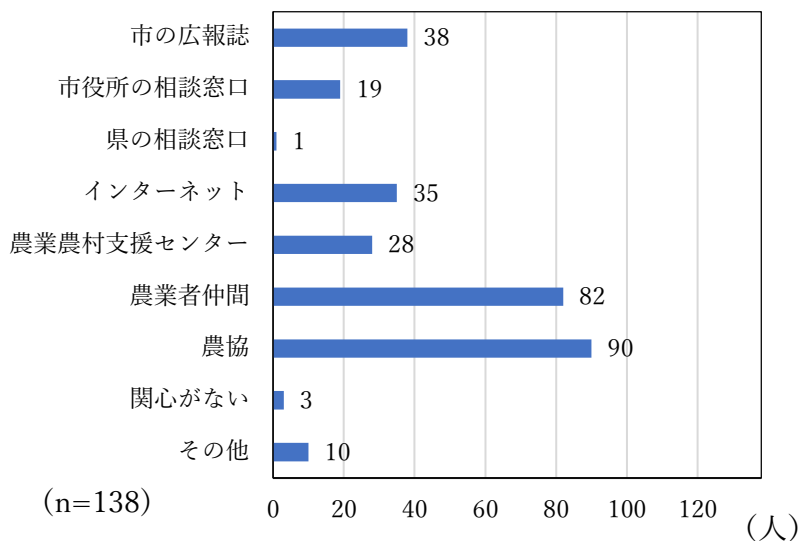
回答	人数	割合
市の広報誌	6	4.3%
市役所の相談窓口	5	3.6%
県の相談窓口	1	0.7%
インターネット	9	6.5%
農業農村支援センター (旧・農業改良普及センター)	10	7.2%
農業者仲間	23	16.5%
農協	29	20.9%
関心がない	3	2.2%
その他	2	1.4%
無回答	51	36.7%
合計	139	100.0%



(n=139)

複数選択

回答	人数	割合
市の広報誌	38	27.5%
市役所の相談窓口	19	13.8%
県の相談窓口	1	0.7%
インターネット	35	25.4%
農業農村支援センター (旧・農業改良普及センター)	28	20.3%
農業者仲間	82	59.4%
農協	90	65.2%
関心がない	3	2.2%
その他	10	7.2%
合計	306	
無回答	1	
回答者数	138	100.0%



(n=138)

(人)

## (2) 10年前からの農業経営の変化

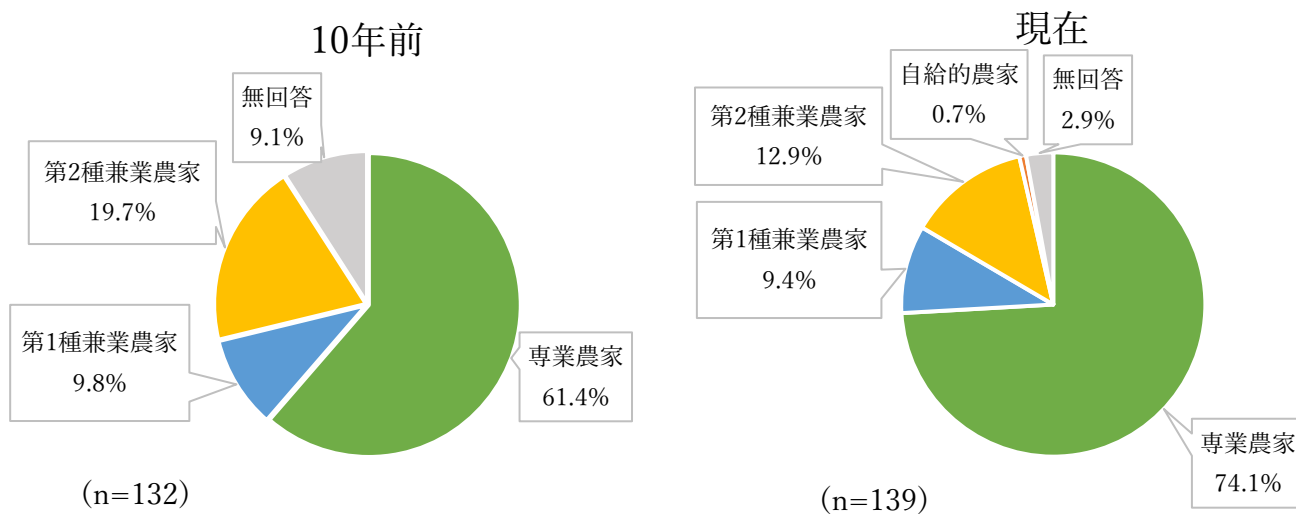
※1 10年前に農業をされていなかった世帯は現在のみ回答。

※2 現在の農業経営については、令和2年度の実績又は見込みによって記入。

問14 ご回答者の世帯はどれに該当しますか。

※「自給的農家」は経営耕地面積30a未満かつ農産物販売金額が50万円未満の農家。

回答	10年前		現在	
	人数	割合	人数	割合
専業農家	81	61.4%	103	74.1%
第1種兼業農家	13	9.8%	13	9.4%
第2種兼業農家	26	19.7%	18	12.9%
自給的農家	0	0.0%	1	0.7%
無回答	12	9.1%	4	2.9%
合計	132	100.0%	139	100.0%

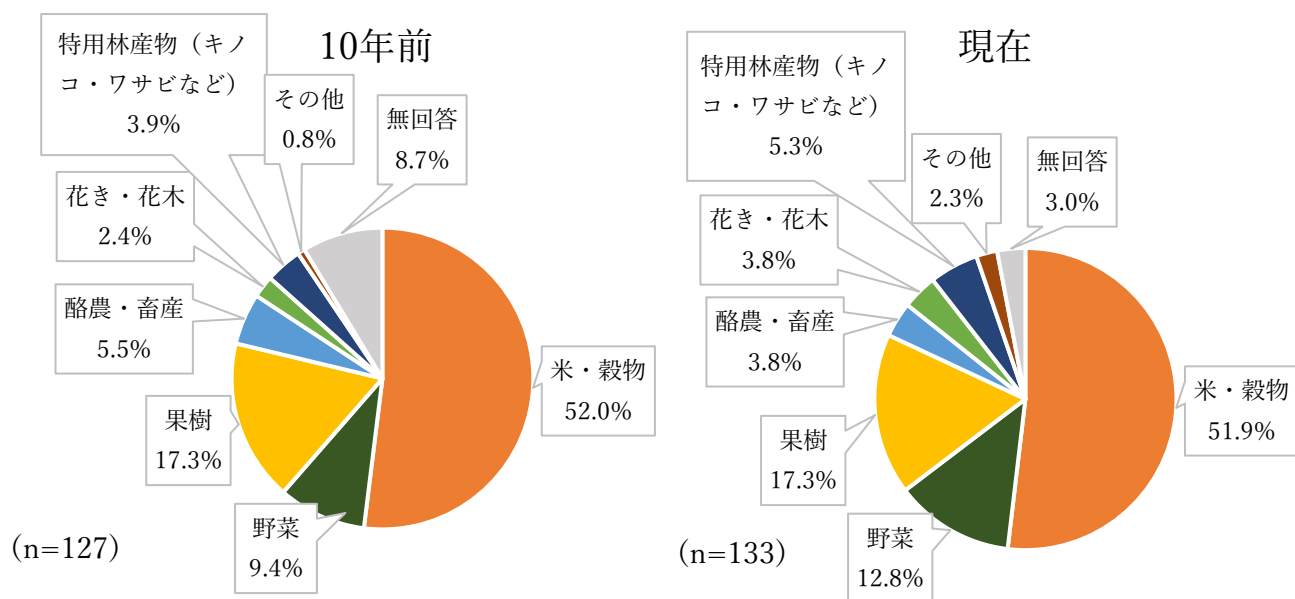


注)「10年前の農業経営」は世帯を単位とした動向把握を行うことを趣旨としており、本人による新規参入でない限りは、就農年数が10年未満の場合にも親世代が経営していたと想定することとし、(問4)就農の経緯について「ご回答者が新規就農したため」と「配偶者が新規就農したため」を選択した人のうち、(問5)就農してから10年未満と回答した者7名を除く132名を対象として集計した。以下、同様。



問 15 ご回答者の中心的な生産作物を教えてください。

回答	10年前		現在	
	人数	割合	人数	割合
生産していない	0	0.0%	0	0.0%
米・穀物	66	52.0%	69	51.9%
野菜	12	9.4%	17	12.8%
果樹	22	17.3%	23	17.3%
酪農・畜産	7	5.5%	5	3.8%
花き・花木	3	2.4%	5	3.8%
特用林産物(キノコ・ワサビなど)	5	3.9%	7	5.3%
その他	1	0.8%	3	2.3%
無回答	11	8.7%	4	3.0%
合計	127	100.0%	133	100.0%

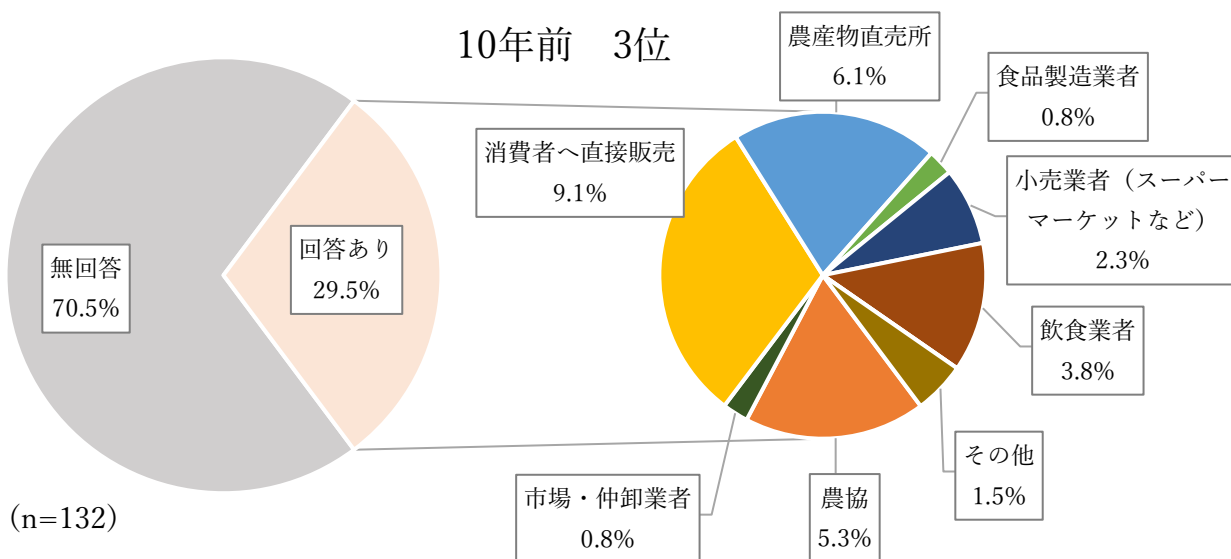
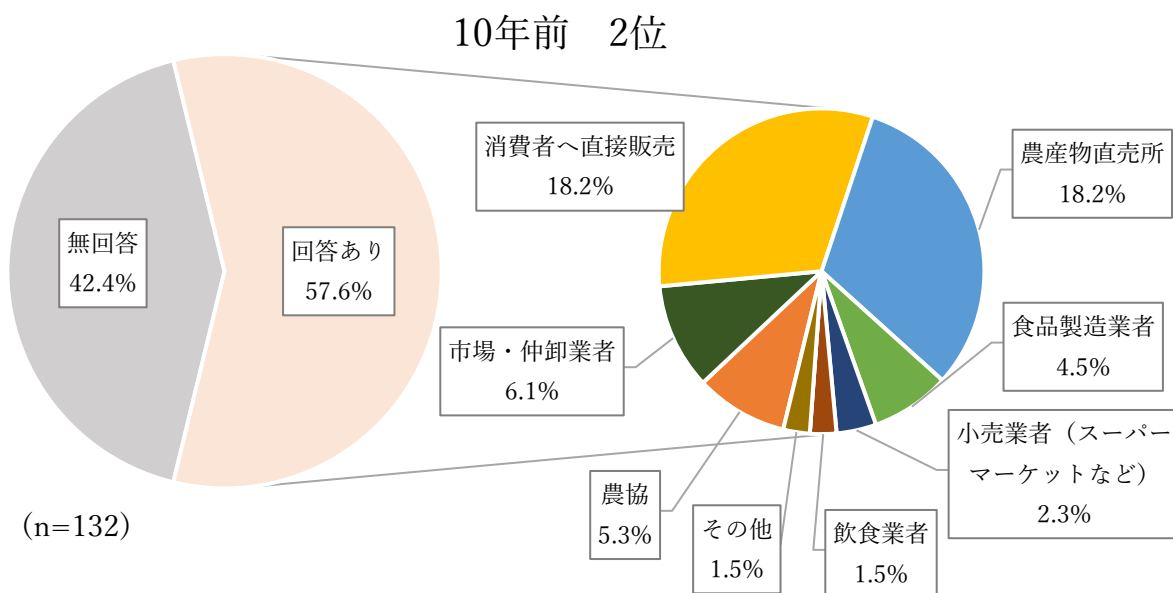
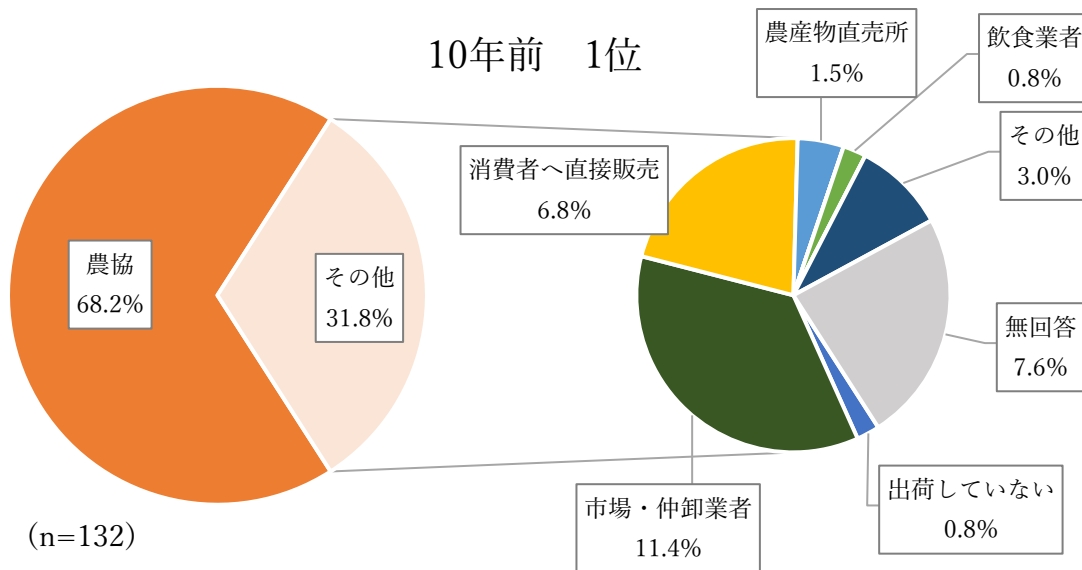


問 16 ご回答者の出荷先を教えてください。(出荷額が多い順に上から記入)

10 年前

回答	1 位		2 位		3 位	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
出荷していない	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%
農協	90	68.2%	7	5.3%	7	5.3%
市場・仲卸業者	15	11.4%	8	6.1%	1	0.8%
消費者へ直接販売	9	6.8%	24	18.2%	12	9.1%
農産物直売所	2	1.5%	24	18.2%	8	6.1%
食品製造業者	0	0.0%	6	4.5%	1	0.8%
小売業者(スーパーマーケットなど)	0	0.0%	3	2.3%	3	2.3%
飲食業者	1	0.8%	2	1.5%	5	3.8%
宿泊業者	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	4	3.0%	2	1.5%	2	1.5%
無回答	10	7.6%	56	42.4%	93	70.5%
合計	132	100.0%	132	100.0%	132	100.0%

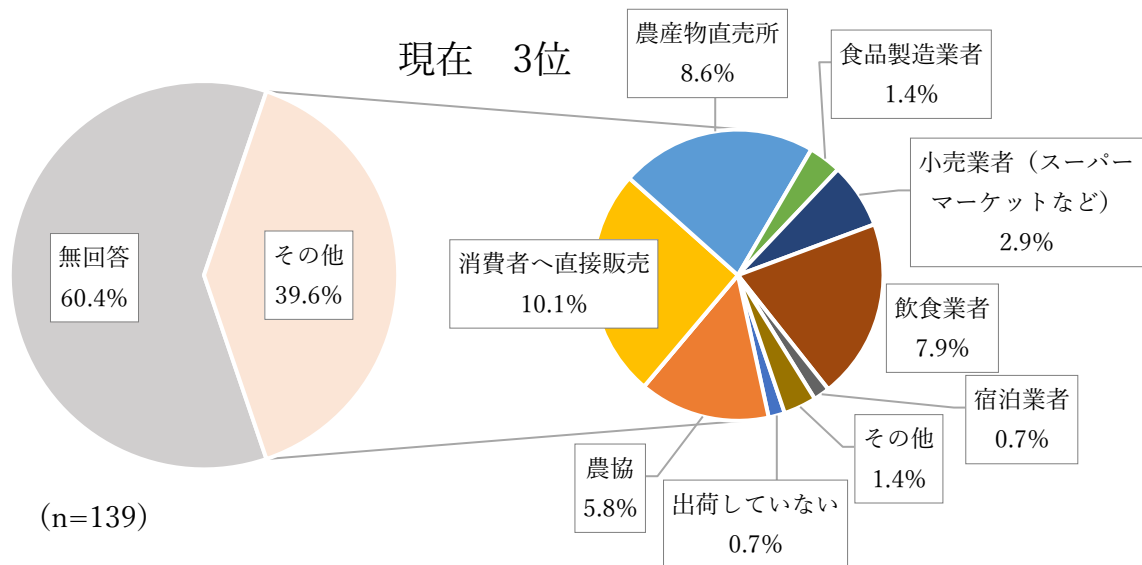
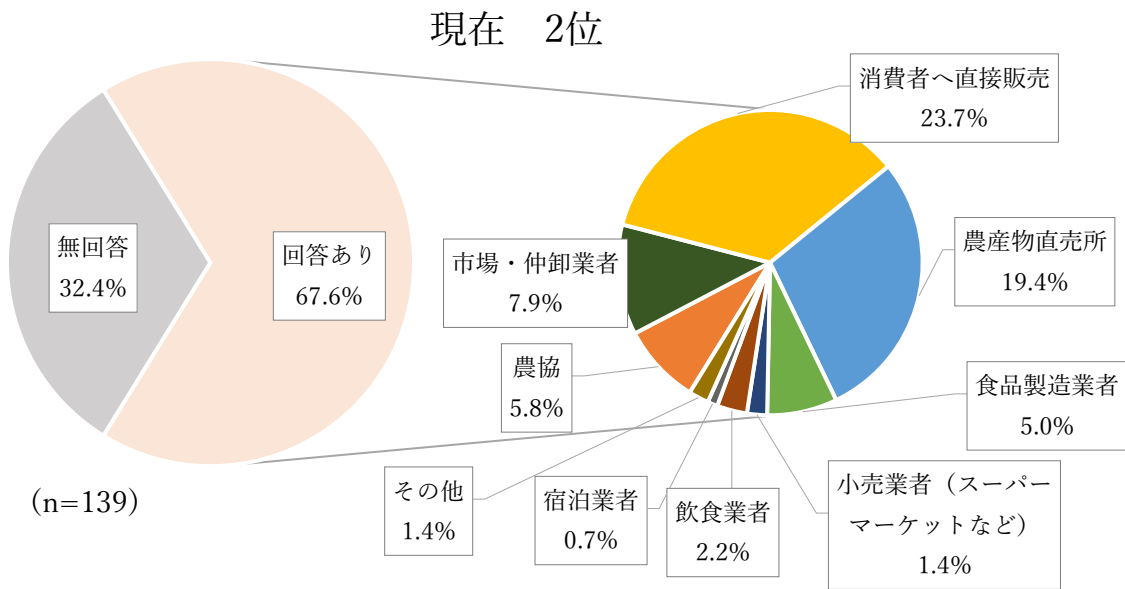
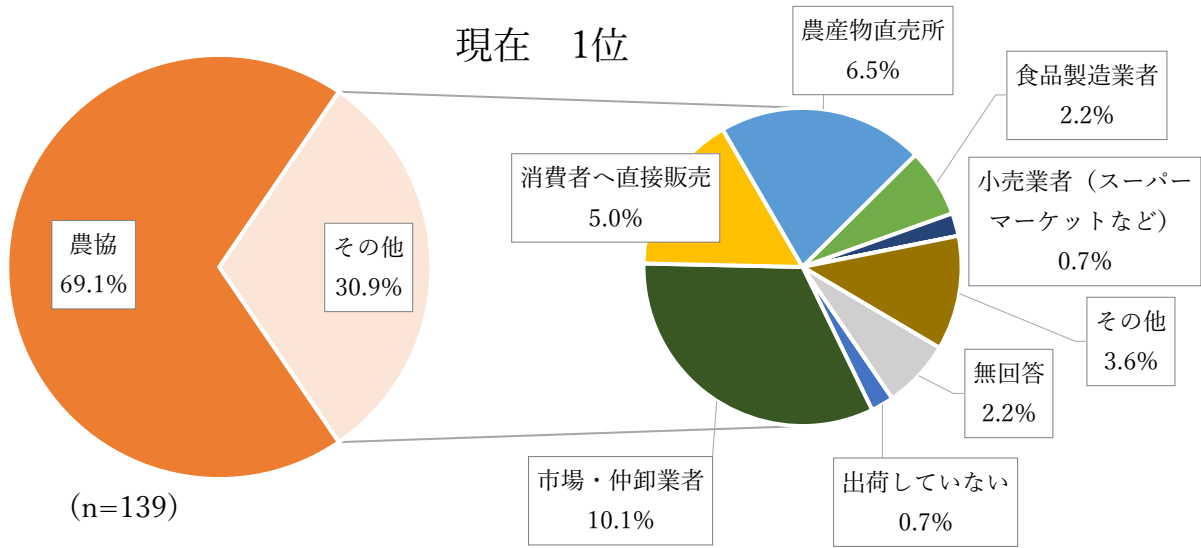
※グラフは次ページ



現在

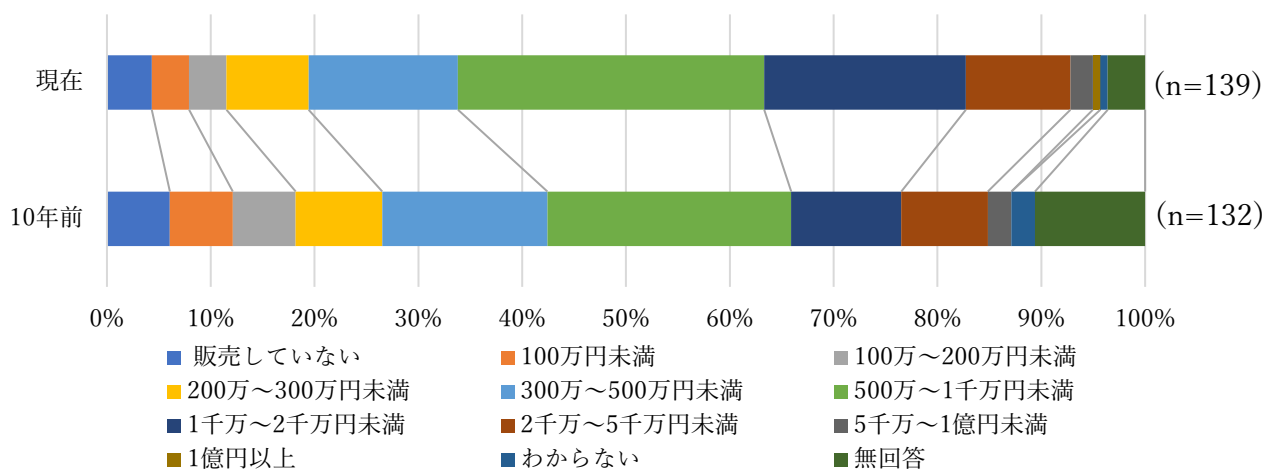
回答	1位		2位		3位	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
出荷していない	1	0.7%	0	0.0%	1	0.7%
農協	96	69.1%	8	5.8%	8	5.8%
市場・仲卸業者	14	10.1%	11	7.9%	0	0.0%
消費者へ直接販売	7	5.0%	33	23.7%	14	10.1%
農産物直売所	9	6.5%	27	19.4%	12	8.6%
食品製造業者	3	2.2%	7	5.0%	2	1.4%
小売業者(スーパーマーケットなど)	1	0.7%	2	1.4%	4	2.9%
飲食業者	0	0.0%	3	2.2%	11	7.9%
宿泊業者	0	0.0%	1	0.7%	1	0.7%
その他	5	3.6%	2	1.4%	2	1.4%
無回答	3	2.2%	45	32.4%	84	60.4%
合計	139	100.0%	139	100.0%	139	100.0%

※グラフは次ページ



問 17 ご回答者の農産物・農産加工品の販売金額を教えてください。

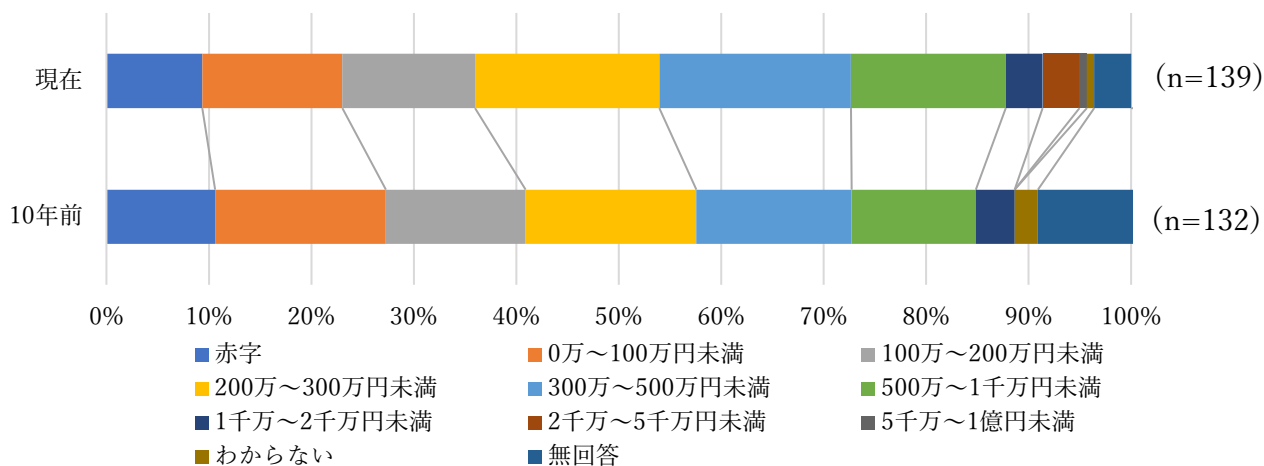
回答	10年前		現在	
	人数	割合	人数	割合
販売していない	8	6.1%	6	4.3%
100万円未満	8	6.1%	5	3.6%
100万～200万円未満	8	6.1%	5	3.6%
200万～300万円未満	11	8.3%	11	7.9%
300万～500万円未満	21	15.9%	20	14.4%
500万～1千万円未満	31	23.5%	41	29.5%
1千万～2千万円未満	14	10.6%	27	19.4%
2千万～5千万円未満	11	8.3%	14	10.1%
5千万～1億円未満	3	2.3%	3	2.2%
1億円以上	0	0.0%	1	0.7%
わからない	3	2.3%	1	0.7%
無回答	14	10.6%	5	3.6%
合計	132	100.0%	139	100.0%



問 18 ご回答者の農業所得を教えてください。

※ 農業所得とは1年間の農産物に関する収入金額から必要経費を差し引いたもの。

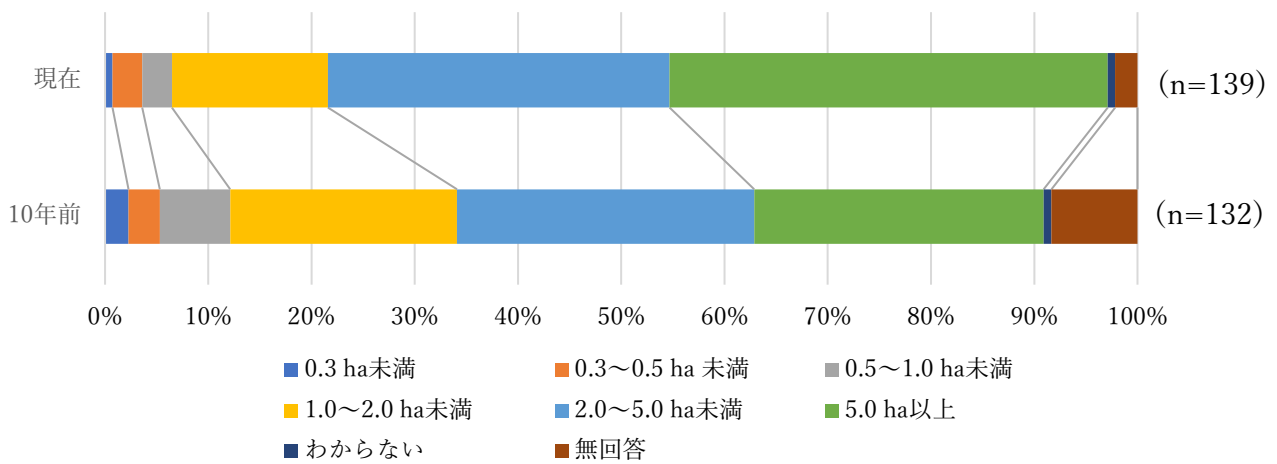
回答	10年前		現在	
	人数	割合	人数	割合
赤字	14	10.6%	13	9.4%
0万～100万円未満	22	16.7%	19	13.7%
100万～200万円未満	18	13.6%	18	12.9%
200万～300万円未満	22	16.7%	25	18.0%
300万～500万円未満	20	15.2%	26	18.7%
500万～1千万円未満	16	12.1%	21	15.1%
1千万～2千万円未満	5	3.8%	5	3.6%
2千万～5千万円未満	0	0.0%	5	3.6%
5千万～1億円未満	0	0.0%	1	0.7%
わからない	3	2.3%	1	0.7%
無回答	12	9.1%	5	3.6%
合計	132	100.0%	139	100.0%



問 19 ご回答者の世帯の農業経営面積を教えてください。

※ 1 ha = 10,000 m<sup>2</sup> ≒ 10 反歩 ≒ 1 町歩

回答	10 年前		現在	
	人数	割合	人数	割合
0.3 ha 未満	3	2.3%	1	0.7%
0.3～0.5 ha 未満	4	3.0%	4	2.9%
0.5～1.0 ha 未満	9	6.8%	4	2.9%
1.0～2.0 ha 未満	29	22.0%	21	15.1%
2.0～5.0 ha 未満	38	28.8%	46	33.1%
5.0 ha 以上	37	28.0%	59	42.4%
わからない	1	0.8%	1	0.7%
無回答	11	8.3%	3	2.2%
合計	132	100.0%	139	100.0%

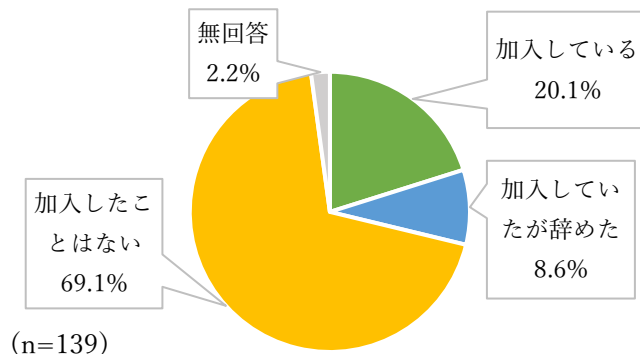




### (3)現在の農業経営の様子

問 20 ご回答者は集落営農組織には加入していますか。(1つに○)

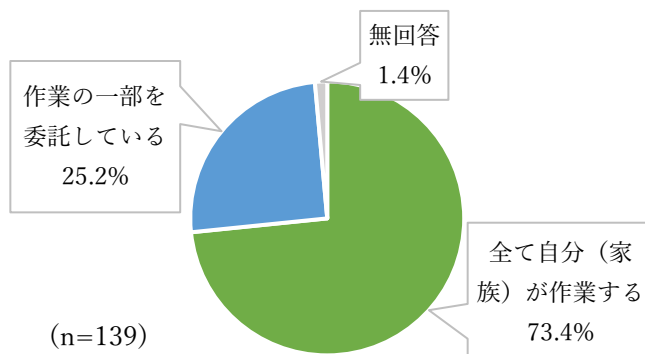
回答	人数	割合
加入している	28	20.1%
加入していたが辞めた	12	8.6%
加入したことはない	96	69.1%
無回答	3	2.2%
合計	139	100.0%



問 21 ご回答者の農業経営の状況を教えてください。

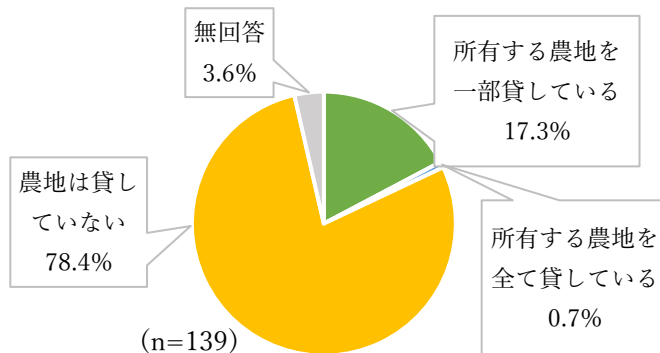
#### ①委託

回答	人数	割合
全て自分(家族)が作業する	102	73.4%
作業の一部を委託している	35	25.2%
作業の全てを委託している (農作業はしていない)	0	0.0%
無回答	2	1.4%
合計	139	100.0%



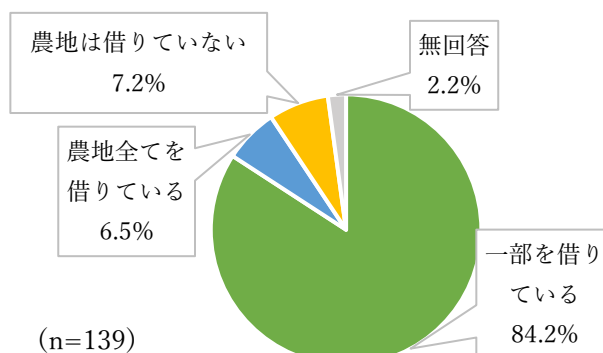
#### ②貸与

回答	人数	割合
所有する農地を一部貸している	24	17.3%
所有する農地を全て貸している	1	0.7%
農地は貸していない	109	78.4%
無回答	5	3.6%
合計	139	100.0%



#### ③借用

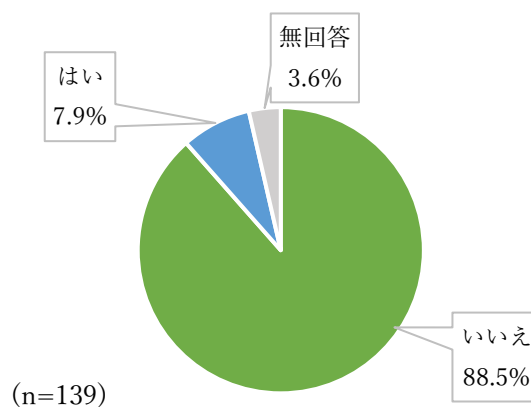
回答	人数	割合
一部を借りている	117	84.2%
農地全てを借りている	9	6.5%
農地は借りていない	10	7.2%
無回答	3	2.2%
合計	139	100.0%



問 22 ご回答者が所有している農地で農作物を全く作付けしていない農地はありますか。「はい」の場合は面積を記入。  
(1つに○)

回答	人数	割合
いいえ	123	88.5%
はい	11	7.9%
無回答	5	3.6%
合計	139	100.0%

作付けなし	田 (ha)	畑 (ha)
面積	1.757	0.755



問 23 問 22 で「はい」と回答された方のみにお聞きします。

農作物の作付けをしていない農地を今後どのように利用したいか教えてください。(1つに○)

(問 22 にて「はい」を回答した 11 人のうち)

回答	人数
このまま作付けしない	6
作付けを再開する	3
農地を貸与したい	0
農地を転用したい	2
農地を売却したい	0
合計	11

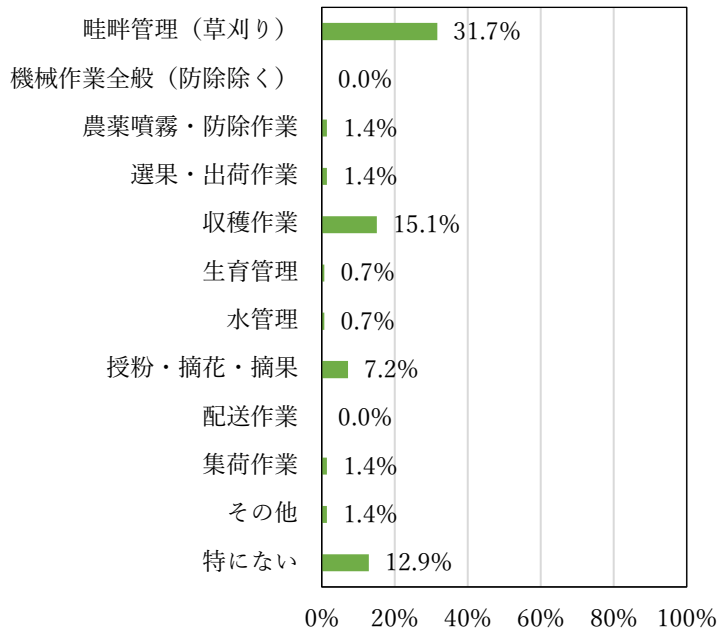
注) 回答数が少数のため、割合と表は省略。

問 24 ご回答者が農作業の中で、サポートが必要だと感じる作業を教えてください。

①農作業

最も必要なもの

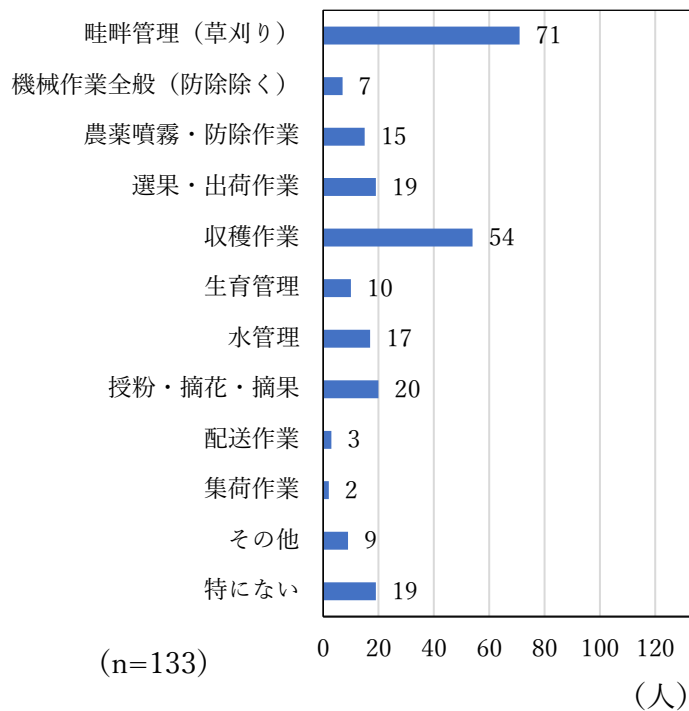
回答	人数	割合
畦畔管理(草刈り)	44	31.7%
機械作業全般(防除除く)	0	0.0%
農薬噴霧・防除作業	2	1.4%
選果・出荷作業	2	1.4%
収穫作業	21	15.1%
生育管理	1	0.7%
水管理	1	0.7%
授粉・摘花・摘果	10	7.2%
配送作業	0	0.0%
集荷作業	2	1.4%
その他	2	1.4%
特にない	18	12.9%
無回答	36	25.9%
合計	139	100.0%



(n=139)

複数選択

回答	人数	割合
畦畔管理(草刈り)	71	53.4%
機械作業全般(防除除く)	7	5.3%
農薬噴霧・防除作業	15	11.3%
選果・出荷作業	19	14.3%
収穫作業	54	40.6%
生育管理	10	7.5%
水管理	17	12.8%
授粉・摘花・摘果	20	15.0%
配送作業	3	2.3%
集荷作業	2	1.5%
その他	9	6.8%
特にない	19	14.3%
合計	246	
無回答	6	
合計	133	100.0%



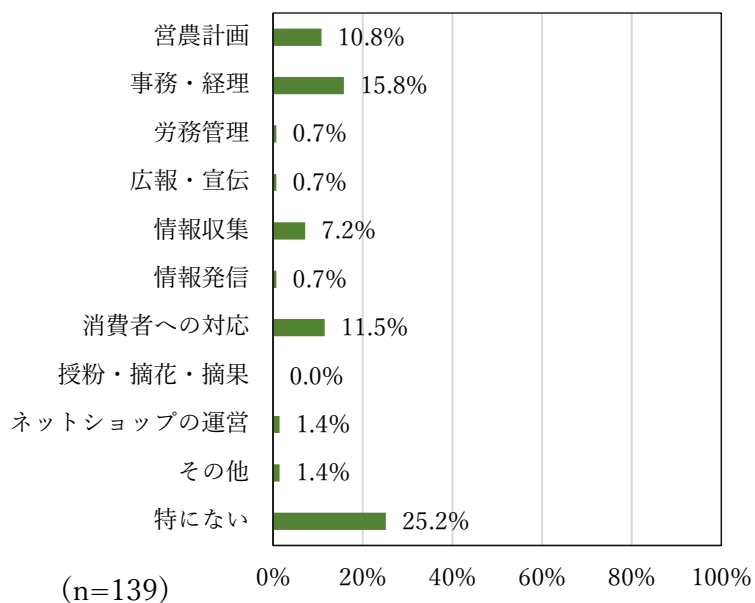
(n=133)

(人)

②経営業務

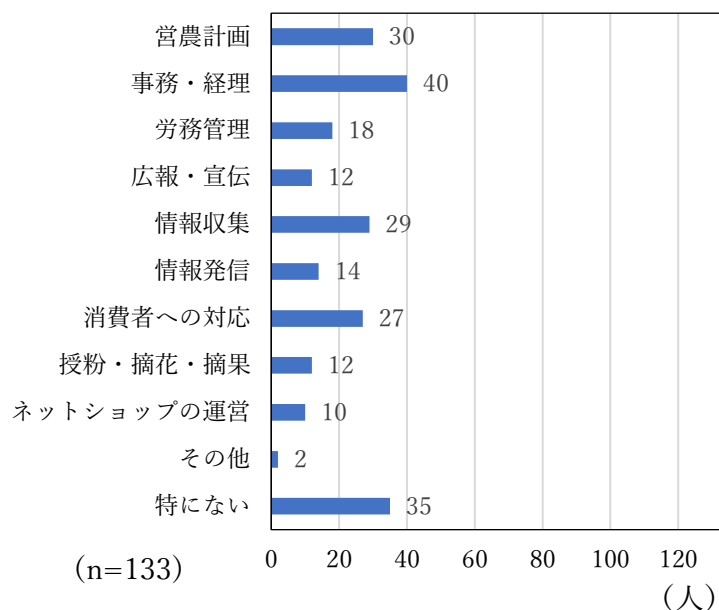
最も重要なもの

回答	人数	割合
営農計画	15	10.8%
事務・経理	22	15.8%
労務管理	1	0.7%
広報・宣伝	1	0.7%
情報収集	10	7.2%
情報発信	1	0.7%
消費者への対応	16	11.5%
授粉・摘花・摘果	0	0.0%
ネットショップの運営	2	1.4%
その他	2	1.4%
特にない	35	25.2%
無回答	34	24.5%
合計	139	100.0%



複数選択

回答	人数	割合
営農計画	30	22.6%
事務・経理	40	30.1%
労務管理	18	13.5%
広報・宣伝	12	9.0%
情報収集	29	21.8%
情報発信	14	10.5%
消費者への対応	27	20.3%
授粉・摘花・摘果	12	9.0%
ネットショップの運営	10	7.5%
その他	2	1.5%
特にない	35	26.3%
合計	229	
無回答	6	
回答者数	133	100.0%

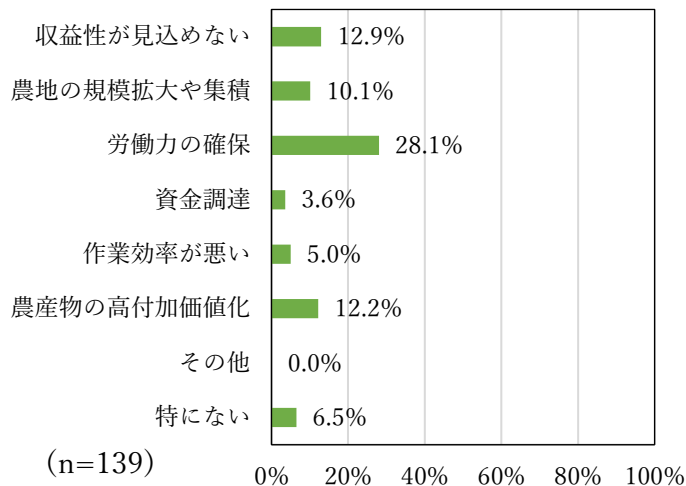


問 25 ご回答者が農業経営を続けていくうえでの課題や困っていることを教えてください。

①経営課題

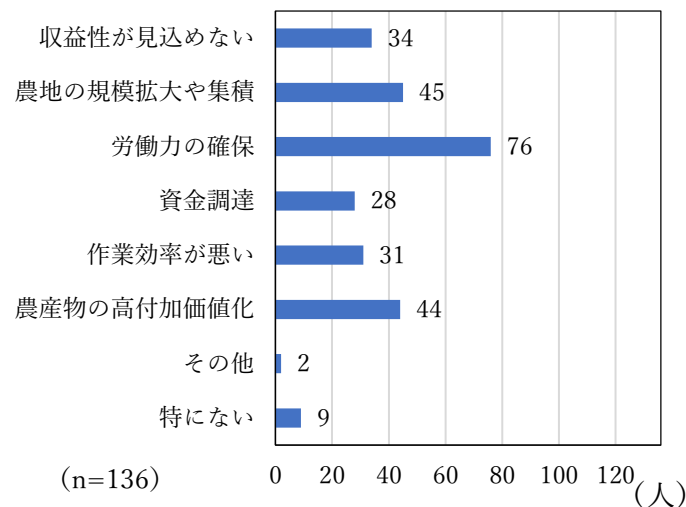
最も困っていること

回答	人数	割合
収益性が見込めない	18	12.9%
農地の規模拡大や集積	14	10.1%
労働力の確保	39	28.1%
資金調達	5	3.6%
作業効率が悪い	7	5.0%
農産物の高付加価値化	17	12.2%
その他	0	0.0%
特にない	9	6.5%
無回答	30	21.6%
合計	139	100.0%



複数選択

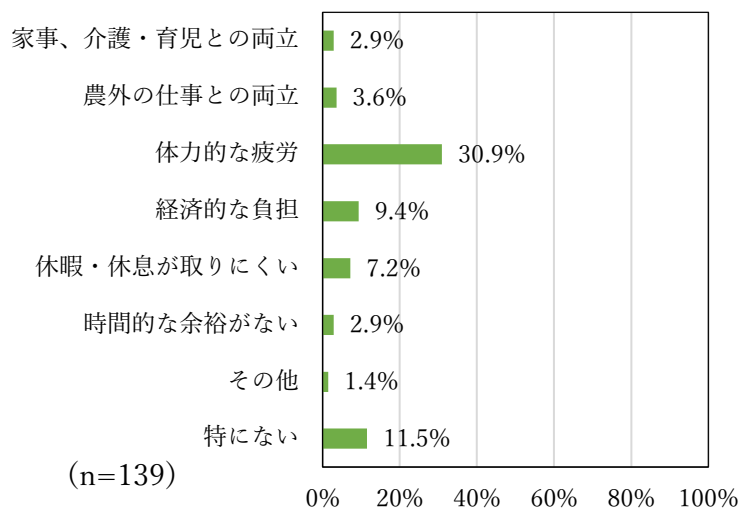
回答	人数	割合
収益性が見込めない	34	25.0%
農地の規模拡大や集積	45	33.1%
労働力の確保	76	55.9%
資金調達	28	20.6%
作業効率が悪い	31	22.8%
農産物の高付加価値化	44	32.4%
その他	2	1.5%
特にない	9	6.6%
合計	269	
無回答	3	
回答者数	136	100.0%



②生活課題

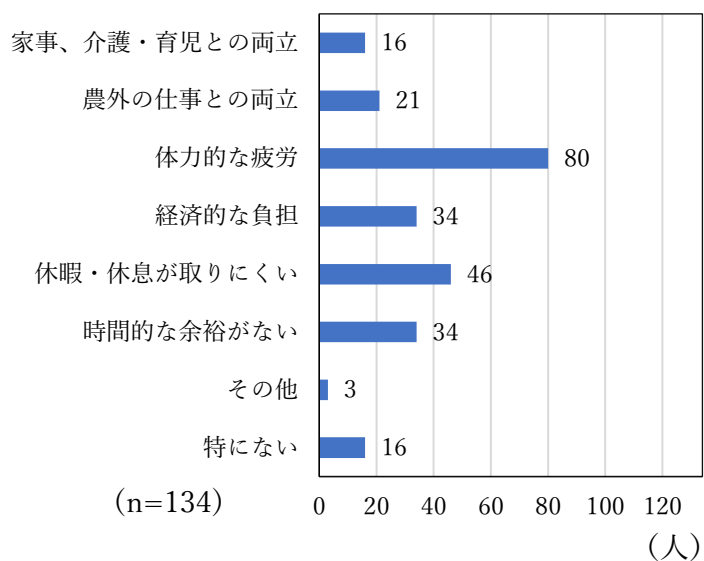
最も感じていること

回答	人数	割合
家事、介護・育児との両立	4	2.9%
農外の仕事との両立	5	3.6%
体力的な疲労	43	30.9%
経済的な負担	13	9.4%
休暇・休息が取りにくい	10	7.2%
時間的な余裕がない	4	2.9%
その他	2	1.4%
特になし	16	11.5%
無回答	42	30.2%
合計	139	100.0%



複数選択

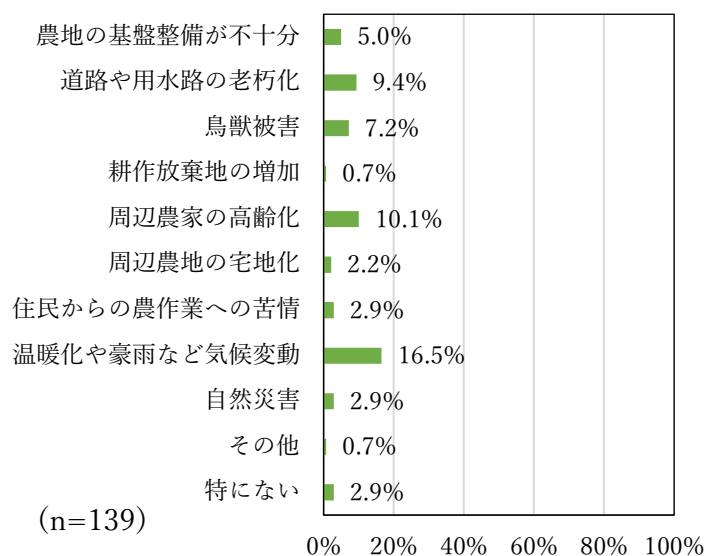
回答	人数	割合
家事、介護・育児との両立	16	11.9%
農外の仕事との両立	21	15.7%
体力的な疲労	80	59.7%
経済的な負担	34	25.4%
休暇・休息が取りにくい	46	34.3%
時間的な余裕がない	34	25.4%
その他	3	2.2%
特になし	16	11.9%
合計	250	
無回答	5	
回答者数	134	100.0%



### ③環境課題

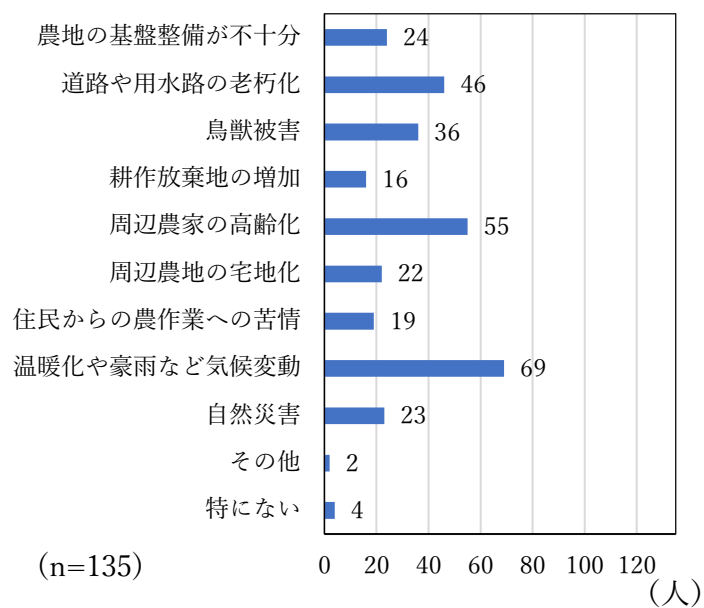
最も困っていること

回答	人数	割合
農地の基盤整備が不十分	7	5.0%
道路や用水路の老朽化	13	9.4%
鳥獣被害	10	7.2%
耕作放棄地の増加	1	0.7%
周辺農家の高齢化	14	10.1%
周辺農地の宅地化	3	2.2%
住民からの農作業への苦情	4	2.9%
温暖化や豪雨など気候変動	23	16.5%
自然災害	4	2.9%
その他	1	0.7%
特にない	4	2.9%
無回答	55	39.6%
合計	139	100.0%



複数選択

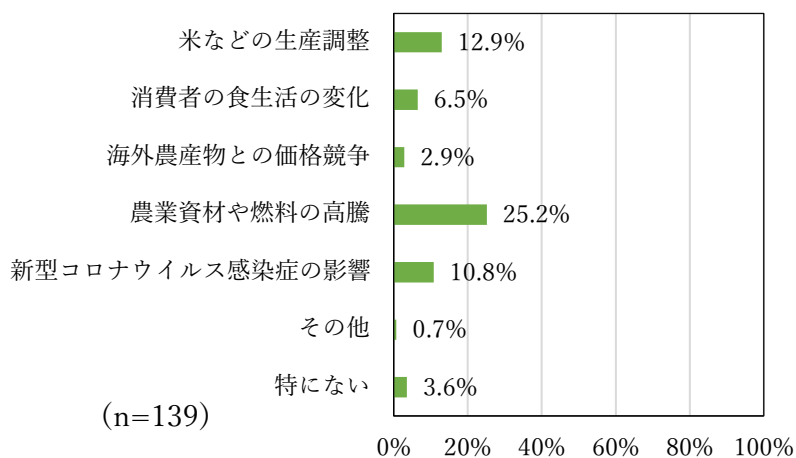
回答	人数	割合
農地の基盤整備が不十分	24	17.8%
道路や用水路の老朽化	46	34.1%
鳥獣被害	36	26.7%
耕作放棄地の増加	16	11.9%
周辺農家の高齢化	55	40.7%
周辺農地の宅地化	22	16.3%
住民からの農作業への苦情	19	14.1%
温暖化や豪雨など気候変動	69	51.1%
自然災害	23	17.0%
その他	2	1.5%
特にない	4	3.0%
合計	316	
無回答	4	
回答者数	135	100.0%



④社会情勢課題

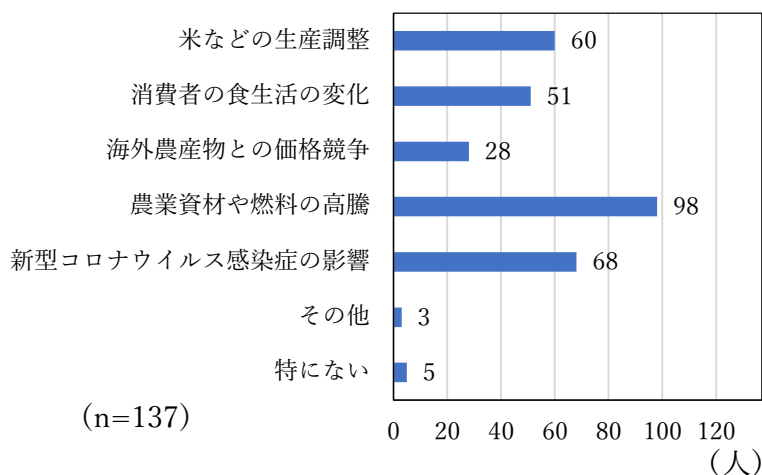
最も困っていること

回答	人数	割合
米などの生産調整	18	12.9%
消費者の食生活の変化	9	6.5%
海外農産物との価格競争	4	2.9%
農業資材や燃料の高騰	35	25.2%
新型コロナウイルス感染症の影響	15	10.8%
その他	1	0.7%
特にない	5	3.6%
無回答	52	37.4%
合計	139	100.0%



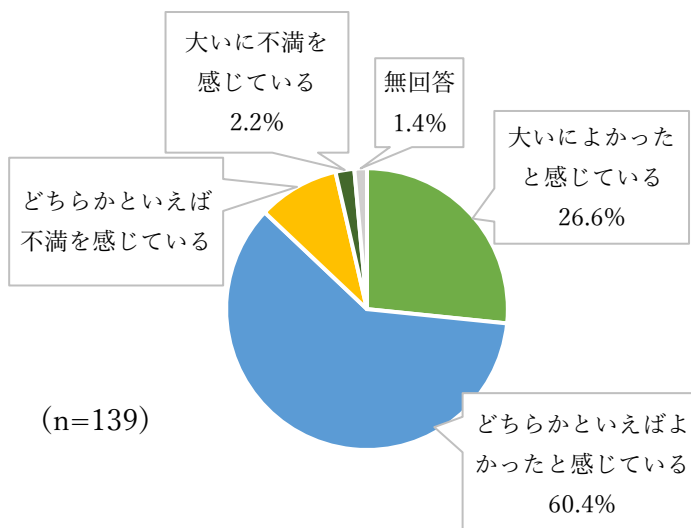
複数選択

回答	人数	割合
米などの生産調整	60	43.8%
消費者の食生活の変化	51	37.2%
海外農産物との価格競争	28	20.4%
農業資材や燃料の高騰	98	71.5%
新型コロナウイルス感染症の影響	68	49.6%
その他	3	2.2%
特にない	5	3.6%
合計	313	
無回答	2	
回答者数	137	100.0%



問 26 ご回答者は、農業に携わっていることに対して、総合的にどのように感じていますか。(1つに○)

回答	人数	割合
大いによかったと感じている	37	26.6%
どちらかといえばよかったと感じている	84	60.4%
どちらかといえば不満を感じている	13	9.4%
大いに不満を感じている	3	2.2%
無回答	2	1.4%
合計	139	100.0%

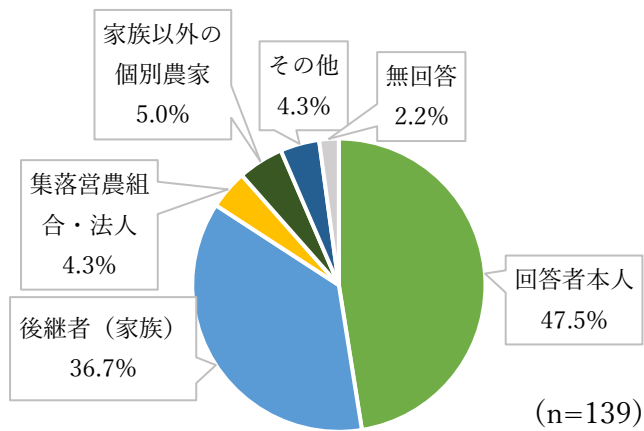




(4) 今後の経営方針の意向

問 27 現時点でご回答者が耕作されている農地は、10 年後にはどなたが耕作する予定ですか。(1 つに〇)

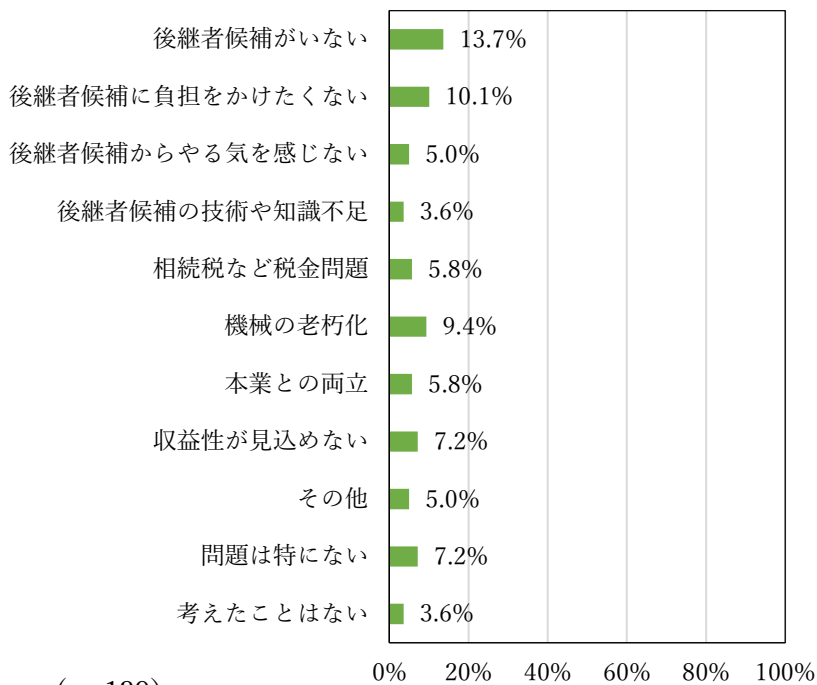
回答	人数	割合
回答者本人	66	47.5%
後継者(家族)	51	36.7%
集落営農組合・法人	6	4.3%
家族以外の個別農家	7	5.0%
その他	6	4.3%
無回答	3	2.2%
合計	139	100.0%



問 28 ご回答者が今後、後継者へ経営移譲する際の問題について教えてください。(複数選択可、最も問題だと思うものに◎)

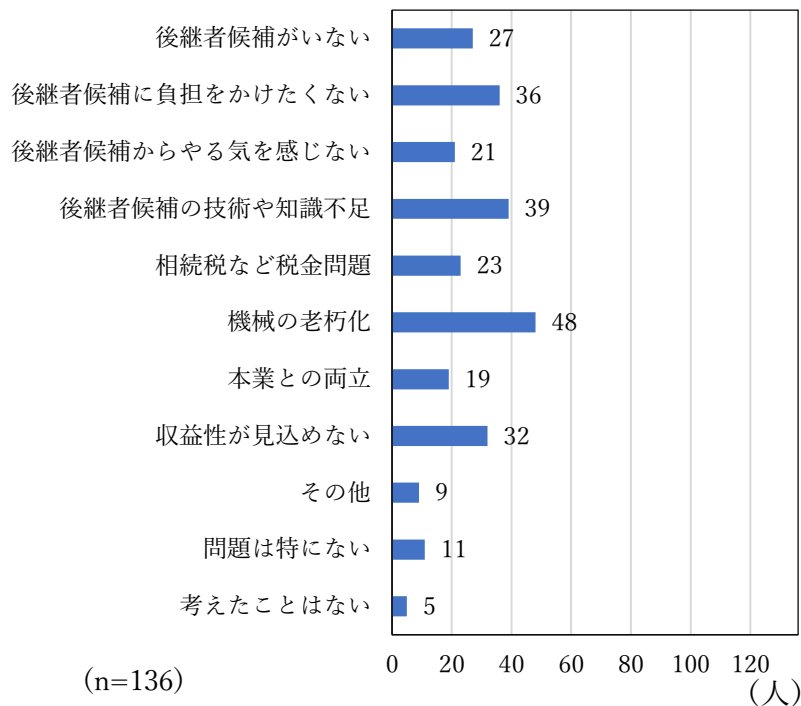
最も問題なこと

回答	人数	割合
後継者候補がいらない	19	13.7%
後継者候補に負担をかけたたくない	14	10.1%
後継者候補からやる気を感じない	7	5.0%
後継者候補の技術や知識不足	5	3.6%
相続税など税金問題	8	5.8%
機械の老朽化	13	9.4%
本業との両立	8	5.8%
収益性が見込めない	10	7.2%
その他	7	5.0%
問題は特にない	10	7.2%
考えたことはない	5	3.6%
無回答	33	23.7%
合計	139	100.0%



複数選択

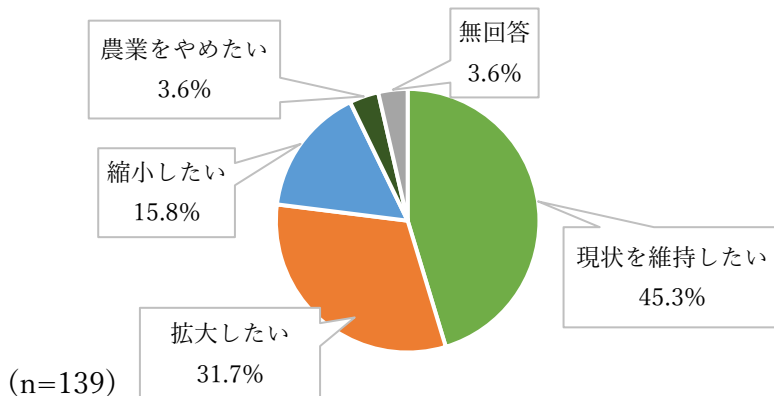
回答	人数	割合
後継者候補がいらない	27	19.9%
後継者候補に負担をかけたたくない	36	26.5%
後継者候補からやる気を感じない	21	15.4%
後継者候補の技術や知識不足	39	28.7%
相続税など税金問題	23	16.9%
機械の老朽化	48	35.3%
本業との両立	19	14.0%
収益性が見込めない	32	23.5%
その他	9	6.6%
問題は特にない	11	8.1%
考えたことはない	5	3.7%
合計	270	
無回答	3	
回答者数	136	100.0%



問 29 ご回答者は 10 年後の農業経営についてどのようにお考えですか。

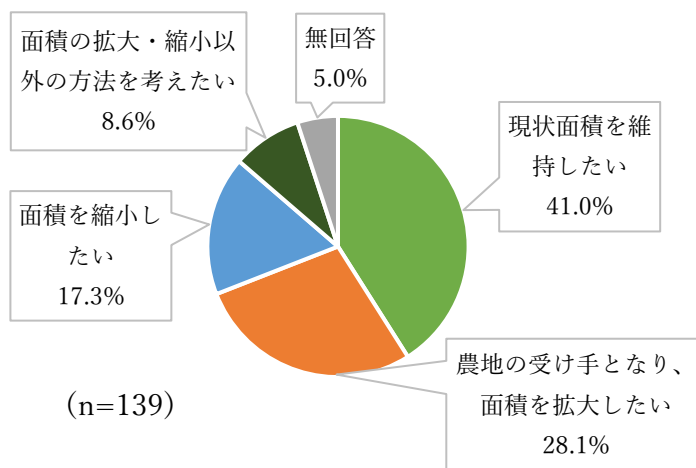
①経営規模

回答	人数	割合
現状を維持したい	63	45.3%
拡大したい	44	31.7%
縮小したい	22	15.8%
農業をやめたい	5	3.6%
無回答	5	3.6%
合計	139	100.0%



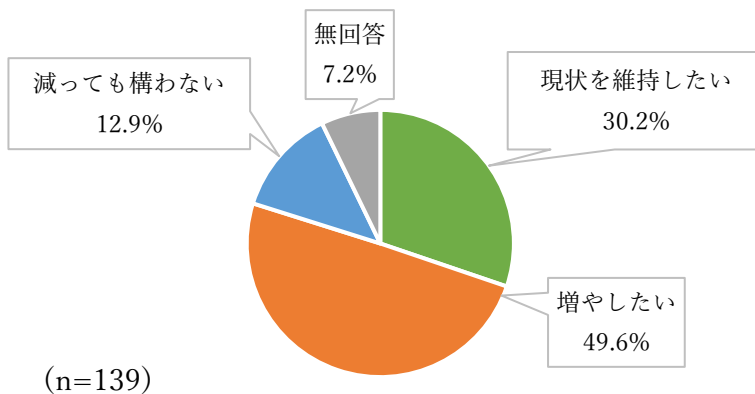
②経営方法

回答	人数	割合
現状面積を維持したい	57	41.0%
農地の受け手となり、面積を拡大したい	39	28.1%
面積を縮小したい	24	17.3%
面積の拡大・縮小以外の方法を考えたい	12	8.6%
無回答	7	5.0%
合計	139	100.0%



③農業所得

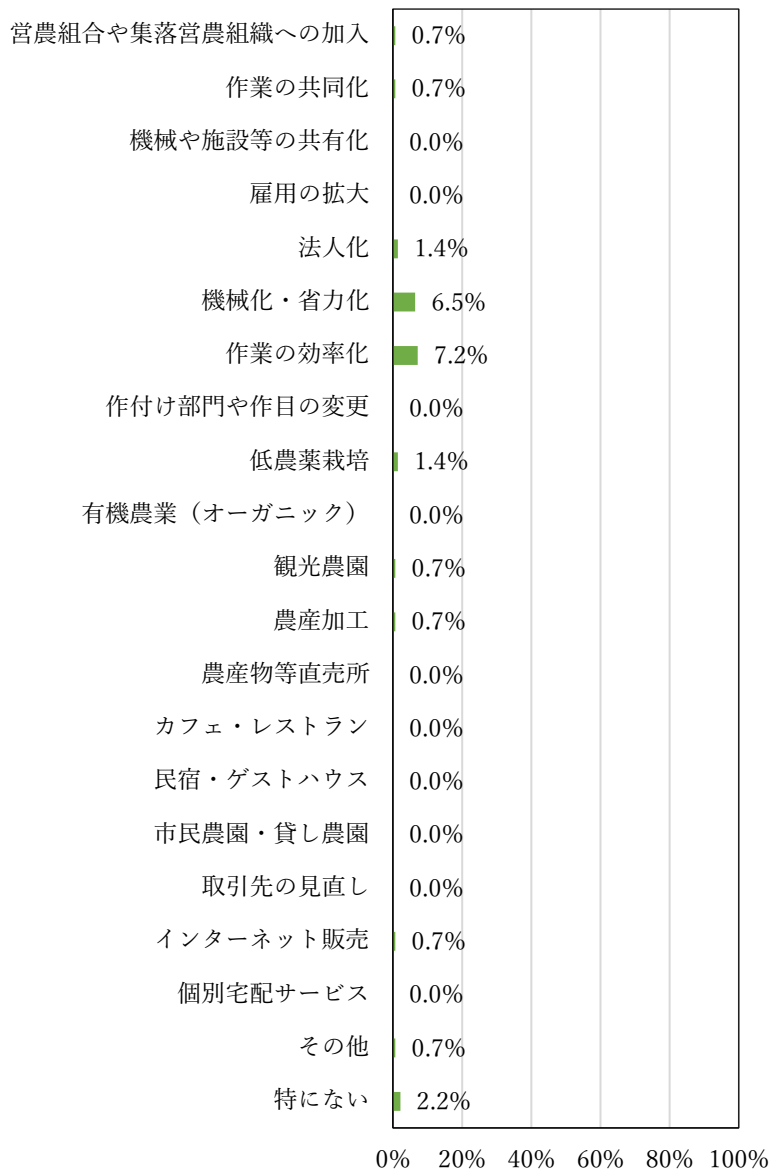
回答	人数	割合
現状を維持したい	42	30.2%
増やしたい	69	49.6%
減っても構わない	18	12.9%
無回答	10	7.2%
合計	139	100.0%



問 30 ご回答者が農業経営に対し、将来的に導入を検討していることはありますか。(複数選択、最も導入したいことに◎)

最も導入したいこと

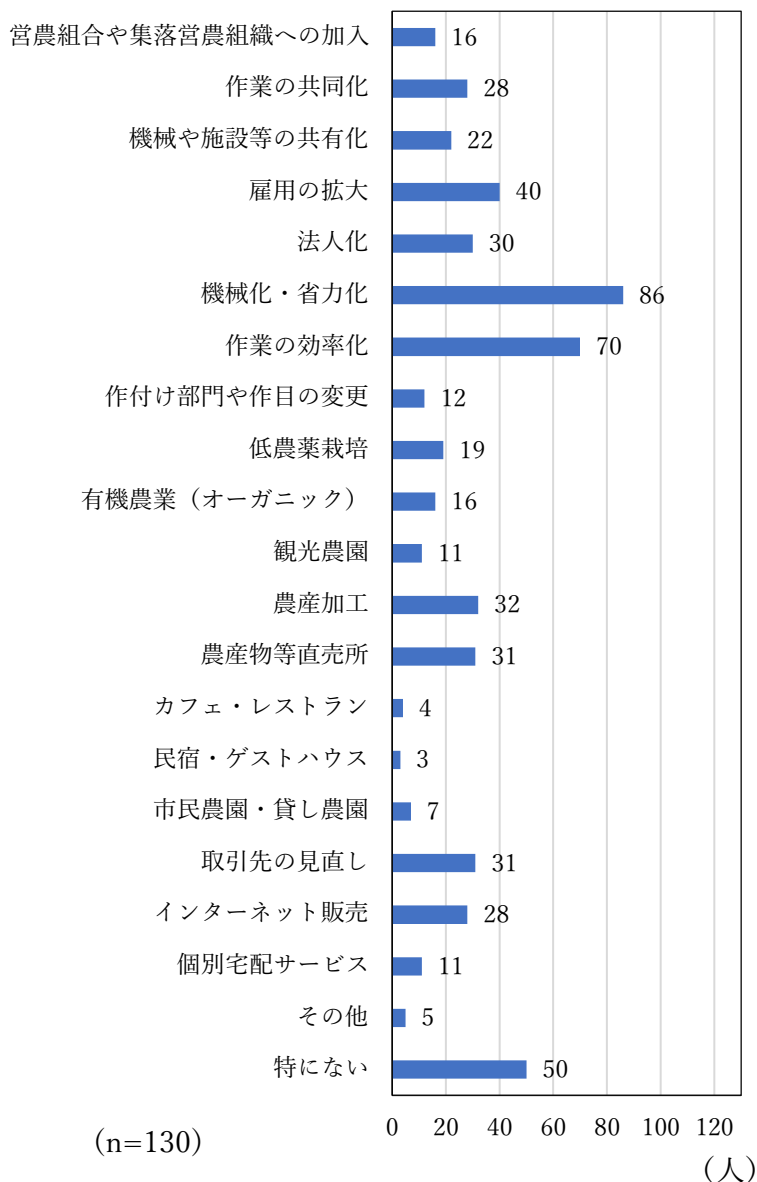
回答	人数	割合
営農組合や集落営農組織への加入	1	0.7%
作業の共同化	1	0.7%
機械や施設等の共有化	0	0.0%
雇用の拡大	0	0.0%
法人化	2	1.4%
機械化・省力化	9	6.5%
作業の効率化	10	7.2%
作付け部門や作目の変更	0	0.0%
低農薬栽培	2	1.4%
有機農業(オーガニック)	0	0.0%
観光農園	1	0.7%
農産加工	1	0.7%
農産物等直売所	0	0.0%
カフェ・レストラン	0	0.0%
民宿・ゲストハウス	0	0.0%
市民農園・貸し農園	0	0.0%
取引先の見直し	0	0.0%
インターネット販売	1	0.7%
個別宅配サービス	0	0.0%
その他	1	0.7%
特にない	3	2.2%
無回答	107	77.0%
合計	139	100.0%



(n=139)

複数選択

回答	人数	割合
営農組合や集落営農組織への加入	16	12.3%
作業の共同化	28	21.5%
機械や施設等の共有化	22	16.9%
雇用の拡大	40	30.8%
法人化	30	23.1%
機械化・省力化	86	66.2%
作業の効率化	70	53.8%
作付け部門や作目の変更	12	9.2%
低農薬栽培	19	14.6%
有機農業（オーガニック）	16	12.3%
観光農園	11	8.5%
農産加工	32	24.6%
農産物等直売所	31	23.8%
カフェ・レストラン	4	3.1%
民宿・ゲストハウス	3	2.3%
市民農園・貸し農園	7	5.4%
取引先の見直し	31	23.8%
インターネット販売	28	21.5%
個別宅配サービス	11	8.5%
その他	5	3.8%
特にない	50	38.5%
合計	552	
無回答	9	
回答者数	130	100.0%

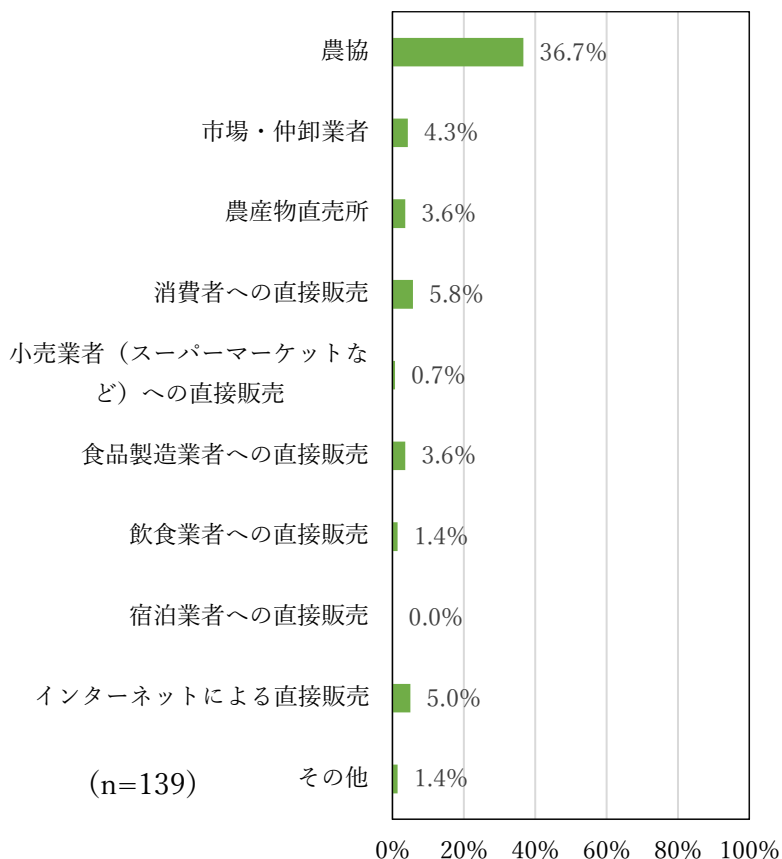


注)「3つまで選択可」としたが、4つ以上を選択した回答が目立ったことから、調査設計としての問題も考慮し、合計値を採用した。

問 31 ご回答者が 10 年後の有望な出荷先はどこだと思いますか。(複数選択、最も有望だと思うものに◎)

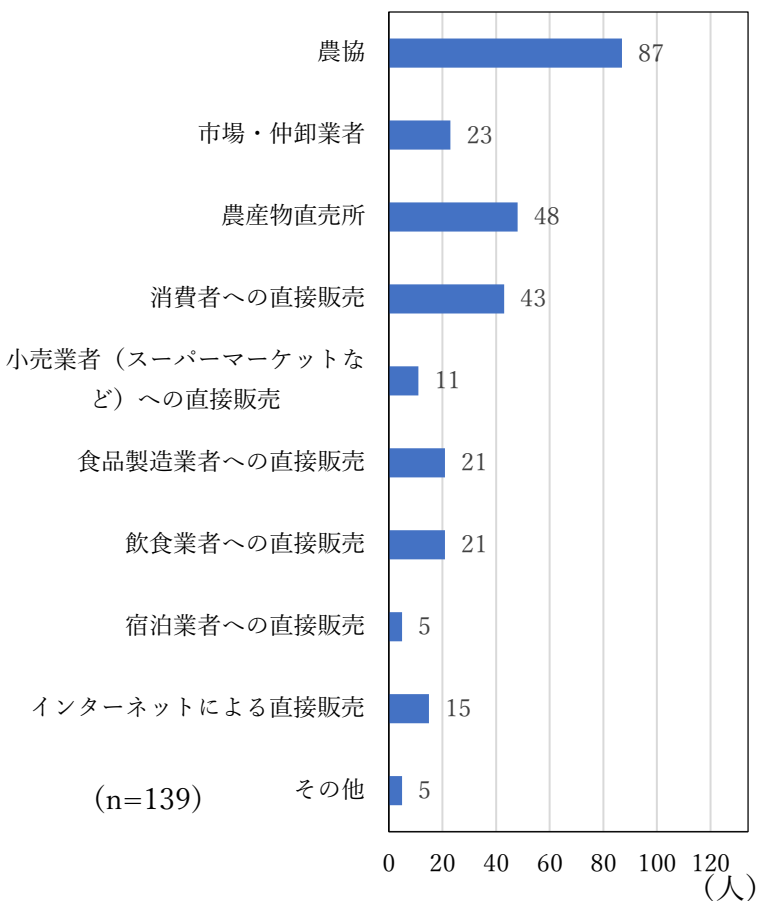
最も有望だと思うもの

回答	人数	割合
農協	51	36.7%
市場・仲卸業者	6	4.3%
農産物直売所	5	3.6%
消費者への直接販売	8	5.8%
小売業者(スーパーマーケットなど)への直接販売	1	0.7%
食品製造業者への直接販売	5	3.6%
飲食業者への直接販売	2	1.4%
宿泊業者への直接販売	0	0.0%
インターネットによる直接販売	7	5.0%
その他	2	1.4%
無回答	52	37.4%
合計	139	100.0%



複数選択

回答	人数	割合
農協	87	64.9%
市場・仲卸業者	23	17.2%
農産物直売所	48	35.8%
消費者への直接販売	43	32.1%
小売業者(スーパーマーケットなど)への直接販売	11	8.2%
食品製造業者への直接販売	21	15.7%
飲食業者への直接販売	21	15.7%
宿泊業者への直接販売	5	3.7%
インターネットによる直接販売	15	11.2%
その他	5	3.7%
合計	279	
無回答	5	
回答者数	134	100.0%

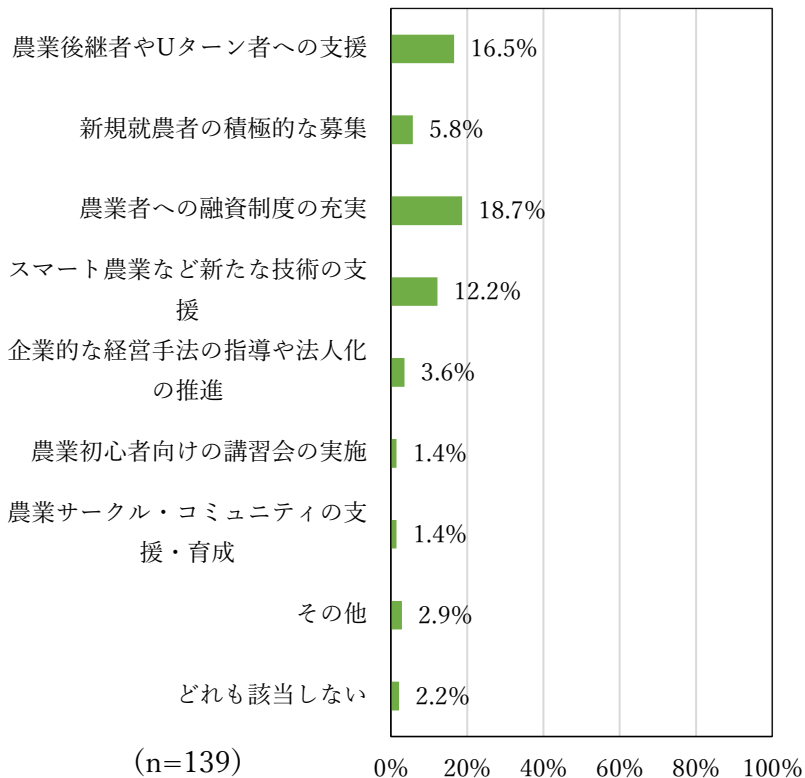


(5) 農業振興に向けて

問 32 安曇野市の新たな農業者の担い手確保や育成を図るために、ご回答者が必要だと感じることを教えてください。(3 つまで選択可、最も重要だと感じることに◎)

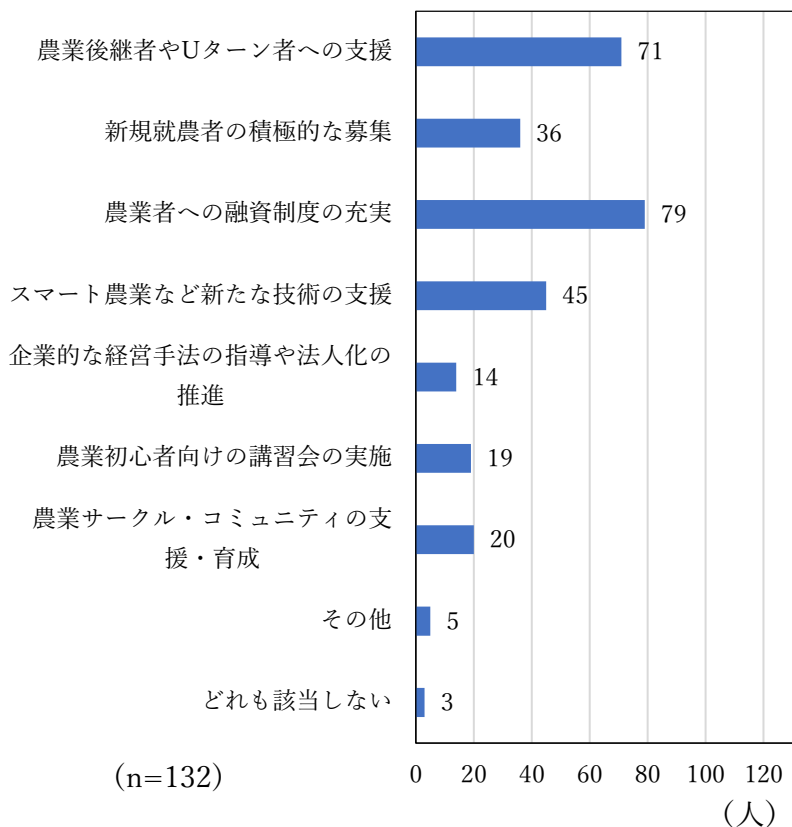
最も重要なこと

回答	人数	割合
農業後継者やUターン者への支援	23	16.5%
新規就農者の積極的な募集	8	5.8%
農業者への融資制度の充実	26	18.7%
スマート農業など新たな技術の支援	17	12.2%
企業的な経営手法の指導や法人化の推進	5	3.6%
農業初心者向けの講習会の実施	2	1.4%
農業サークル・コミュニティの支援・育成	2	1.4%
その他	4	2.9%
どれも該当しない	3	2.2%
無回答	49	35.3%
合計	139	100.0%



複数選択

回答	人数	割合
農業後継者やUターン者への支援	71	53.8%
新規就農者の積極的な募集	36	27.3%
農業者への融資制度の充実	79	59.8%
スマート農業など新たな技術の支援	45	34.1%
企業的な経営手法の指導や法人化の推進	14	10.6%
農業初心者向けの講習会の実施	19	14.4%
農業サークル・コミュニティの支援・育成	20	15.2%
その他	5	3.8%
どれも該当しない	3	2.3%
合計	292	
無回答	7	
回答者数	132	100.0%



問 33 安曇野市の農業を振興するためにご回答者が重要だと感じることを教えてください。(3 つまで選択可、最も必要だと感じるものに◎)

最も重要なこと

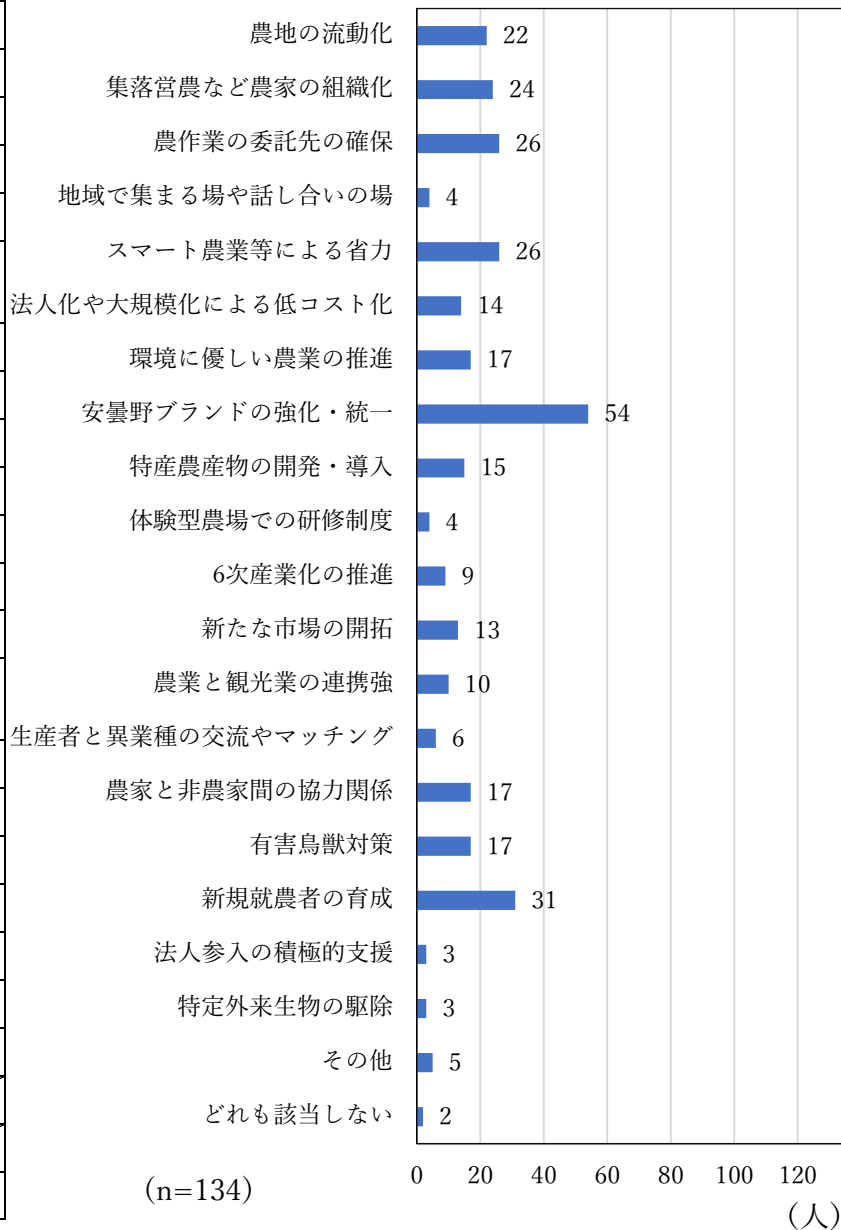
回答	人数	割合
農地の流動化	4	2.9%
集落営農など農家の組織化	9	6.5%
農作業の委託先の確保	5	3.6%
地域で集まる場や話し合いの場	1	0.7%
スマート農業等による省力	7	5.0%
法人化や大規模化による低コスト化	5	3.6%
環境に優しい農業の推進	5	3.6%
安曇野ブランドの強化・統一	12	8.6%
特産農産物の開発・導入	2	1.4%
体験型農場での研修制度	0	0.0%
6次産業化の推進	1	0.7%
新たな市場の開拓	3	2.2%
農業と観光業の連携強化	1	0.7%
生産者と異業種の交流やマッチング	0	0.0%
農家と非農家間の協力関係	2	1.4%
有害鳥獣対策	7	5.0%
新規就農者の育成	5	3.6%
法人参入の積極的支援	0	0.0%
特定外来生物の駆除	0	0.0%
その他	4	2.9%
どれも該当しない	2	1.4%
無回答	64	46.0%
合計	139	100.0%





複数選択

回答	人数	割合
農地の流動化	22	16.4%
集落営農など農家の組織化	24	17.9%
農作業の委託先の確保	26	19.4%
地域で集まる場や話し合いの場	4	3.0%
スマート農業等による省力	26	19.4%
法人化や大規模化による低コスト化	14	10.4%
環境に優しい農業の推進	17	12.7%
安曇野ブランドの強化・統一	54	40.3%
特産農産物の開発・導入	15	11.2%
体験型農場での研修制度	4	3.0%
6次産業化の推進	9	6.7%
新たな市場の開拓	13	9.7%
農業と観光業の連携強化	10	7.5%
生産者と異業種の交流やマッチング	6	4.5%
農家と非農家間の協力関係	17	12.7%
有害鳥獣対策	17	12.7%
新規就農者の育成	31	23.1%
法人参入の積極的支援	3	2.2%
特定外来生物の駆除	3	2.2%
その他	5	3.7%
どれも該当しない	2	1.5%
合計	322	
無回答	5	
回答者数	134	100.0%

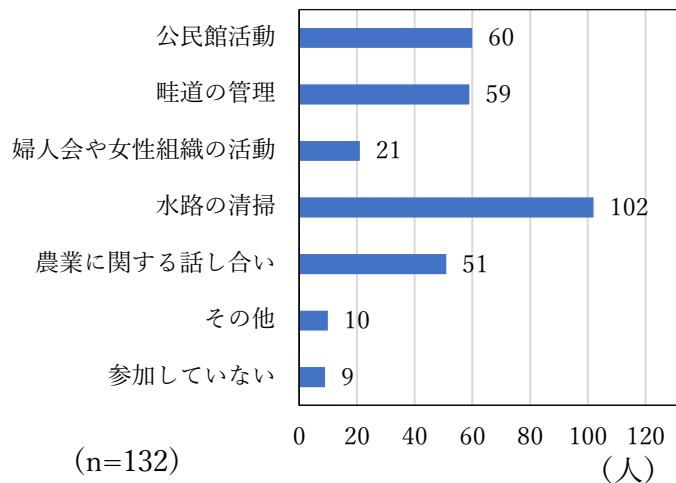


注) 問34、問35は自由記述形式のため、別資料。

(6)農村社会の振興に向けて

問 36 ご回答者およびご家族が現在参加しているコミュニティ活動はありますか。(複数選択可)

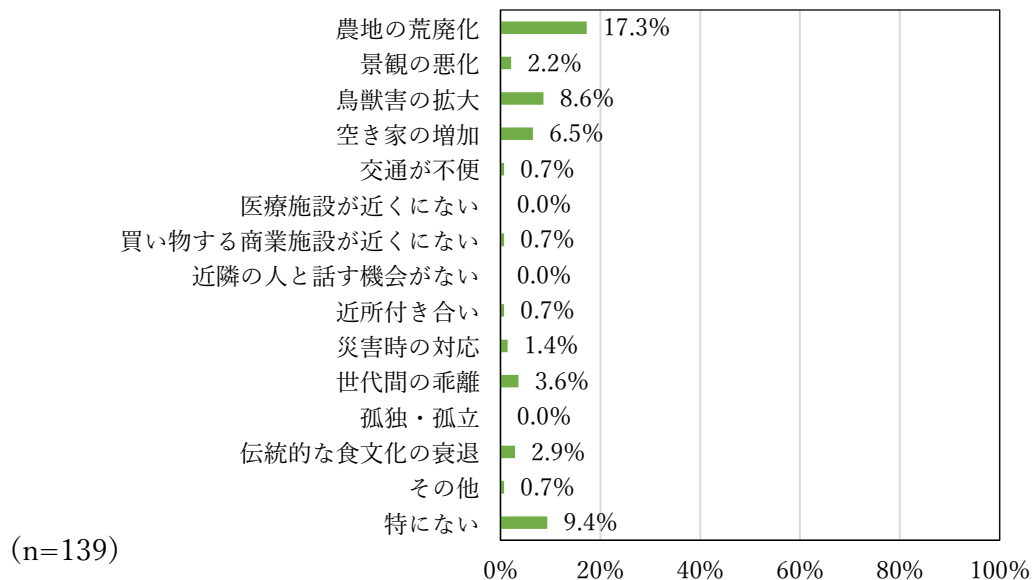
回答	人数	割合
公民館活動	60	45.5%
畦道の管理	59	44.7%
婦人会や女性組織の活動	21	15.9%
水路の清掃	102	77.3%
農業に関する話し合い	51	38.6%
その他	10	7.6%
参加していない	9	6.8%
合計	312	
無回答	7	
回答者数	132	100.0%



問 37 ご回答者が農村社会(地域)で暮らすうえで心配なことや不安に感じることを教えてください。(3 つまで選択可、最も該当するものに◎)

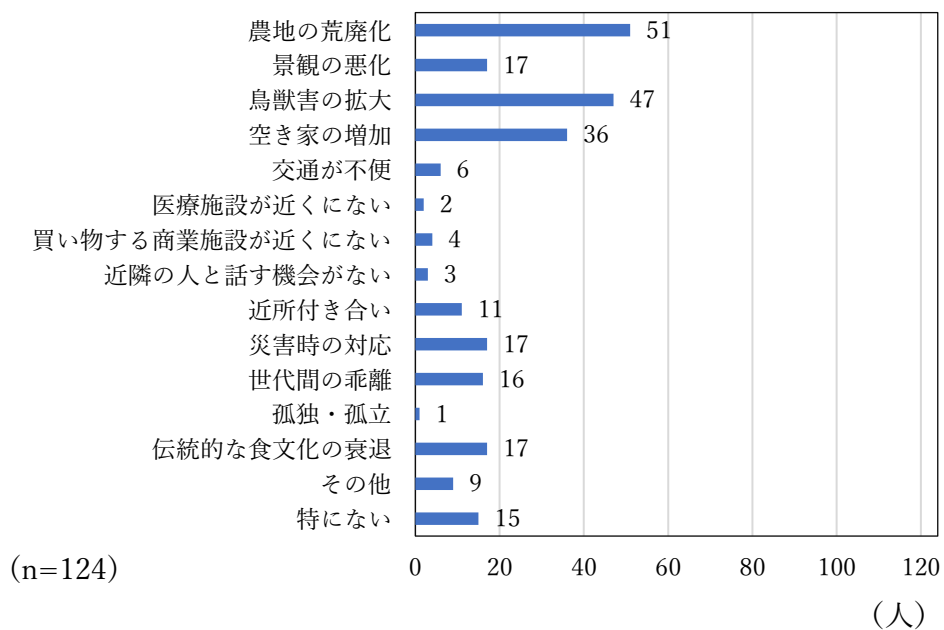
最も該当するもの

回答	人数	割合
農地の荒廃化	24	17.3%
景観の悪化	3	2.2%
鳥獣害の拡大	12	8.6%
空き家の増加	9	6.5%
交通が不便	1	0.7%
医療施設が近くにない	0	0.0%
買い物する商業施設が近くにない	1	0.7%
近隣の人と話す機会がない	0	0.0%
近所付き合い	1	0.7%
災害時の対応	2	1.4%
世代間の乖離	5	3.6%
孤独・孤立	0	0.0%
伝統的な食文化の衰退	4	2.9%
その他	1	0.7%
特にない	13	9.4%
無回答	63	45.3%
合計	139	100.0%



複数選択

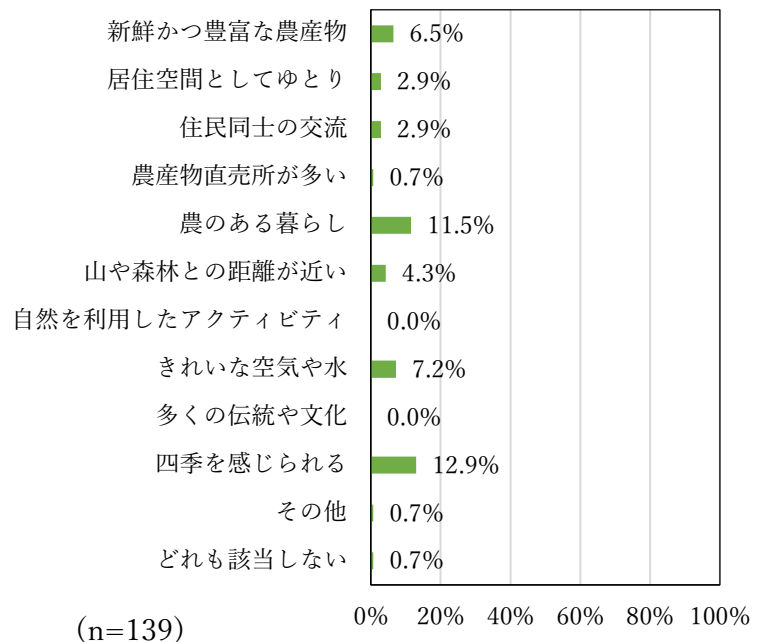
回答	人数	割合
農地の荒廃化	51	41.1%
景観の悪化	17	13.7%
鳥獣害の拡大	47	37.9%
空き家の増加	36	29.0%
交通が不便	6	4.8%
医療施設が近くにない	2	1.6%
買い物する商業施設が近くにない	4	3.2%
近隣の人と話す機会がない	3	2.4%
近所付き合い	11	8.9%
災害時の対応	17	13.7%
世代間の乖離	16	12.9%
孤独・孤立	1	0.8%
伝統的な食文化の衰退	17	13.7%
その他	9	7.3%
特になし	15	12.1%
合計	252	
無回答	15	
回答者数	124	100.0%



問 38 ご回答者が安曇野市の農村社会(地域)がもつ魅力として感じるものを教えてください。(3 つまで選択可、最も該当するものに◎)

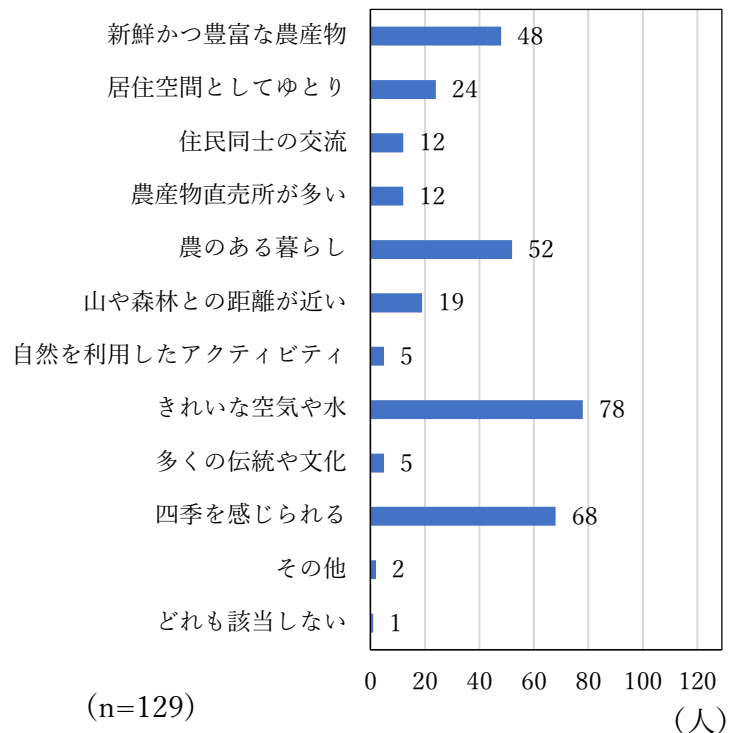
最も該当するもの

回答	人数	割合
新鮮かつ豊富な農産物	9	6.5%
居住空間としてゆとり	4	2.9%
住民同士の交流	4	2.9%
農産物直売所が多い	1	0.7%
農のある暮らし	16	11.5%
山や森林との距離が近い	6	4.3%
自然を利用したアクティビティ	0	0.0%
きれいな空気や水	10	7.2%
多くの伝統や文化	0	0.0%
四季を感じられる	18	12.9%
その他	1	0.7%
どれも該当しない	1	0.7%
無回答	69	49.6%
合計	139	100.0%



複数選択

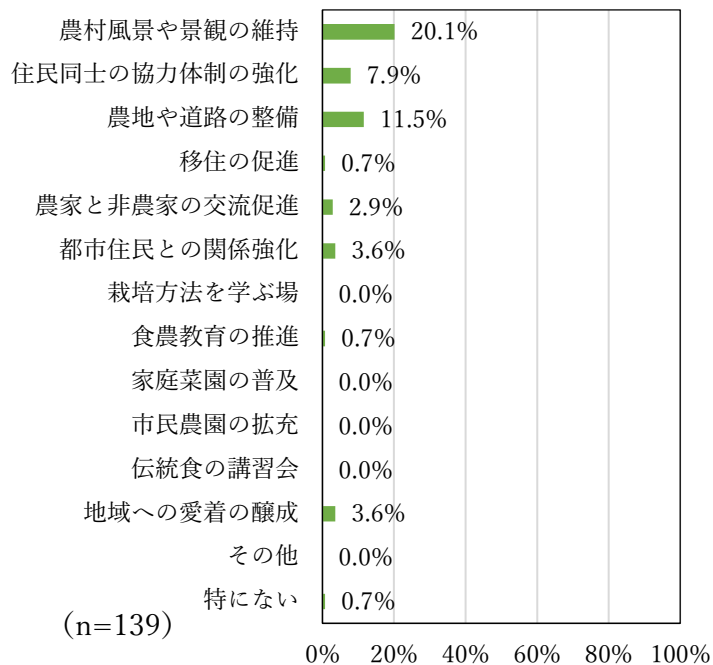
回答	人数	割合
新鮮かつ豊富な農産物	48	37.2%
居住空間としてゆとり	24	18.6%
住民同士の交流	12	9.3%
農産物直売所が多い	12	9.3%
農のある暮らし	52	40.3%
山や森林との距離が近い	19	14.7%
自然を利用したアクティビティ	5	3.9%
きれいな空気や水	78	60.5%
多くの伝統や文化	5	3.9%
四季を感じられる	68	52.7%
その他	2	1.6%
どれも該当しない	1	0.8%
合計	326	
無回答	10	
回答者数	129	100.0%



問 39 安曇野市の農村らしさを生かしたまちづくりを進めるために、ご回答者が必要だと思うことを教えてください。(3 つまで選択可、最も該当するものに◎)

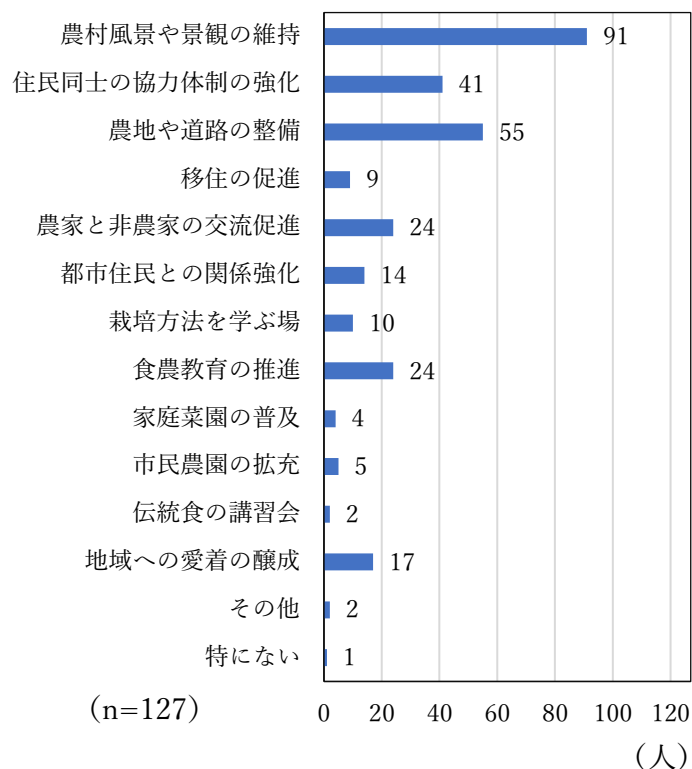
最も該当するもの

回答	人数	割合
農村風景や景観の維持	28	20.1%
住民同士の協力体制の強化	11	7.9%
農地や道路の整備	16	11.5%
移住の促進	1	0.7%
農家と非農家の交流促進	4	2.9%
都市住民との関係強化	5	3.6%
栽培方法を学ぶ場	0	0.0%
食農教育の推進	1	0.7%
家庭菜園の普及	0	0.0%
市民農園の拡充	0	0.0%
伝統食の講習会	0	0.0%
地域への愛着の醸成	5	3.6%
その他	0	0.0%
特にない	1	0.7%
無回答	67	48.2%
合計	139	100.0%



複数選択

回答	人数	割合
農村風景や景観の維持	91	71.7%
住民同士の協力体制の強化	41	32.3%
農地や道路の整備	55	43.3%
移住の促進	9	7.1%
農家と非農家の交流促進	24	18.9%
都市住民との関係強化	14	11.0%
栽培方法を学ぶ場	10	7.9%
食農教育の推進	24	18.9%
家庭菜園の普及	4	3.1%
市民農園の拡充	5	3.9%
伝統食の講習会	2	1.6%
地域への愛着の醸成	17	13.4%
その他	2	1.6%
特にない	1	0.8%
合計	299	
無回答	12	
回答者数	127	100.0%

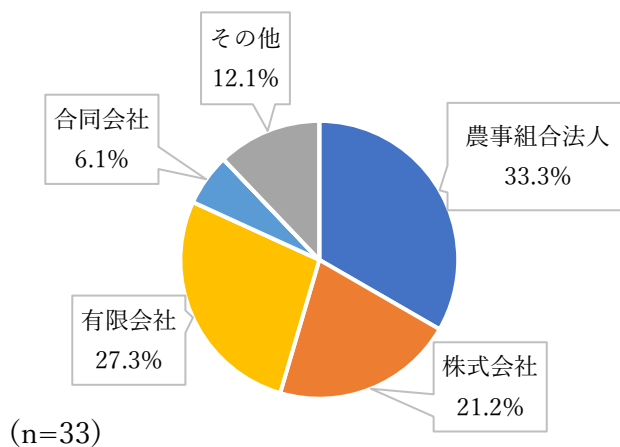


# 3. 農業生産を行う法人 代表者 (単純集計)

(1)現在の農業経営の様子について

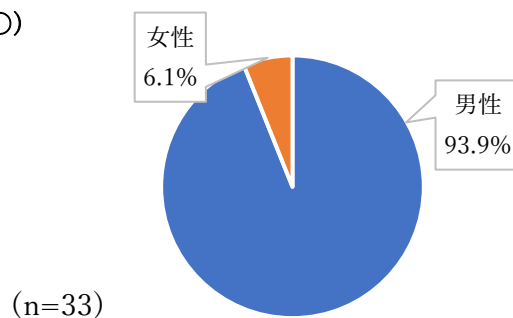
問1 経営体の法人形態を教えてください。(1つに○)

回答	人数	割合
農事組合法人	11	33.3%
株式会社	7	21.2%
有限会社	9	27.3%
合名会社	0	0.0%
合同会社	2	6.1%
合資会社	0	0.0%
NPO 法人	0	0.0%
一般社団法人	0	0.0%
その他	4	12.1%
無回答	0	0.0%
合計	33	100.0%



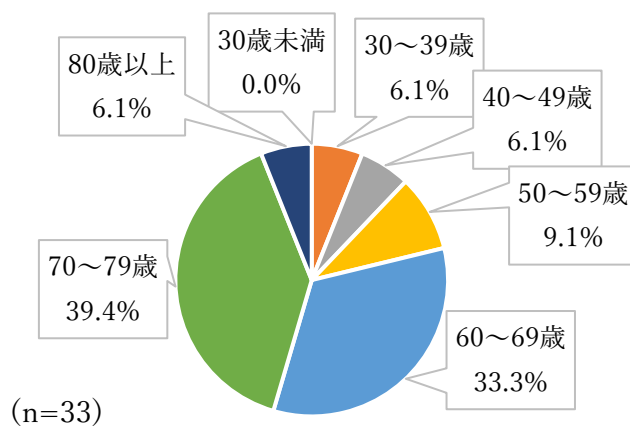
問2 代表者であるご回答者の性別を教えてください。(1つに○)

回答	人数	割合
男性	31	93.9%
女性	2	6.1%
無回答	0	0.0%
合計	33	100.0%



問3 令和2年(2020年)12月1日現在の代表者であるご回答者の年齢を教えてください。(1つに○)

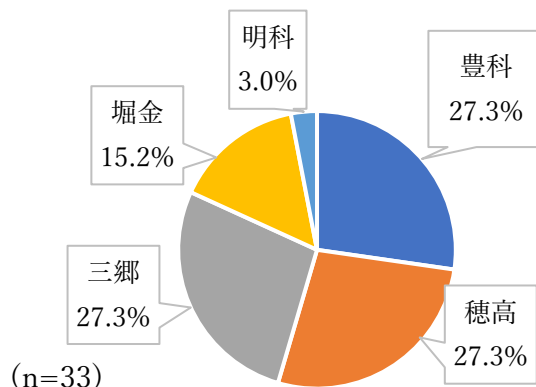
回答	人数	割合
30歳未満	0	0.0%
30～39歳	2	6.1%
40～49歳	2	6.1%
50～59歳	3	9.1%
60～69歳	11	33.3%
70～79歳	13	39.4%
80歳以上	2	6.1%
無回答	0	0.0%
合計	33	100.0%





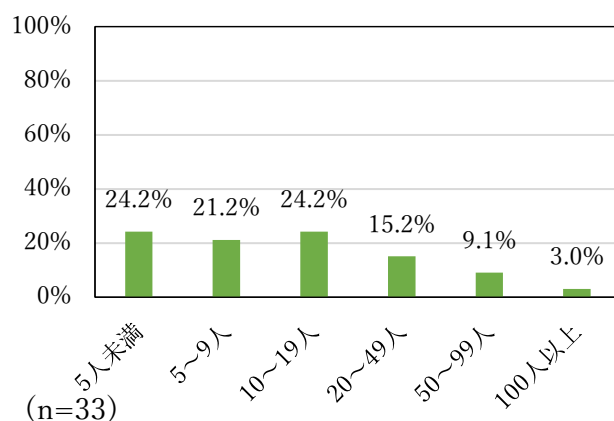
問4 経営体の主たる所在地を教えてください。(1つに○)

回答	人数	割合
豊科	9	27.3%
穂高	9	27.3%
三郷	9	27.3%
堀金	5	15.2%
明科	1	3.0%
無回答	0	0.0%
合計	33	100.0%



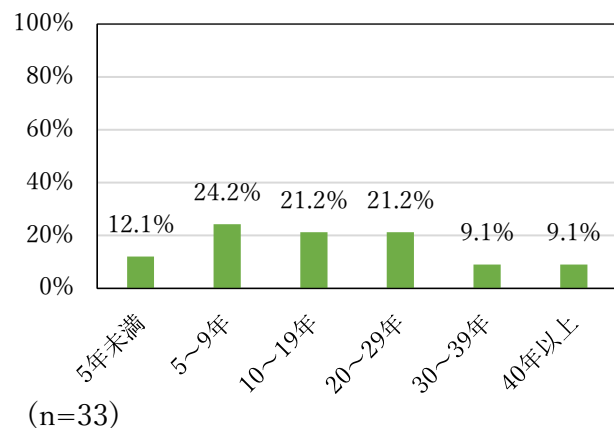
問5 経営体の従業員の人数を教えてください(パートや非正規雇用も含む)。(1つに○)

回答	人数	割合
5人未満	8	24.2%
5~9人	7	21.2%
10~19人	8	24.2%
20~49人	5	15.2%
50~99人	3	9.1%
100人以上	1	3.0%
無回答	1	3.0%
合計	33	100.0%



問6 経営体は今年で設立何年目ですか。(1つに○)

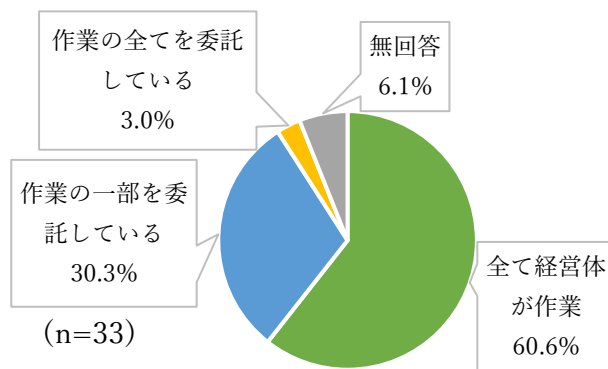
回答	人数	割合
5年未満	4	12.1%
5~9年	8	24.2%
10~19年	7	21.2%
20~29年	7	21.2%
30~39年	3	9.1%
40年以上	3	9.1%
無回答	1	3.0%
合計	33	100.0%



問7 経営体の農業経営の状況を教えてください。

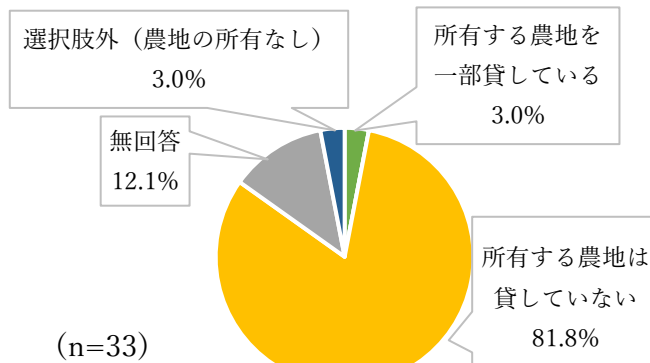
①委託

回答	人数	割合
全て経営体が作業	20	60.6%
作業の一部を委託している	10	30.3%
作業の全てを委託している	1	3.0%
無回答	2	6.1%
合計	33	100.0%



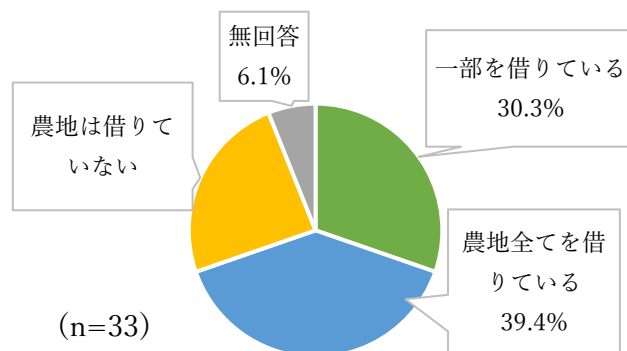
②貸与

回答	人数	割合
所有する農地を一部貸している	1	3.0%
所有する農地を全て貸している	0	0.0%
所有する農地は貸していない	27	81.8%
無回答	4	12.1%
選択枝外(農地の所有なし)	1	3.0%
合計	33	100.0%



③借用

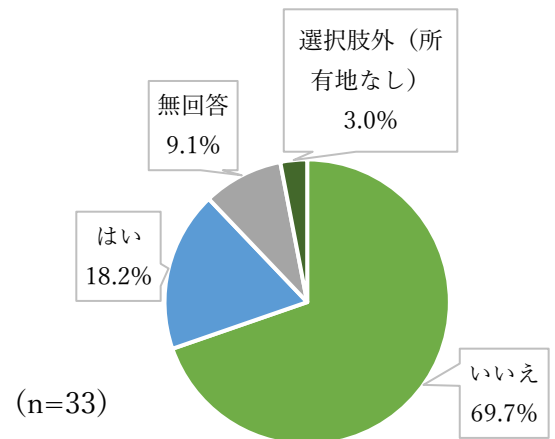
回答	人数	割合
一部を借りている	10	30.3%
農地全てを借りている	13	39.4%
農地は借りていない	8	24.2%
無回答	2	6.1%
合計	33	100.0%



問8 経営体が所有している農地で全く農作物の作付けをしていない農地はありますか。「はい」の場合は面積を記入。(1つに○)

回答	人数	割合
いいえ	23	69.7%
はい	6	18.2%
無回答	3	9.1%
選択肢外(所有地なし)	1	3.0%
合計	33	100.0%

作付けなし	田 (ha)	畑 (ha)
面積	0.0000	41.5067



問9 問8で「はい」と回答された方のみにお聞きます。

農作物の作付けをしていない農地を今後どのように利用したいか教えてください。(1つに○)

(問8で「はい」と回答した6人のうち)

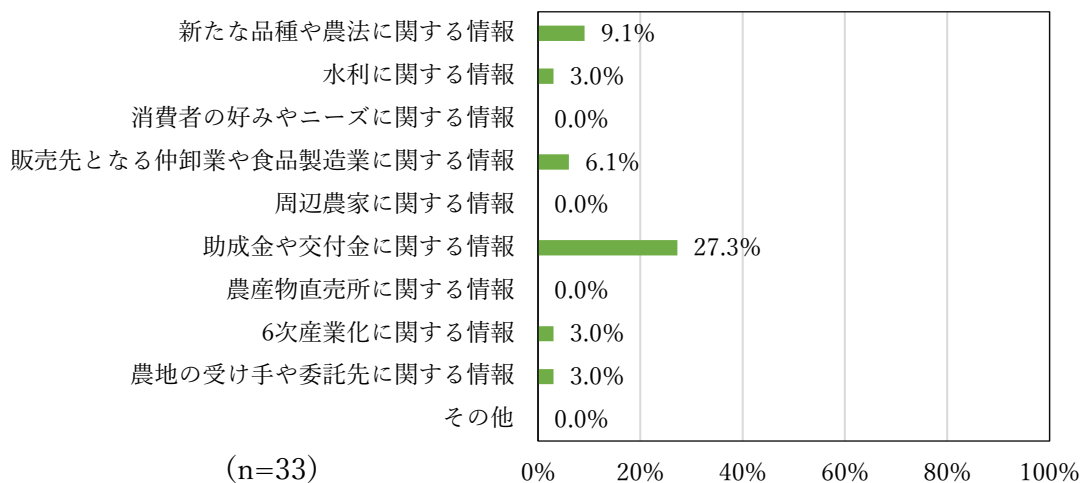
回答	人数
このまま作付けをしない	2
作付けを再開する	1
農地を貸与したい	1
農地を転用したい	1
農地を売却したい	1

注) 回答数が10を下回るため、割合と表は省略。

問 10 経営体の代表者として、ご回答者が農業に関して必要だと感じている情報を教えてください。(3 つまで選択可、最も必要とするものに◎)

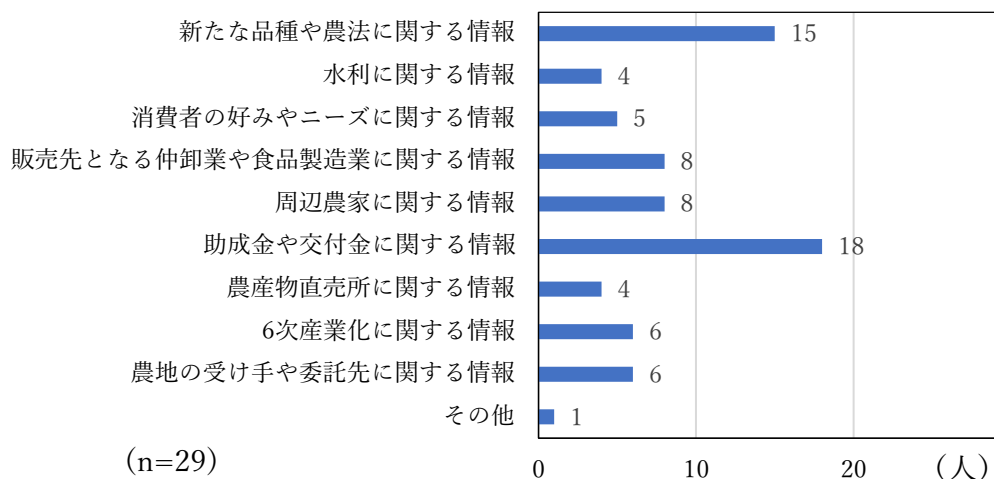
最も必要なもの

回答	人数	割合
新たな品種や農法に関する情報	3	9.1%
水利に関する情報	1	3.0%
消費者の好みやニーズに関する情報	0	0.0%
販売先となる仲卸業や食品製造業に関する情報	2	6.1%
周辺農家に関する情報	0	0.0%
助成金や交付金に関する情報	9	27.3%
農産物直売所に関する情報	0	0.0%
6次産業化に関する情報	1	3.0%
農地の受け手や委託先に関する情報	1	3.0%
その他	0	0.0%
無回答	16	48.5%
合計	33	100.0%



複数選択

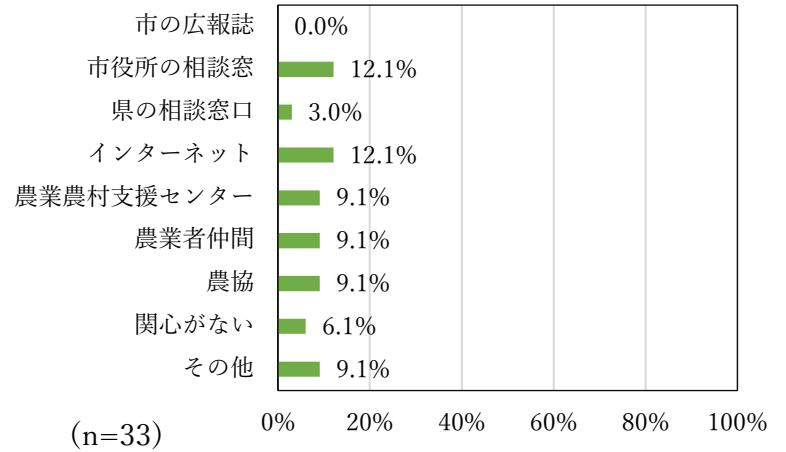
回答	人数	割合
新たな品種や農法に関する情報	15	51.7%
水利に関する情報	4	13.8%
消費者の好みやニーズに関する情報	5	17.2%
販売先となる仲卸業や食品製造業に関する情報	8	27.6%
周辺農家に関する情報	8	27.6%
助成金や交付金に関する情報	18	62.1%
農産物直売所に関する情報	4	13.8%
6次産業化に関する情報	6	20.7%
農地の受け手や委託先に関する情報	6	20.7%
その他	1	3.4%
合計	75	
無回答	4	
回答者数	29	100.0%



問 11 ご回答者は行政(市・県・国)支援(補助金等)に関する情報をどこから入手していますか。(複数選択可、最も有用性の高いものに◎)

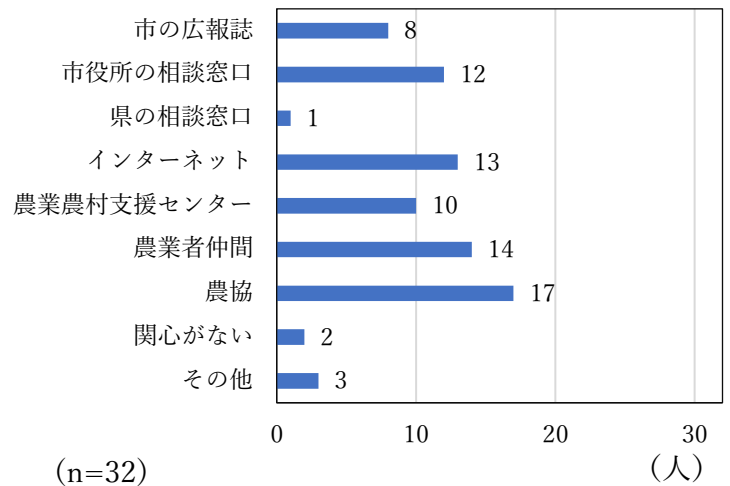
最も有用性の高いもの

回答	人数	割合
市の広報誌	0	0.0%
市役所の相談窓口	4	12.1%
県の相談窓口	1	3.0%
インターネット	4	12.1%
農業農村支援センター (旧・農業改良普及センター)	3	9.1%
農業者仲間	3	9.1%
農協	3	9.1%
関心がない	2	6.1%
その他	3	9.1%
無回答	10	30.3%
合計	33	100.0%



複数選択

回答	人数	割合
市の広報誌	8	25.0%
市役所の相談窓口	12	37.5%
県の相談窓口	1	3.1%
インターネット	13	40.6%
農業農村支援センター (旧・農業改良普及センター)	10	31.3%
農業者仲間	14	43.8%
農協	17	53.1%
関心がない	2	6.3%
その他	3	9.4%
合計	80	
無回答	1	
回答者数	32	100.0%

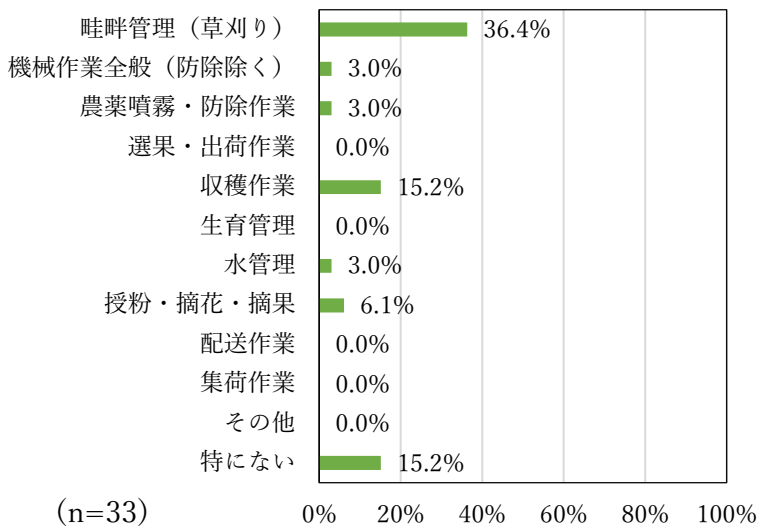


問 12 農作業の中で、サポートが必要だと感じる作業を教えてください。

①農作業

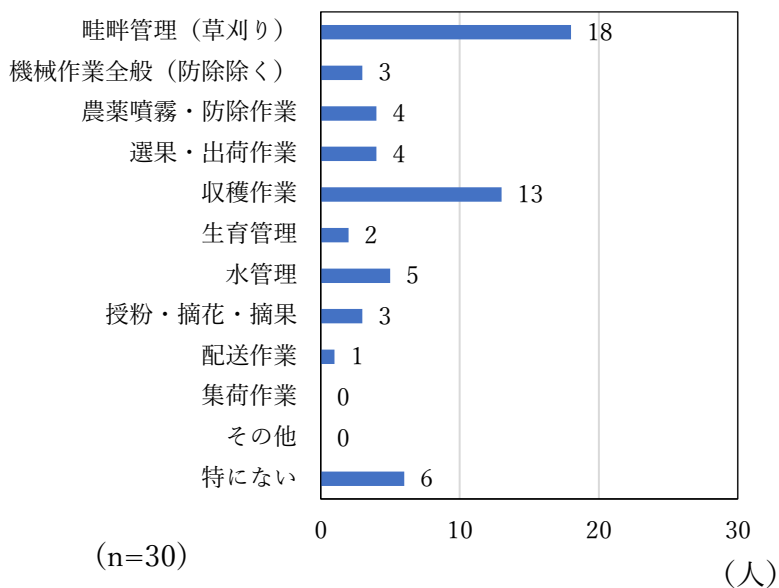
最も必要なもの

回答	人数	割合
畦畔管理(草刈り)	12	36.4%
機械作業全般(防除除く)	1	3.0%
農薬噴霧・防除作業	1	3.0%
選果・出荷作業	0	0.0%
収穫作業	5	15.2%
生育管理	0	0.0%
水管理	1	3.0%
授粉・摘花・摘果	2	6.1%
配送作業	0	0.0%
集荷作業	0	0.0%
その他	0	0.0%
特にない	5	15.2%
無回答	6	18.2%
合計	33	100.0%



複数選択

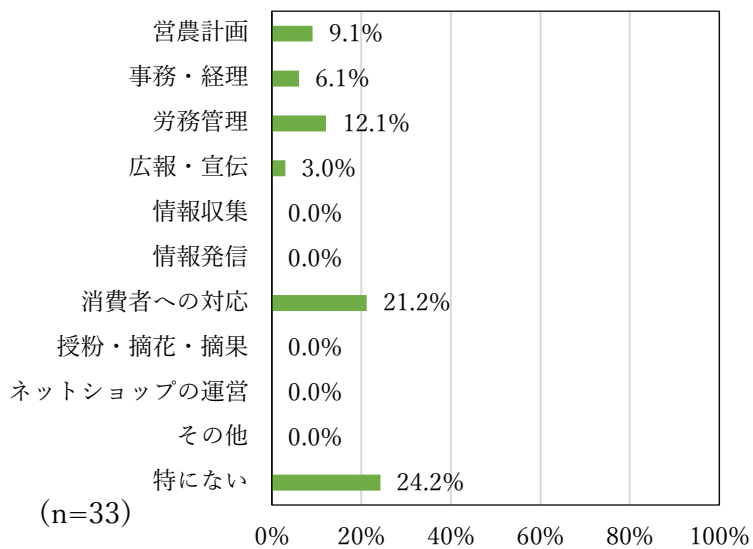
回答	人数	割合
畦畔管理(草刈り)	18	60.0%
機械作業全般(防除除く)	3	10.0%
農薬噴霧・防除作業	4	13.3%
選果・出荷作業	4	13.3%
収穫作業	13	43.3%
生育管理	2	6.7%
水管理	5	16.7%
授粉・摘花・摘果	3	10.0%
配送作業	1	3.3%
集荷作業	0	0.0%
その他	0	0.0%
特にない	6	20.0%
合計	59	
無回答	3	
回答者数	30	100.0%



②経営業務

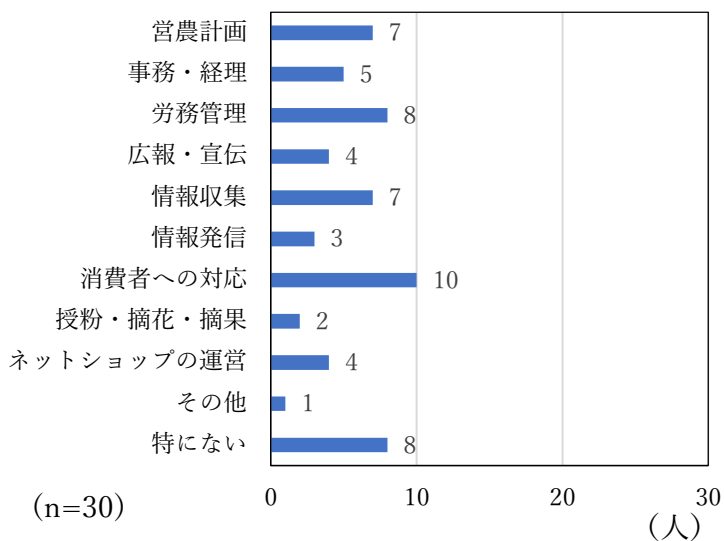
最も必要なもの

回答	人数	割合
営農計画	3	9.1%
事務・経理	2	6.1%
労務管理	4	12.1%
広報・宣伝	1	3.0%
情報収集	0	0.0%
情報発信	0	0.0%
消費者への対応	7	21.2%
授粉・摘花・摘果	0	0.0%
ネットショップの運営	0	0.0%
その他	0	0.0%
特にない	8	24.2%
無回答	8	24.2%
合計	33	100.0%



複数選択

回答	人数	割合
営農計画	7	23.3%
事務・経理	5	16.7%
労務管理	8	26.7%
広報・宣伝	4	13.3%
情報収集	7	23.3%
情報発信	3	10.0%
消費者への対応	10	33.3%
授粉・摘花・摘果	2	6.7%
ネットショップの運営	4	13.3%
その他	1	3.3%
特にない	8	26.7%
合計	59	
無回答	3	
回答者数	30	100.0%



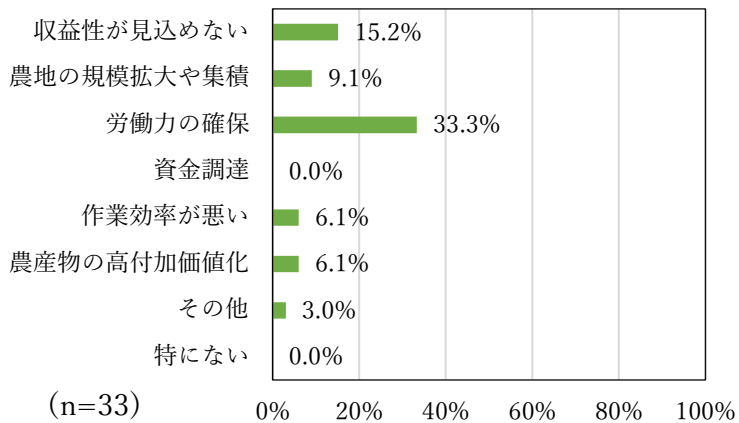


問 13 ご回答者が農業経営を続けていくうえでの課題や困っていることを教えてください。

①経営課題

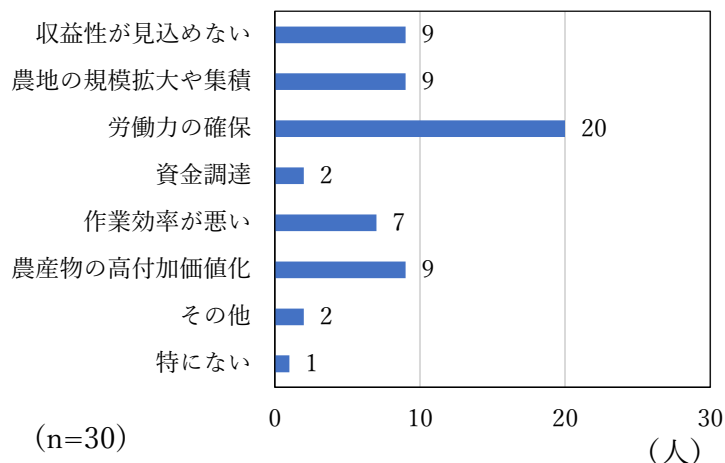
最も困っていること

回答	人数	割合
収益性が見込めない	5	15.2%
農地の規模拡大や集積	3	9.1%
労働力の確保	11	33.3%
資金調達	0	0.0%
作業効率が悪い	2	6.1%
農産物の高付加価値化	2	6.1%
その他	1	3.0%
特にない	0	0.0%
無回答	9	27.3%
合計	33	100.0%



複数選択

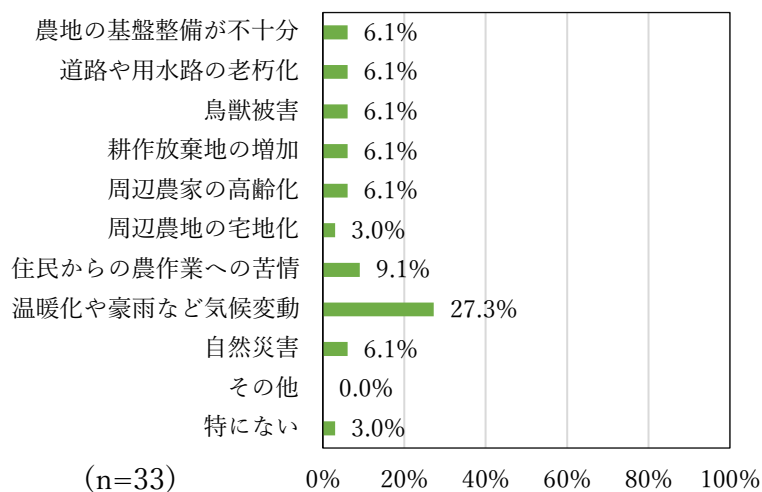
回答	人数	割合
収益性が見込めない	9	30.0%
農地の規模拡大や集積	9	30.0%
労働力の確保	20	66.7%
資金調達	2	6.7%
作業効率が悪い	7	23.3%
農産物の高付加価値化	9	30.0%
その他	2	6.7%
特にない	1	3.3%
合計	59	
無回答	3	
回答者数	30	100.0%



②環境課題

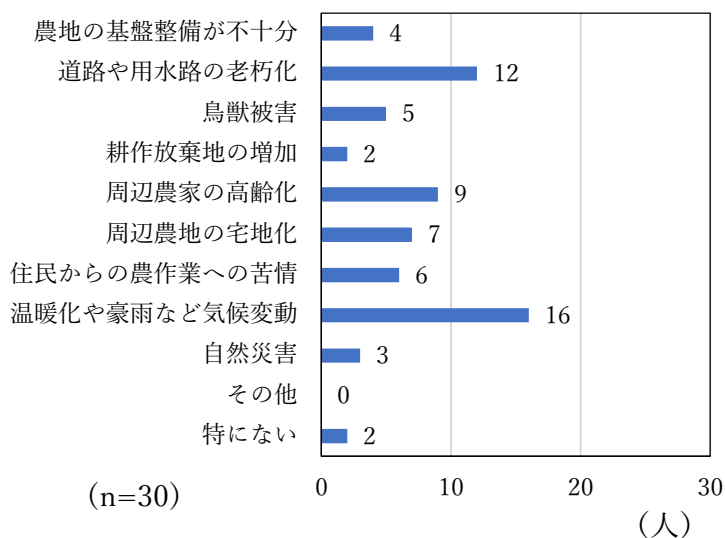
最も困っていること

回答	人数	割合
農地の基盤整備が不十分	2	6.1%
道路や用水路の老朽化	2	6.1%
鳥獣被害	2	6.1%
耕作放棄地の増加	2	6.1%
周辺農家の高齢化	2	6.1%
周辺農地の宅地化	1	3.0%
住民からの農作業への苦情	3	9.1%
温暖化や豪雨など気候変動	9	27.3%
自然災害	2	6.1%
その他	0	0.0%
特にない	1	3.0%
無回答	7	21.2%
合計	33	100.0%



複数選択

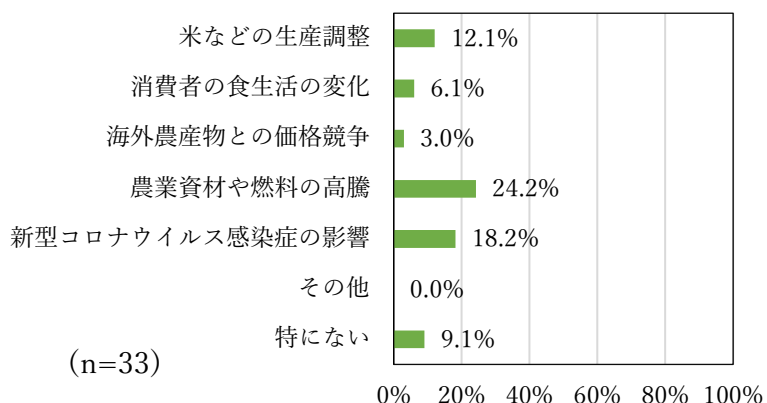
回答	人数	割合
農地の基盤整備が不十分	4	13.3%
道路や用水路の老朽化	12	40.0%
鳥獣被害	5	16.7%
耕作放棄地の増加	2	6.7%
周辺農家の高齢化	9	30.0%
周辺農地の宅地化	7	23.3%
住民からの農作業への苦情	6	20.0%
温暖化や豪雨など気候変動	16	53.3%
自然災害	3	10.0%
その他	0	0.0%
特にない	2	6.7%
合計	66	
無回答	3	
回答者数	30	100.0%



### ③社会情勢

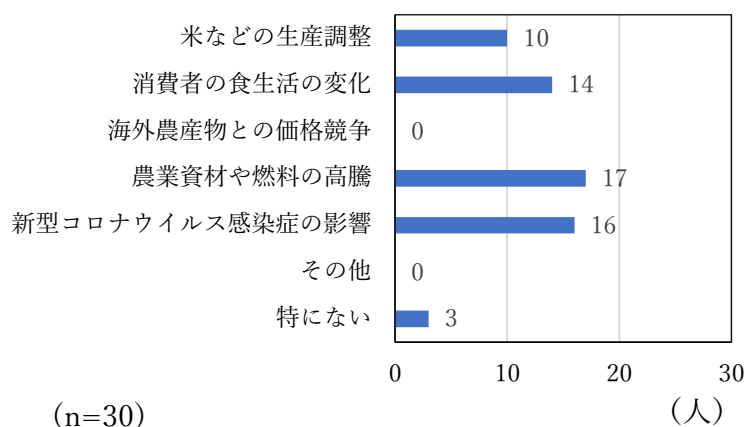
最も困っていること

回答	人数	割合
米などの生産調整	4	12.1%
消費者の食生活の変化	2	6.1%
海外農産物との価格競争	1	3.0%
農業資材や燃料の高騰	8	24.2%
新型コロナウイルス感染症の影響	6	18.2%
その他	0	0.0%
特にない	3	9.1%
無回答	9	27.3%
合計	33	100.0%



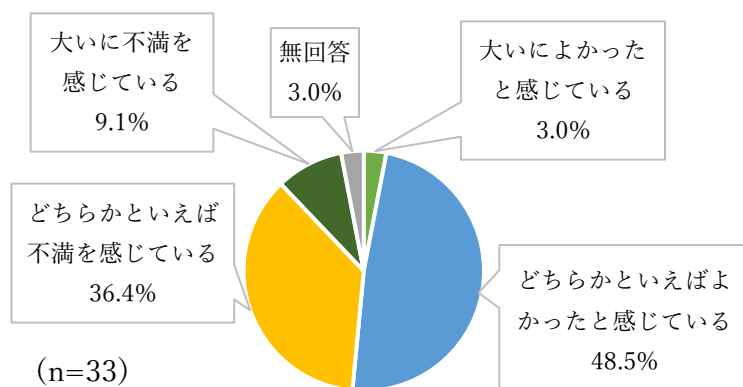
複数選択

回答	人数	割合
米などの生産調整	10	33.3%
消費者の食生活の変化	14	46.7%
海外農産物との価格競争	0	0.0%
農業資材や燃料の高騰	17	56.7%
新型コロナウイルス感染症の影響	16	53.3%
その他	0	0.0%
特にない	3	10.0%
合計	60	
無回答	3	
回答者数	30	100.0%



問 14 経営体代表者として、現在の農業経営環境について総合的にどのように感じていますか。(1つに○)

回答	人数	割合
大いによかったと感じている	1	3.0%
どちらかといえばよかったと感じている	16	48.5%
どちらかといえば不満を感じている	12	36.4%
大いに不満を感じている	3	9.1%
無回答	1	3.0%
合計	33	100.0%



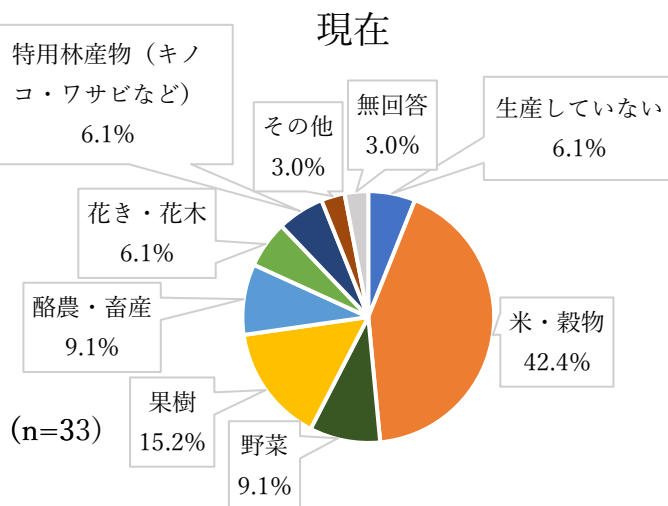
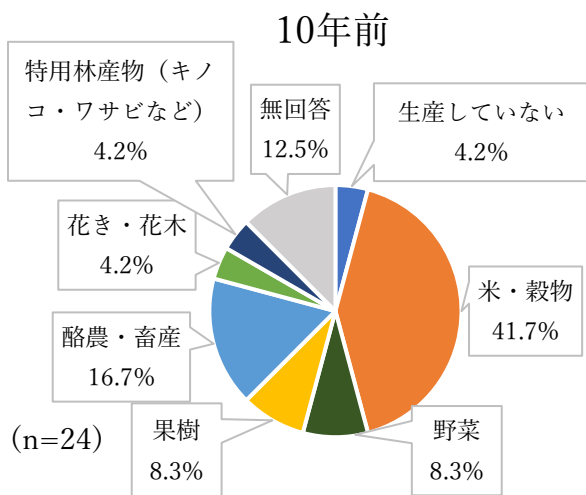
## (2) 10年前からの農業経営の変化

※1 10年前に農業をされていなかった世帯は現在のみ回答してください。

※2 現在の農業経営については、令和2年度の実績又は見込みによって記入してください。

問 15 経営体の主な生産作物を教えてください。

回答	10年前		現在	
	人数	割合	人数	割合
生産していない	1	4.2%	2	6.1%
米・穀物	10	41.7%	14	42.4%
野菜	2	8.3%	3	9.1%
果樹	2	8.3%	5	15.2%
酪農・畜産	4	16.7%	3	9.1%
花き・花木	1	4.2%	2	6.1%
特用林産物(キノコ・ワサビなど)	1	4.2%	2	6.1%
その他	0	0.0%	1	3.0%
無回答	3	12.5%	1	3.0%
合計	24	100.0%	33	100.0%



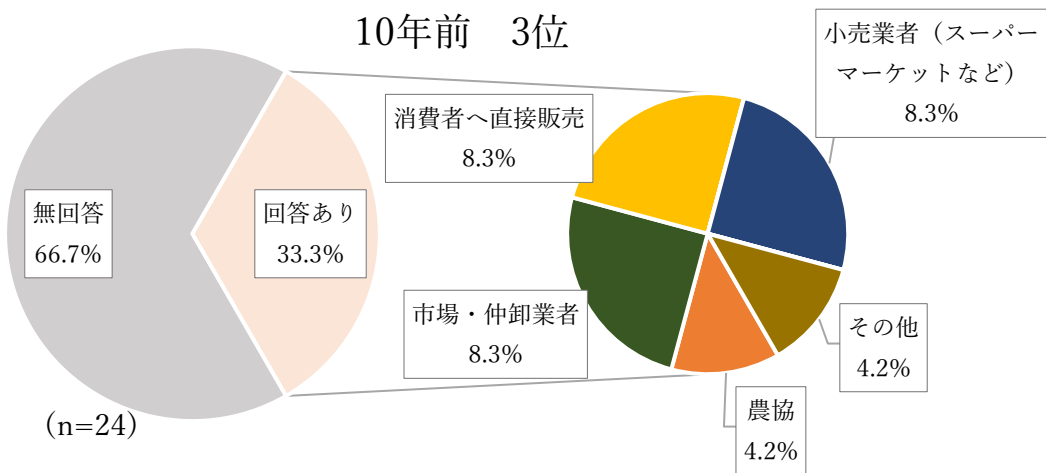
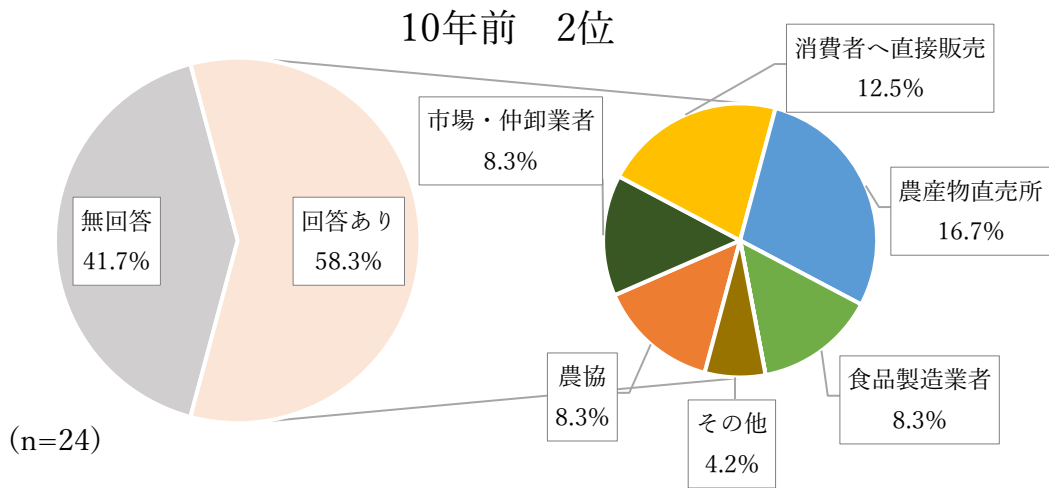
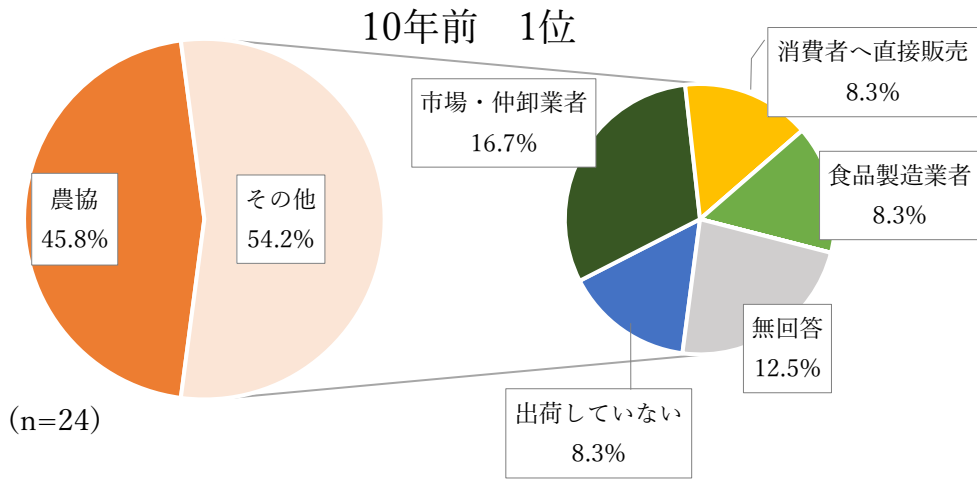
注) 10年前の農業経営に関し、問6で設立年数が10年未満と回答した法人(12経営体)のうち、回答のあった法人(3経営体)は、法人化以前から経営していたものとみなし、それ以外の9経営体を除く24経営体を対象とした。

問 16 経営体の出荷先を教えてください。(出荷額が多い順に上から記入)

10 年前

回答	1位		2位		3位	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
出荷していない	2	8.3%	0	0.0%	0	0.0%
農協	11	45.8%	2	8.3%	1	4.2%
市場・仲卸業者	4	16.7%	2	8.3%	2	8.3%
消費者へ直接販売	2	8.3%	3	12.5%	2	8.3%
農産物直売所	0	0.0%	4	16.7%	0	0.0%
食品製造業者	2	8.3%	2	8.3%	0	0.0%
小売業者(スーパーマーケットなど)	0	0.0%	0	0.0%	2	8.3%
飲食業者	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
宿泊業者	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	1	4.2%	1	4.2%
無回答	3	12.5%	10	41.7%	16	66.7%
合計	24	100.0%	24	100.0%	24	100.0%

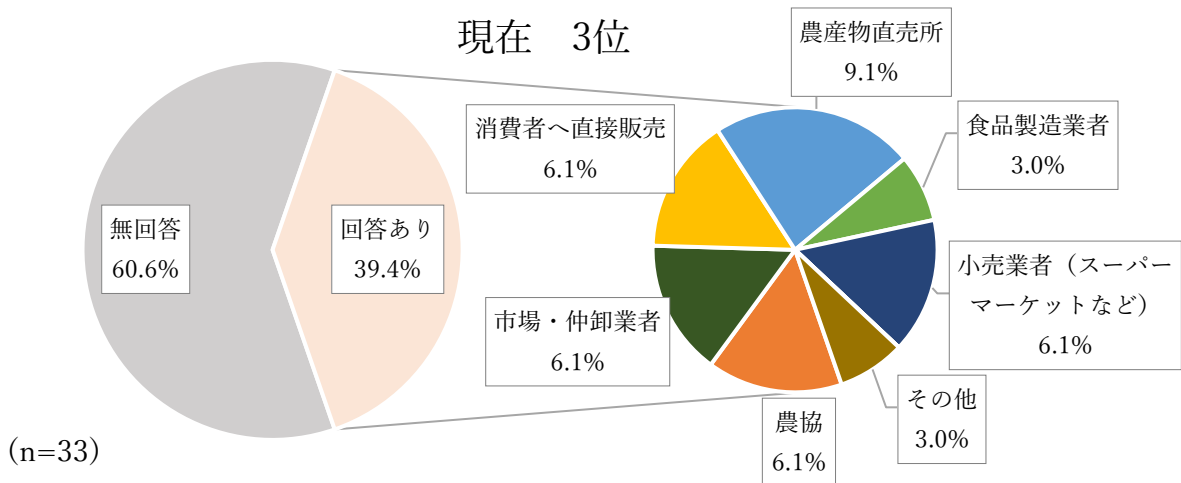
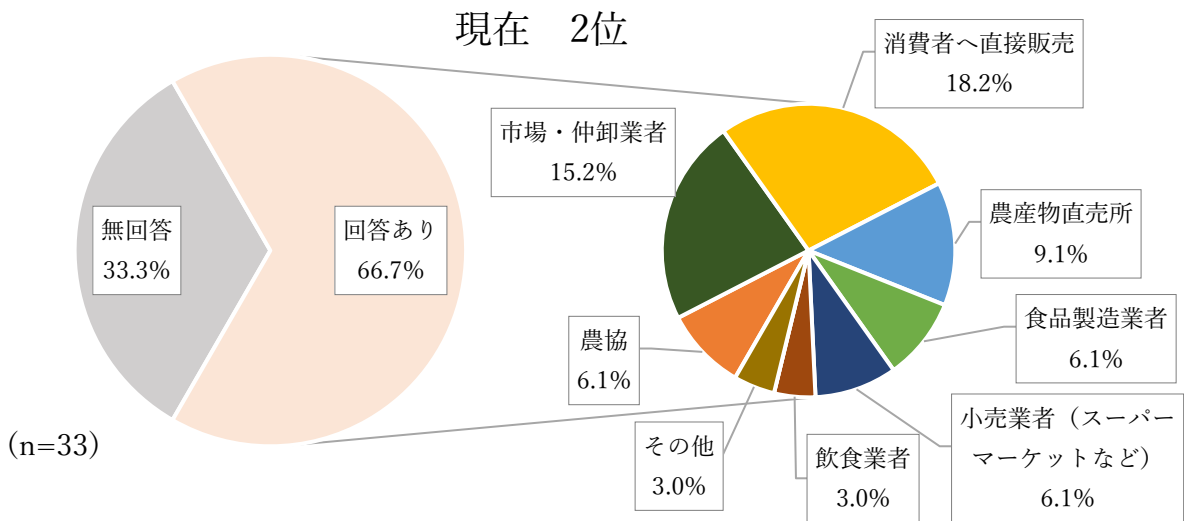
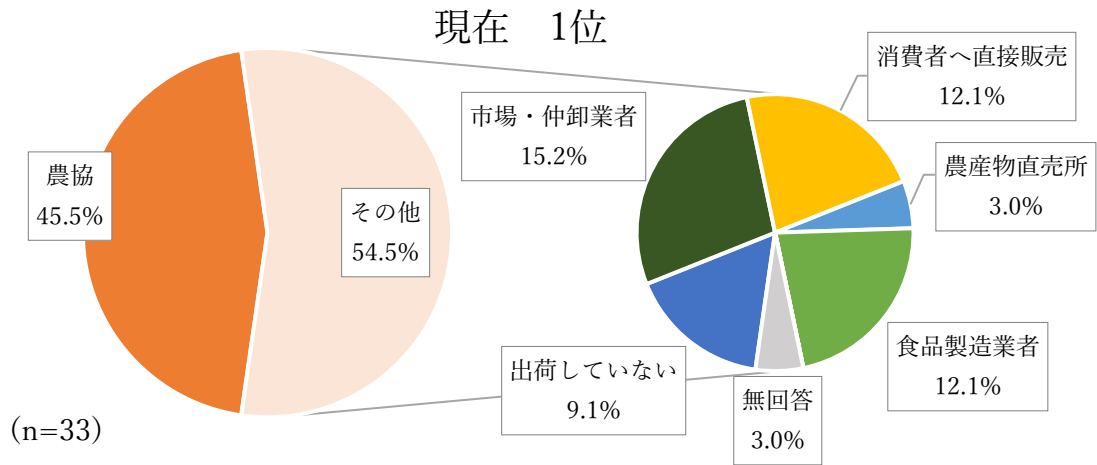
※グラフは次ページ



現在

回答	1位		2位		3位	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
出荷していない	3	9.1%	0	0.0%	0	0.0%
農協	15	45.5%	2	6.1%	2	6.1%
市場・仲卸業者	5	15.2%	5	15.2%	2	6.1%
消費者へ直接販売	4	12.1%	6	18.2%	2	6.1%
農産物直売所	1	3.0%	3	9.1%	3	9.1%
食品製造業者	4	12.1%	2	6.1%	1	3.0%
小売業者(スーパーマーケットなど)	0	0.0%	2	6.1%	2	6.1%
飲食業者	0	0.0%	1	3.0%	0	0.0%
宿泊業者	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	1	3.0%	1	3.0%
無回答	1	3.0%	11	33.3%	20	60.6%
合計	33	100.0%	33	100.0%	33	39.4%

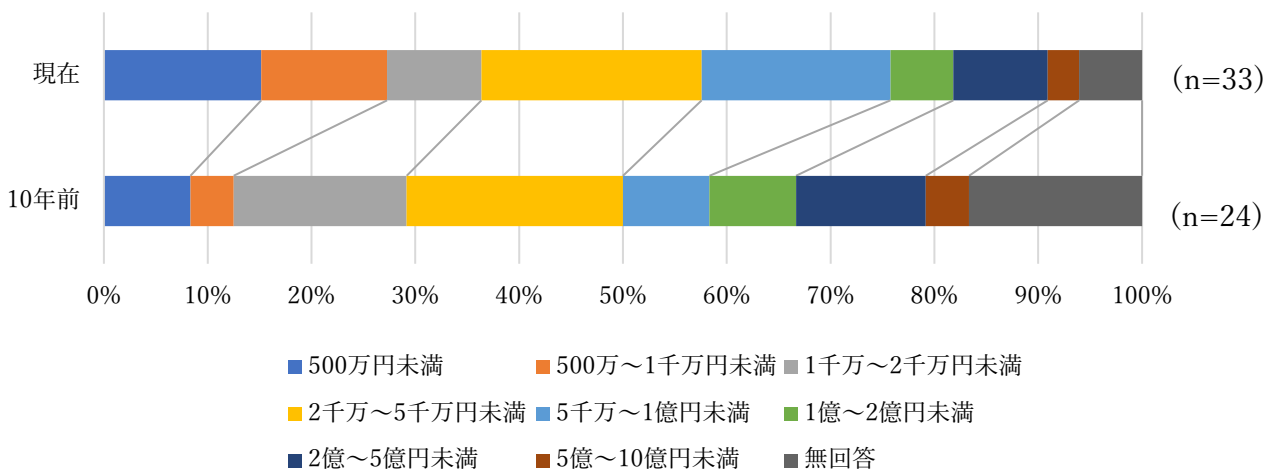
※グラフは次ページ





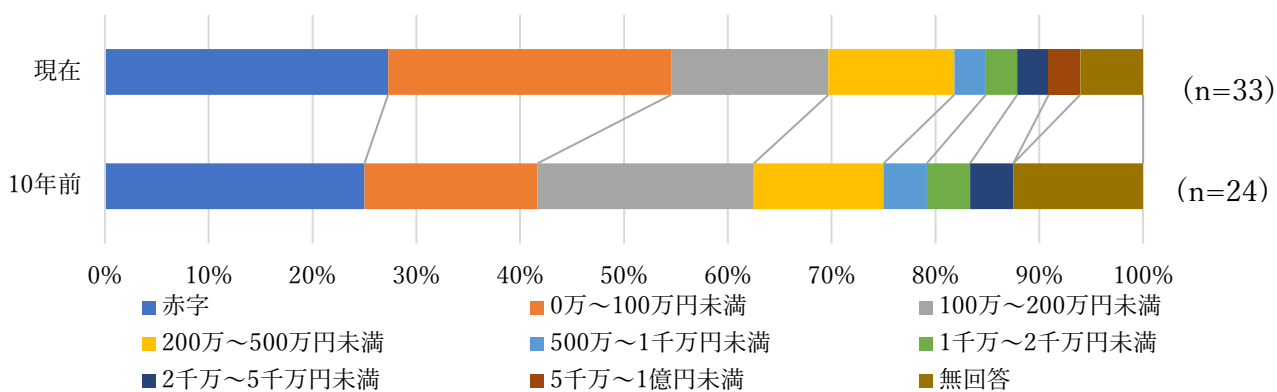
問 17 経営体の年間収益を教えてください。

回答	10 年前		現在	
	人数	割合	人数	割合
500 万円未満	2	8.3%	5	15.2%
500 万～1 千万円未満	1	4.2%	4	12.1%
1 千万～2 千万円未満	4	16.7%	3	9.1%
2 千万～5 千万円未満	5	20.8%	7	21.2%
5 千万～1 億円未満	2	8.3%	6	18.2%
1 億～2 億円未満	2	8.3%	2	6.1%
2 億～5 億円未満	3	12.5%	3	9.1%
5 億～10 億円未満	1	4.2%	1	3.0%
10 億円以上	0	0.0%	0	0.0%
無回答	4	16.7%	2	6.1%
合計	24	100.0%	33	100.0%



問 18 経営体の年間純利益を教えてください。

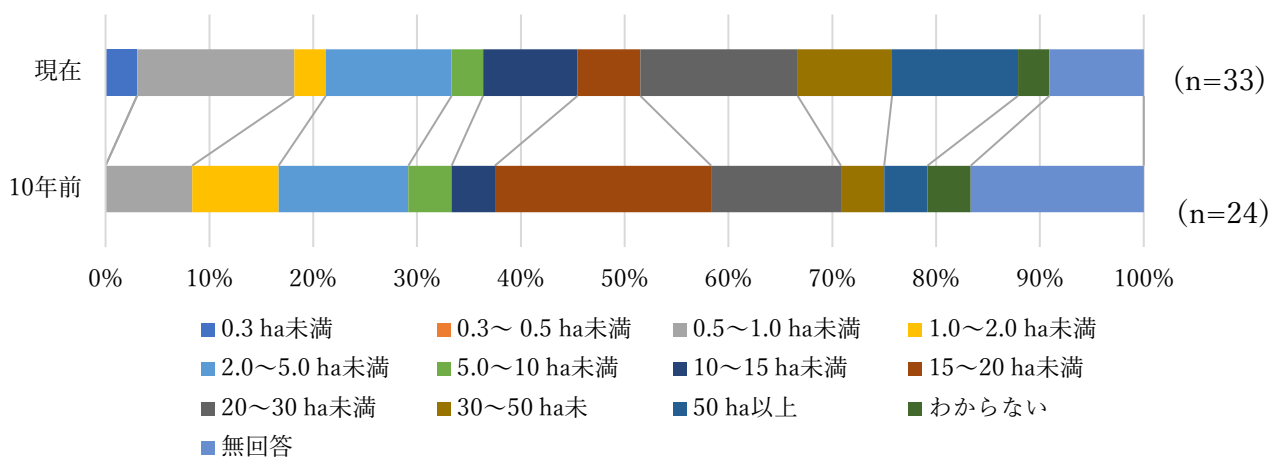
回答	10 年前		現在	
	人数	割合	人数	割合
赤字	6	25.0%	9	27.3%
0 万～100 万円未満	4	16.7%	9	27.3%
100 万～200 万円未満	5	20.8%	5	15.2%
200 万～500 万円未満	3	12.5%	4	12.1%
500 万～1 千万円未満	1	4.2%	1	3.0%
1 千万～2 千万円未満	1	4.2%	1	3.0%
2 千万～5 千万円未満	1	4.2%	1	3.0%
5 千万～1 億円未満	0	0.0%	1	3.0%
1 億～2 億円未満	0	0.0%	0	0.0%
2 億～5 億円未満	0	0.0%	0	0.0%
5 億円以上	0	0.0%	0	0.0%
無回答	3	12.5%	2	6.1%
合計	24	100.0%	33	100.0%



問 19 経営体の農業経営面積を教えてください。

※ 1 ha = 10,000 m<sup>2</sup> ≒ 10 反歩 ≒ 1 町歩

回答	10 年前		現在	
	人数	割合	人数	割合
0.3 ha 未満	0	0.0%	1	3.0%
0.3～ 0.5 ha 未満	0	0.0%	0	0.0%
0.5～1.0 ha 未満	2	8.3%	5	15.2%
1.0～2.0 ha 未満	2	8.3%	1	3.0%
2.0～5.0 ha 未満	3	12.5%	4	12.1%
5.0～10 ha 未満	1	4.2%	1	3.0%
10～15 ha 未満	1	4.2%	3	9.1%
15～20 ha 未満	5	20.8%	2	6.1%
20～30 ha 未満	3	12.5%	5	15.2%
30～50 ha 未満	1	4.2%	3	9.1%
50 ha 以上	1	4.2%	4	12.1%
わからない	1	4.2%	1	3.0%
無回答	4	16.7%	3	9.1%
合計	24	100.0%	33	100.0%

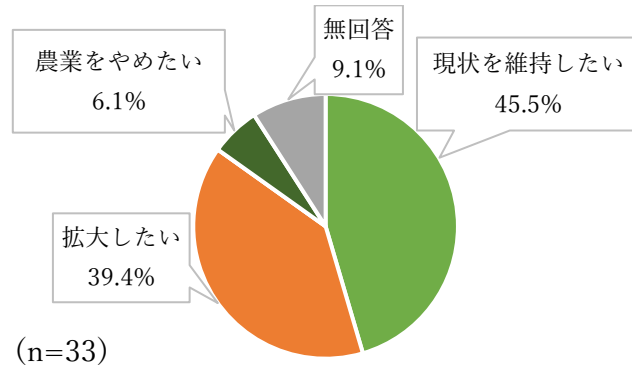


### (3) 今後の農業経営の意向

問 20 ご回答者の経営体では 10 年後の農業経営についてどのようにお考えですか。

#### ①経営規模

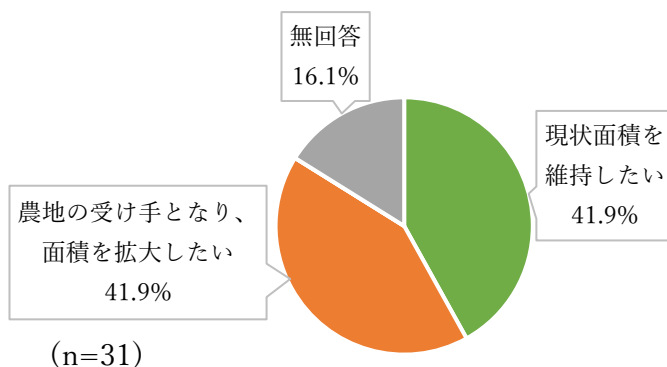
回答	人数	割合
現状を維持したい	15	45.5%
拡大したい	13	39.4%
縮小したい	0	0.0%
農業をやめたい	2	6.1%
無回答	3	9.1%
合計	33	100.0%



#### ②経営方法

(問 20「農業をやめたい」2 経営体を除く 31 経営体のうち)

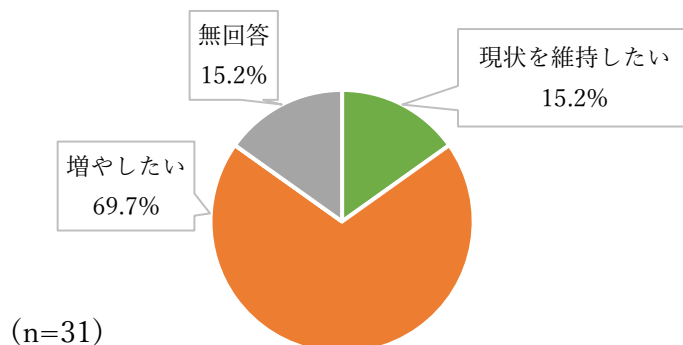
回答	人数	割合
現状面積を維持したい	13	41.9%
農地の受け手となり、面積を拡大したい	13	41.9%
面積を縮小したい	0	0.0%
面積の拡大・縮小以外の方法を考えたい	0	0.0%
無回答	5	16.1%
合計	31	100.0%



#### ③農業所得

(問 20「農業をやめたい」2 経営体を除く 31 経営体のうち)

回答	人数	割合
現状を維持したい	5	15.2%
増やしたい	23	69.7%
減っても構わない	0	0.0%
無回答	5	15.2%
合計	31	100.0%



問 21 ご回答者の経営体が、農業経営に対し将来的に導入を検討していることを教えてください。(複数選択可、最も導入したいことに◎)

最も導入したいこと

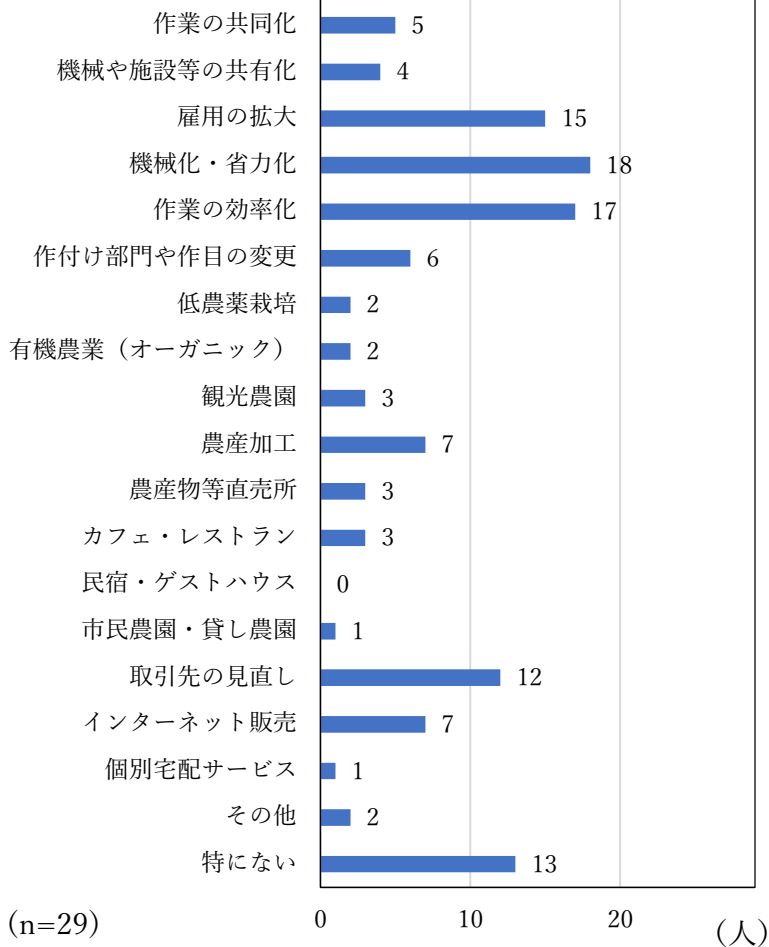
回答	人数	割合
営農組合や集落営農組織への加入	0	0.0%
作業の共同化	0	0.0%
機械や施設等の共有化	0	0.0%
雇用の拡大	0	0.0%
機械化・省力化	3	9.1%
作業の効率化	1	3.0%
作付け部門や作目の変更	0	0.0%
低農薬栽培	0	0.0%
有機農業(オーガニック)	0	0.0%
観光農園	0	0.0%
農産加工	0	0.0%
農産物等直売所	0	0.0%
カフェ・レストラン	0	0.0%
民宿・ゲストハウス	0	0.0%
市民農園・貸し農園	0	0.0%
取引先の見直し	0	0.0%
インターネット販売	0	0.0%
個別宅配サービス	0	0.0%
その他	0	0.0%
特にない	5	15.2%
無回答	24	72.7%
合計	33	100.0%



複数選択

回答	人数	割合
営農組合や集落営農組織への加入	0	0.0%
作業の共同化	5	17.2%
機械や施設等の共有化	4	13.8%
雇用の拡大	15	51.7%
機械化・省力化	18	62.1%
作業の効率化	17	58.6%
作付け部門や作目の変更	6	20.7%
低農薬栽培	2	6.9%
有機農業(オーガニック)	2	6.9%
観光農園	3	10.3%
農産加工	7	24.1%
農産物等直売所	3	10.3%
カフェ・レストラン	3	10.3%
民宿・ゲストハウス	0	0.0%
市民農園・貸し農園	1	3.4%
取引先の見直し	12	41.4%
インターネット販売	7	24.1%
個別宅配サービス	1	3.4%
その他	2	6.9%
特にない	13	44.8%
合計	121	
無回答	4	
回答者数	29	100.0%

営農組合や集落営農組織への加入

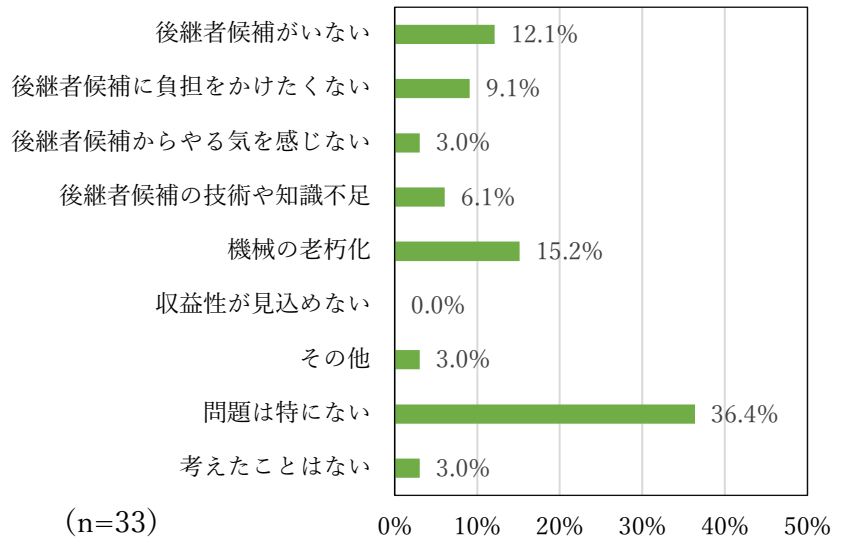


注)「3つまで選択可」としたが4つ以上を選択した回答が目立ったことから、調査設計としての問題も考慮し、合計値を採用した。

問 22 ご回答者が今後、後継者へ経営移譲する際の問題について教えてください。(複数選択可、最も問題だと思うものに◎)

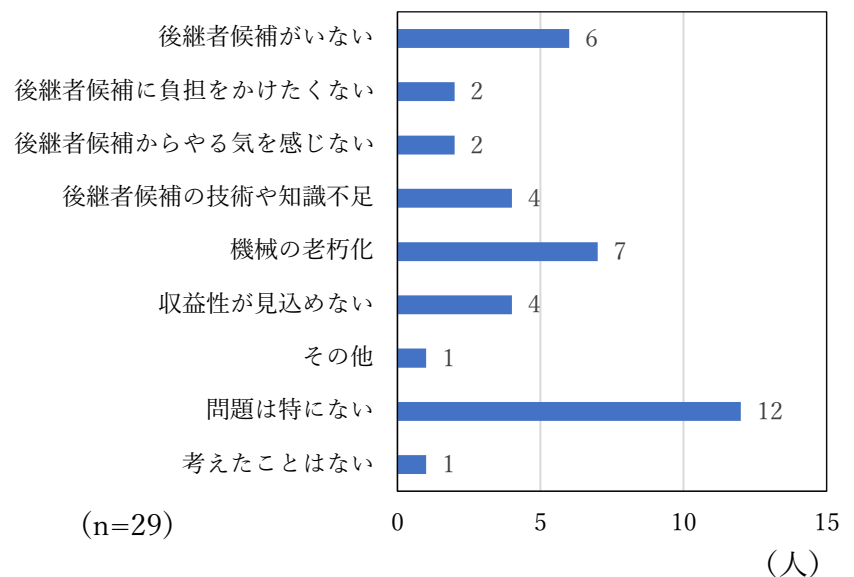
最も問題だと思うもの

回答	人数	割合
後継者候補がいない	4	12.1%
後継者候補に負担をかけたくない	3	9.1%
後継者候補からやる気を感じない	1	3.0%
後継者候補の技術や知識不足	2	6.1%
機械の老朽化	5	15.2%
収益性が見込めない	0	0.0%
その他	1	3.0%
問題は特にない	12	36.4%
考えたことはない	1	3.0%
無回答	4	12.1%
合計	33	100.0%



複数選択

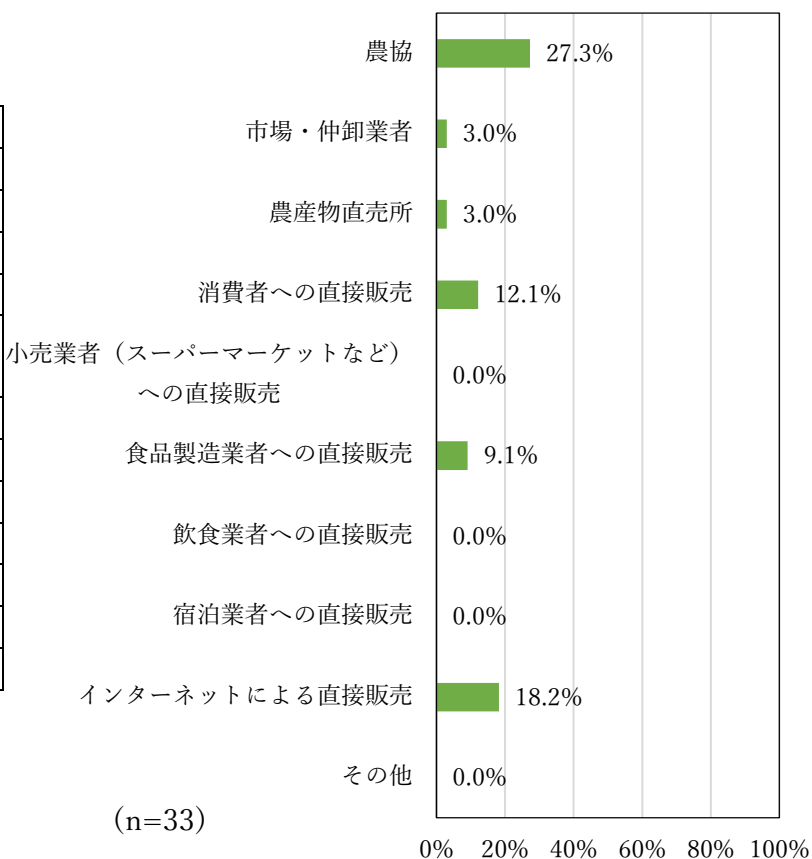
回答	人数	割合
後継者候補がいない	6	20.7%
後継者候補に負担をかけたくない	2	6.9%
後継者候補からやる気を感じない	2	6.9%
後継者候補の技術や知識不足	4	13.8%
機械の老朽化	7	24.1%
収益性が見込めない	4	13.8%
その他	1	3.4%
問題は特にない	12	41.4%
考えたことはない	1	3.4%
合計	39	
無回答	4	
回答者数	29	100.0%



問 23 ご回答者が考える 10 年後の有望な出荷先・販売方法を教えてください。(3 つまで選択可、最も有望だと思うものに◎)

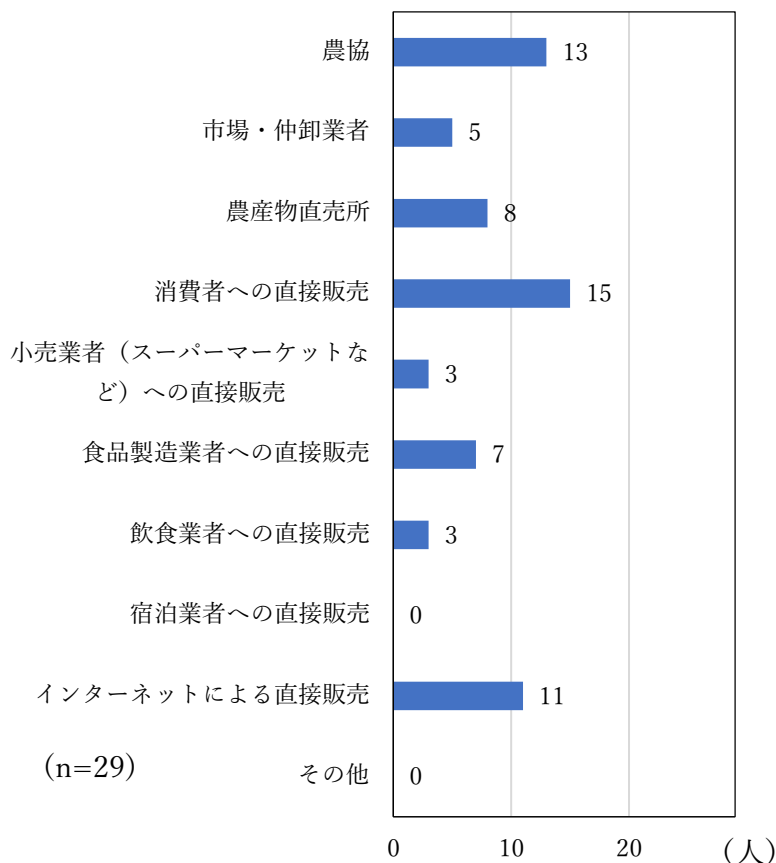
最も有望だと思うもの

回答	人数	割合
農協	9	27.3%
市場・仲卸業者	1	3.0%
農産物直売所	1	3.0%
消費者への直接販売	4	12.1%
小売業者(スーパーマーケットなど)への直接販売	0	0.0%
食品製造業者への直接販売	3	9.1%
飲食業者への直接販売	0	0.0%
宿泊業者への直接販売	0	0.0%
インターネットによる直接販売	6	18.2%
その他	0	0.0%
無回答	9	27.3%
合計	33	100.0%



複数選択

回答	人数	割合
農協	13	44.8%
市場・仲卸業者	5	17.2%
農産物直売所	8	27.6%
消費者への直接販売	15	51.7%
小売業者(スーパーマーケットなど)への直接販売	3	10.3%
食品製造業者への直接販売	7	24.1%
飲食業者への直接販売	3	10.3%
宿泊業者への直接販売	0	0.0%
インターネットによる直接販売	11	37.9%
その他	0	0.0%
合計	65	
無回答	4	
回答者数	29	100.0%





(4) 農業振興に向けて

問 24 安曇野市の農業を振興するためにご回答者が重要だと感じることを教えてください。(3 つまで選択可、最も重要だと感じることに◎)

最も重要なこと

回答	人数	割合
農地の流動化	1	3.0%
集落営農など農家の組織化	0	0.0%
農作業の委託先の確保	1	3.0%
地域で集まる場や話し合いの場	0	0.0%
スマート農業等による省力	1	3.0%
法人化や大規模化による低コスト化	0	0.0%
環境に優しい農業の推進	0	0.0%
安曇野ブランドの強化・統一	9	27.3%
特産農産物の開発・導入	0	0.0%
体験型農場での研修制度	0	0.0%
6次産業化の推進	1	3.0%
新たな市場の開拓	2	6.1%
農業と観光業の連携強化	0	0.0%
生産者と異業種の交流やマッチング	0	0.0%
農家と非農家間の協力関係	0	0.0%
有害鳥獣対策	1	3.0%
新規就農者の育成	3	9.1%
法人参入の積極的支援	1	3.0%
特定外来生物の駆除	0	0.0%
その他	0	0.0%
どれも該当しない	0	0.0%
無回答	13	39.4%
合計	33	100.0%



複数選択

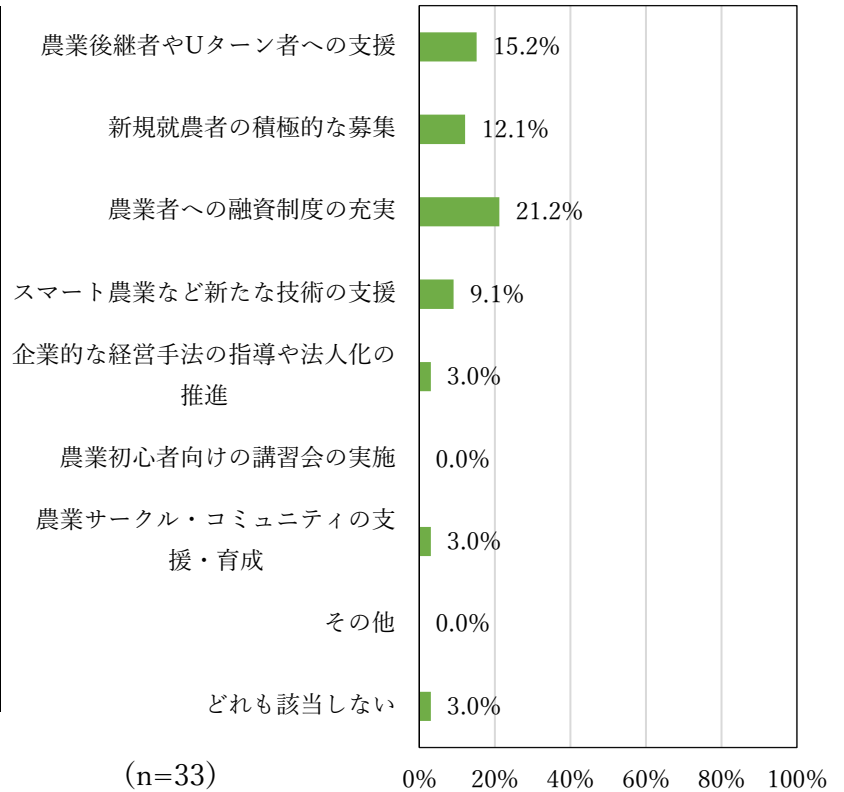
回答	人数	割合
農地の流動化	5	17.9%
集落営農など農家の組織化	0	0.0%
農作業の委託先の確保	2	7.1%
地域で集まる場や話し合いの場	0	0.0%
スマート農業等による省力	6	21.4%
法人化や大規模化による低コスト化	4	14.3%
環境に優しい農業の推進	2	7.1%
安曇野ブランドの強化・統一	13	46.4%
特産農産物の開発・導入	6	21.4%
体験型農場での研修制度	1	3.6%
6次産業化の推進	9	32.1%
新たな市場の開拓	5	17.9%
農業と観光業の連携強化	5	17.9%
生産者と異業種の交流やマッチング	2	7.1%
農家と非農家間の協力関係	1	3.6%
有害鳥獣対策	4	14.3%
新規就農者の育成	5	17.9%
法人参入の積極的支援	2	7.1%
特定外来生物の駆除	2	7.1%
その他	0	0.0%
どれも該当しない	0	0.0%
合計	74	
無回答	5	
回答者数	28	100.0%



問 25 安曇野市の新たな農業者の担い手確保や育成を図るために、ご回答者が必要だと感じることを教えてください。(3 つまで選択可、最も必要だと感じるものに◎)

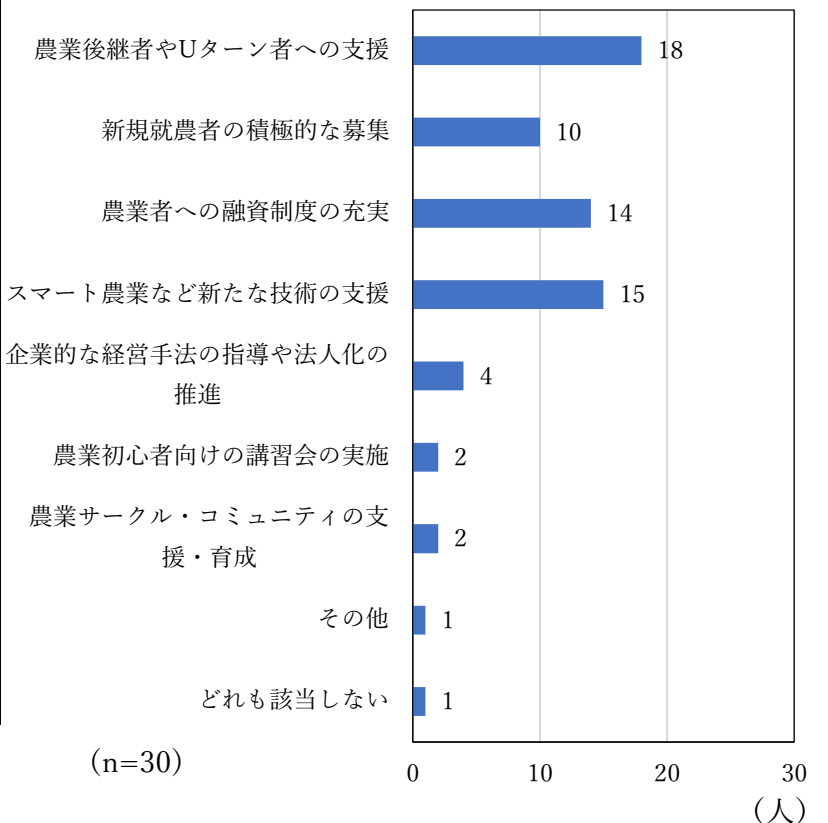
最も必要なもの

回答	人数	割合
農業後継者やUターン者への支援	5	15.2%
新規就農者の積極的な募集	4	12.1%
農業者への融資制度の充実	7	21.2%
スマート農業など新たな技術の支援	3	9.1%
企業的な経営手法の指導や法人化の推進	1	3.0%
農業初心者向けの講習会の実施	0	0.0%
農業サークル・コミュニティの支援・育成	1	3.0%
その他	0	0.0%
どれも該当しない	1	3.0%
無回答	11	33.3%
合計	33	100.0%



複数選択

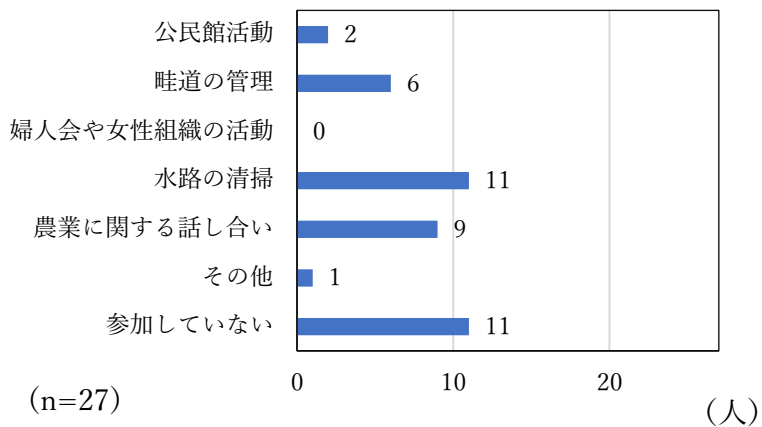
回答	人数	割合
農業後継者やUターン者への支援	18	60.0%
新規就農者の積極的な募集	10	33.3%
農業者への融資制度の充実	14	46.7%
スマート農業など新たな技術の支援	15	50.0%
企業的な経営手法の指導や法人化の推進	4	13.3%
農業初心者向けの講習会の実施	2	6.7%
農業サークル・コミュニティの支援・育成	2	6.7%
その他	1	3.3%
どれも該当しない	1	3.3%
合計	67	
無回答	3	
回答者数	30	100.0%



(5)農村社会の振興に向けて

問 28 経営体として現在参加しているコミュニティ活動はありますか。(複数選択可)

回答	人数	割合
公民館活動	2	7.4%
畦道の管理	6	22.2%
婦人会や女性組織の活動	0	0.0%
水路の清掃	11	40.7%
農業に関する話し合い	9	33.3%
その他	1	3.7%
参加していない	11	40.7%
合計	40	
無回答	6	
回答者数	27	100.0%

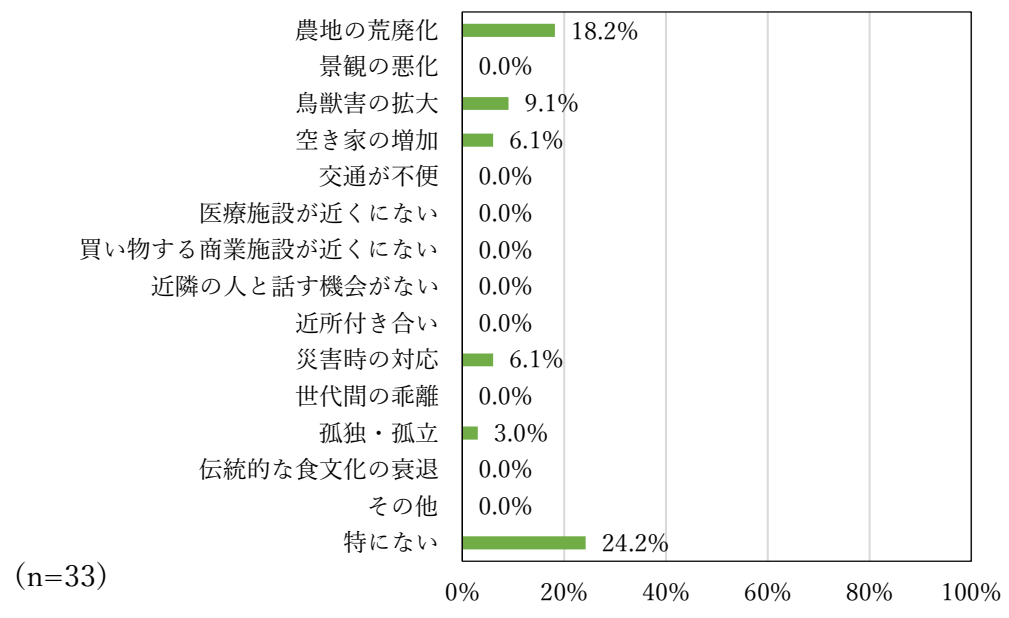


注)問26、問27は自由記述形式のため、別資料。

問 29 ご回答者が農村社会(地域)で暮らすうえで心配なことや不安に感じることを教えてください。(3 つまで選択可、最も該当するものに◎)

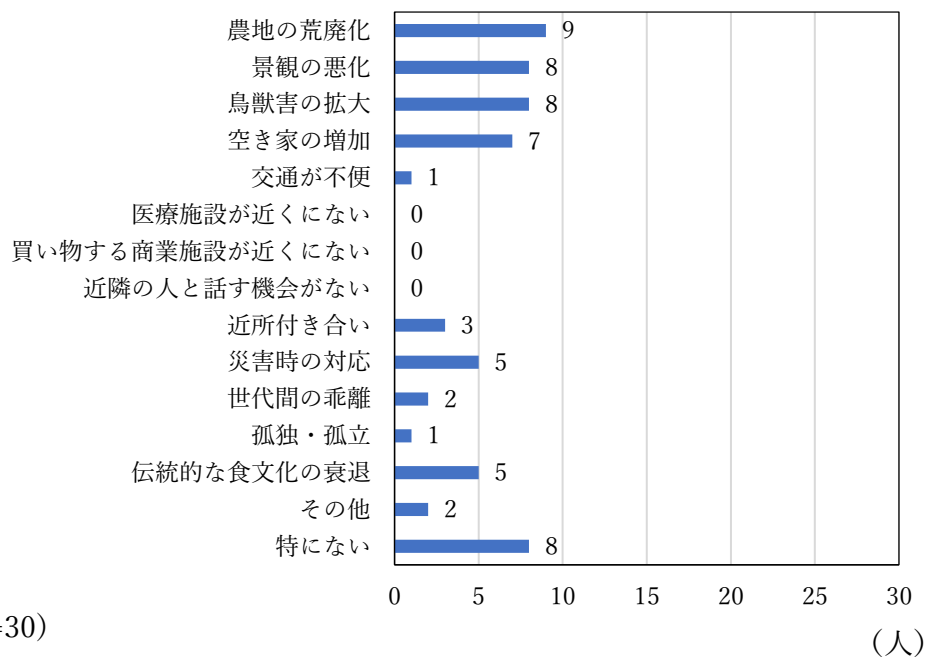
最も該当するもの

回答	人数	割合
農地の荒廃化	6	18.2%
景観の悪化	0	0.0%
鳥獣害の拡大	3	9.1%
空き家の増加	2	6.1%
交通が不便	0	0.0%
医療施設が近くにない	0	0.0%
買い物する商業施設が近くにない	0	0.0%
近隣の人と話す機会がない	0	0.0%
近所付き合い	0	0.0%
災害時の対応	2	6.1%
世代間の乖離	0	0.0%
孤独・孤立	1	3.0%
伝統的な食文化の衰退	0	0.0%
その他	0	0.0%
特にない	8	24.2%
無回答	11	33.3%
合計	33	100.0%



複数選択

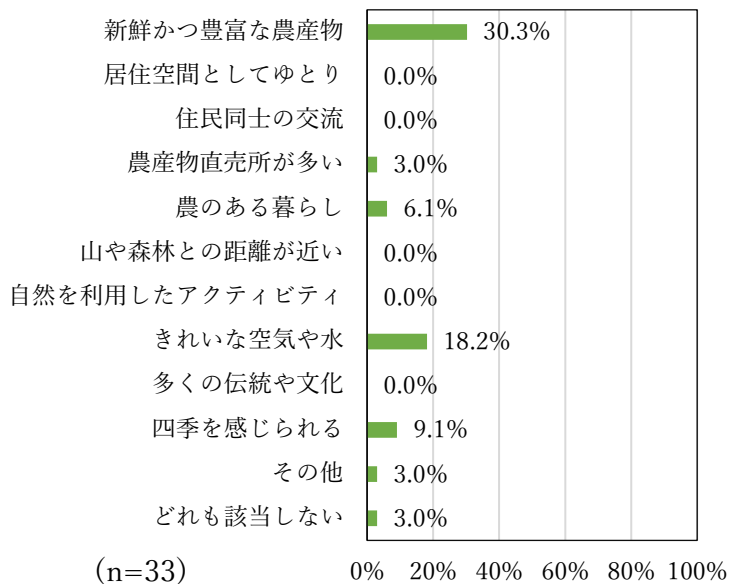
回答	人数	割合
農地の荒廃化	9	30.0%
景観の悪化	8	26.7%
鳥獣害の拡大	8	26.7%
空き家の増加	7	23.3%
交通が不便	1	3.3%
医療施設が近くにない	0	0.0%
買い物する商業施設が近くにない	0	0.0%
近隣の人と話す機会がない	0	0.0%
近所付き合い	3	10.0%
災害時の対応	5	16.7%
世代間の乖離	2	6.7%
孤独・孤立	1	3.3%
伝統的な食文化の衰退	5	16.7%
その他	2	6.7%
特にない	8	26.7%
合計	59	
無回答	3	
回答者数	30	100.0%



問 30 ご回答者が安曇野市の農村社会(地域)がもつ魅力として感じるものを教えてください。(3 つまで選択可、最も該当するものに◎)

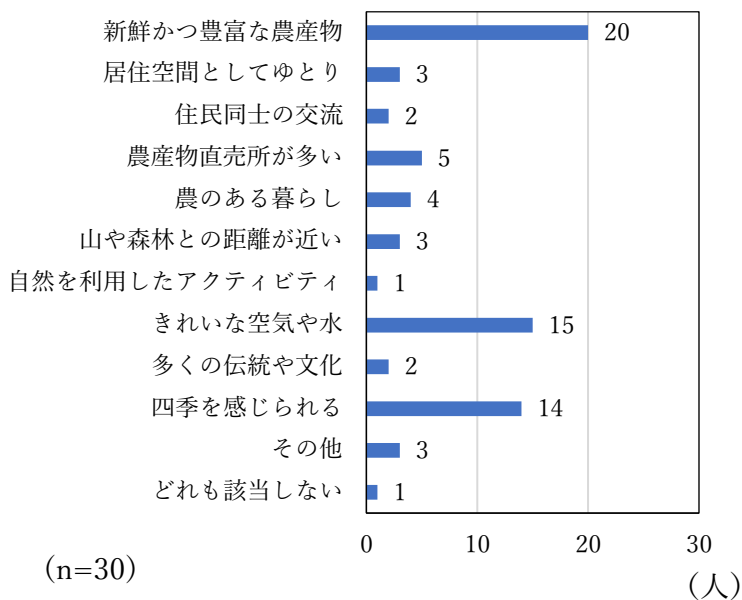
最も該当するもの

回答	人数	割合
新鮮かつ豊富な農産物	10	30.3%
居住空間としてゆとり	0	0.0%
住民同士の交流	0	0.0%
農産物直売所が多い	1	3.0%
農のある暮らし	2	6.1%
山や森林との距離が近い	0	0.0%
自然を利用したアクティビティ	0	0.0%
きれいな空気や水	6	18.2%
多くの伝統や文化	0	0.0%
四季を感じられる	3	9.1%
その他	1	3.0%
どれも該当しない	1	3.0%
無回答	9	27.3%
合計	33	100.0%



複数選択

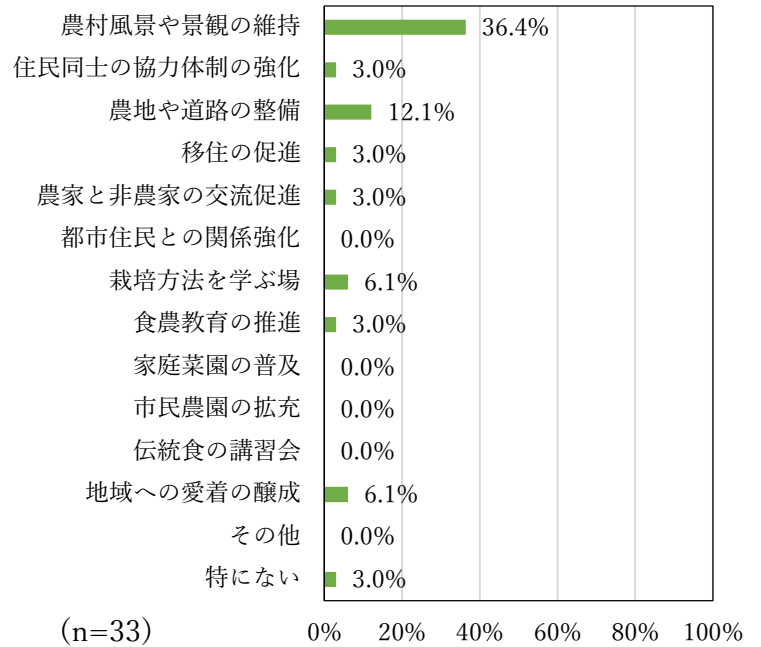
回答	人数	割合
新鮮かつ豊富な農産物	20	66.7%
居住空間としてゆとり	3	10.0%
住民同士の交流	2	6.7%
農産物直売所が多い	5	16.7%
農のある暮らし	4	13.3%
山や森林との距離が近い	3	10.0%
自然を利用したアクティビティ	1	3.3%
きれいな空気や水	15	50.0%
多くの伝統や文化	2	6.7%
四季を感じられる	14	46.7%
その他	3	10.0%
どれも該当しない	1	3.3%
合計	73	
無回答	3	
回答者数	30	100.0%



問 31 安曇野市の農村らしさを生かしたまちづくりを進めるために、ご回答者が必要だと思うことを教えてください。(3 つまで選択可、最も該当するものに◎)

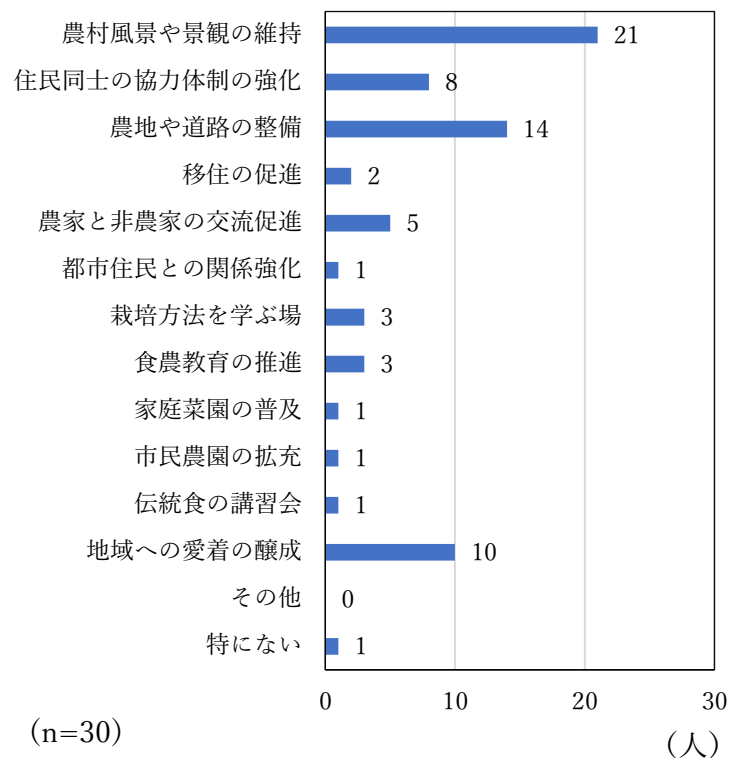
最も該当するもの

回答	人数	割合
農村風景や景観の維持	12	36.4%
住民同士の協力体制の強化	1	3.0%
農地や道路の整備	4	12.1%
移住の促進	1	3.0%
農家と非農家の交流促進	1	3.0%
都市住民との関係強化	0	0.0%
栽培方法を学ぶ場	2	6.1%
食農教育の推進	1	3.0%
家庭菜園の普及	0	0.0%
市民農園の拡充	0	0.0%
伝統食の講習会	0	0.0%
地域への愛着の醸成	2	6.1%
その他	0	0.0%
特にない	1	3.0%
無回答	8	24.2%
合計	33	100.0%



複数選択

回答	人数	割合
農村風景や景観の維持	21	70.0%
住民同士の協力体制の強化	8	26.7%
農地や道路の整備	14	46.7%
移住の促進	2	6.7%
農家と非農家の交流促進	5	16.7%
都市住民との関係強化	1	3.3%
栽培方法を学ぶ場	3	10.0%
食農教育の推進	3	10.0%
家庭菜園の普及	1	3.3%
市民農園の拡充	1	3.3%
伝統食の講習会	1	3.3%
地域への愛着の醸成	10	33.3%
特にない	1	3.3%
その他	0	0.0%
合計	71	
無回答	3	
回答者数	30	100.0%



以上



